

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

要請番号 361 - 99-001

記入日 平成11年2月11日

調査者名 川人美智子

国名	職 種	区分	性別・人数	派遣希望隊次
パナマ	日本語 水産物加工 職種コード 166	新規 1 代目	男 1	12年2次
	現地公用語 Procesamiento de productos Marinos		女 不問	
配 属 先	1) 配属省庁名 (日本語) 職業訓練庁 (現地公用語) Instituto Nacional de Formacion Profesional			
	2) 勤務先名 職業訓練庁エルボンゴセンター (現地公用語) Instituto Nacional de Formacion Profesional			
概 要	3) 住所 ベラグアス県エルボンゴ村 主要都市 サンティアゴ から30 KM 交通手段 車 で 0.5 時間			
	4) 事業内容及び予算 同配属先は中堅技術者養成を目的として国内各センターで、初心者から上級者までを対象に各種技能習得のためのコースを開設している。主なコースは電気、建築、縫製、美容理容、保守操作(自動車整備、船外機)等。			
要 請 概 要	1) 要請理由(目的) 近海で捕れる魚を市場におろす際、保存状態が悪く鮮度を保てない。日持ちのする加工方法を指導し、漁獲魚を有効に活用できる方法の指導を要請された。			
	2) 隊員の地位 技術アドバイザー (現地公用語) Asesor Tecnico			
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術 同訓練所にて1クラス10~15名の生徒(漁民)に対し、近海で捕れる魚(鯛、たら、鯰、鯖等)を初歩的に扱うことから、保存の効く方法を紹介する。主に、干魚(日干し、塩干し)の指導、薫製及び練り製品 <sup>※</sup> の指導。パナマ国内では、魚食の習慣が少なく、漁獲されても市場に出荷されない魚種が多い。それらを利用をする事が望ましい。日常生活の範囲内での調理技術全般が必要とされる。			
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等(写真添付のこと) 調理道具一式			
	5) カウンターパート(人数、学歴、経験、地位、年齢)		6) 指導対象者の技術レベル、年齢 漁民 18才~40才	
		7) 訓練すべき言語(スペイン語)		
8) 外国の援助状況(含む、ボランティアの配置) JOCV隊員2名(漁具漁法、農産物加工)				
条 件	学歴、経験、資格 男性・実務経験 (受入に不可欠な条件のみ記入)			
生 活	生活環境: 気候(熱帯性気候 乾季12月~4月、雨季5月~11月)・気温(25~33℃位) 任地の人口 約4000人 価格 普通 品質 普通 物資 普通			

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

要請番号 36199013 <sup>014</sup>

記入日 平成11年5月31 日  
調査者名 河合恒二・川人美智子

国名	職 種	区分	性別・人数	派遣希望隊次
パナマ	日本語 水産物加工 職種コード 166	新規 代目	男 女 不問	12年2次
	現地公用語 Procesamiento de Productos Acuáticos			
配 属 先	1) 配属省庁名 (日本語) 海運庁海洋資源漁法課 (現地公用語) AUTORIDA MARITIMA Direccion de Recursos Marinos			
	2) 勤務先名 ラ エネア漁民協会 (現地公用語) Asociacion de Pescadores Artesanales en La Enea			
概	3) 住所 ロスサントス県グアラレ町 主要都市 パナマ から250 KM (ラ エネア地区) 交通手段 車 で 4.5 時間			
要	4) 事業内容及び予算 海洋資源局沿岸漁業課は、全国の漁民に対する指導計画立案、漁具漁法についての改良・普及指導を実施している。また、漁民の組織化をはかり、自立運営を目標とする漁業協同組合設立の指導を行っている。			
要 請 概 要	1) 要請理由 (目的) パナマは大太平洋カリブ海に挟まれ海洋資源には恵まれて入るが、漁民の組織化の遅れなどから、漁民に対しての技術指導が進まず、昔ながらの漁法で獲っているため、漁獲量が一定せず、また漁食の習慣もないため生活向上は進んでいない。新たな商品化の可能性を探るとともに活動を始めたばかりの組合の組織化を強化し、漁民の生活向上を図る			
	2) 隊員の地位 技術指導者 (現地公用語) Asesor Tecunico			
要 請 概 要	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術 単純な加工 (切り身にして冷凍) に頼っている漁民に対し、近代的な水産加工を紹介する。又、魚食の習慣も少ない為、組合員や地元の住民を対象に料理法や加工法を紹介し、組合員と協力して新たな商品の開発を図る。しかし、漁獲量が天候などの影響を多大に受け、1週間漁に出れない場合や、販売する魚がない場合もあり、また港の設備にも不備があり、漁具漁法の隊員と協力して漁港や加工場の改善等村落開発的な仕事も期待されている			
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等 (写真添付のこと) 40HPヤマハ船外機を主体に、10~40HPの米国製船外機 主な魚：鯛、さわら、はた、あじ、にべ、エビ等			
要 請 概 要	5) カウンターパート (人数、学歴、経験、地位、年齢) 組合長		6) 指導対象者の技術レベル、年齢 職員及び漁民、住民	
			7) 訓練すべき言語 (スペイン語)	
要 請 概 要	8) 外国の援助状況 (含む、ボランティアの配置) 平和部隊 (米国)、台湾、スペイン			
	条件 学歴、経験、資格 水産高校又は、大学水産学部卒、実務経験3年 (受入に不可欠な条件のみ記入)			
生 活	生活環境：気候 (熱帯性気候 乾季12月~4月、雨季5月~11月) ・気温 (25~33℃位) 任地の人口 500 価格 普通 品質 普通 物資 普通			

# 青年海外協力隊派遣受入希望調査票

事務局記入欄

記入日 平成 12 年 2 月 1 日

調査者名 吉村 卓

要請番号 (028-00008 )

国名	職種名	区分	性別・人数	派遣希望時期
ラオス	(日本語) 森林経営 (職種コード 170)	新規 交代 2 代目	男 1 人	12 年 2 次 絶対の場合 ○印で囲む
	(現地公用語) Forest Officer		女 人 不問 人	
配 属 先 概 要	1) 配属省庁名 農林省・ルアンナムター県農林局			
	2) 勤務先名 ルアンナムター県農林局森林課			
	3) 勤務先住所 Xaysomboun village, LuangNamtha district, LuangNamtha		主要都市 (ルアンプラバン ) から 約400 k m 交通手段 (車 ) で 12 時間	
	4) 事業内容及び予算 森林課は森林行政一般と、自然保護の 2 部門がある。配属となる森林行政一般は、育苗・造林・森林保全・森林調査等の幅広い分野を 8 名で担当している。年間予算8500米ドル			
要 請 概 要	1) 要請理由 (目的) 1. 同課職員及び農民に対する森林造りのための育苗・造林・森林保全・森林調査に関する技術向上及び改善指導 2. 一般農民に対する造林及び森林保全についての啓発活動。			
	2) 隊員の地位 (日本語) 森林課職員		(現地公用語) Forest Officer	
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 1. 苗木供給のための県営苗畑の改善。 2. 森林の復旧方法及び森林保全について、農民に対する啓発活動。			
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等 (写真添付のこと) 1. 下刈機 2. パソコン (Windows95) 3. コピー機 *いずれも支授経費にて購入。			
要 請 概 要	5) カウンターパート (人数、学歴、経験、地位、年齢) Mr.クローバンケオ/ラオス大学林業科卒/経験12年/課長/38才		6) 指導対象者の技術レベル、年齢 経験的知識/20~40才	
	7) 訓練すべき言語: ラオ語			
8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) WCS (The World Conservation Society) と DED German Development Serviceが、自然保護部門で活動中。				
条 件	学歴、経験、資格: 実務経験 (受入に不可欠な条件のみ記入)			
生 活 任 地	生活環境: 気候 (亜熱帯/乾季: 11月~4月、雨季: 5月~10月、気温: 10~35℃位) 人口 (県下 11万人) ・日用品: 価格、品質物資			

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

記入日 平成12年 2月9日

調査者名 杉浦 伸郎 調整員

要請番号 (12200007)

国名	職種名	区分	性別・人数	派遣希望時期
ヨルダン	(日本語): (職種コード): 生態調査 173	新規 交代 代目	男 1人 女 人 不問 人	平成12年2次 絶対の場合 ○印で囲む
	(現地用語): Ecological Resarch			

配 属 先 要	1) 勤務先名: 王立自然保護協会 (NGO/社会開発省登録) (現地用語): The Royal Society for the Conservation of Nature			
	2) 住所: P. O. Box 6354 Amman 11183 Jordan TEL: 06-5337931/2 FAX: 06-5347411	主要都市 (アンマン) から 交通手段 ( ) で	0 km 時間	
	3) 事業内容及び予算: ヨルダンの自然保護を目的に、フセイン前国王の後援の下1966年に設立されたNGO。主な活動目的は、1) 自然保護区の設定と管理、2) 稀少鳥種の保護・増殖、3) 動植物の生態調査・記録、4) 天然資源の持続可能な利用推進、5) 自然保護・環境保全のための啓蒙活動、等があげられる。運営資金はそのほとんどが寄付やメンバーの会費などによって賅われている。年間予算はJD1,285,000 (=US\$1,815,000)程度。スタッフは総数120名ほど。メンバーは700~800名。			

要 請 概 要	1) 要請理由 (目的): 同協会は狩猟愛好家 (主に鳥類) のためのライセンスの発行と、指導・監督を請け負っている。捕獲数は制限されているものの、その設定値が現状に即したものであるかどうか、近年本格的な生態調査が行われていないため不明である。そこで、狩猟対象種の正確な数の把握と環境に配慮した狩猟計画の策定が急がれている。また実際に巡回し、指導・監視に当たっているレンジャーは全国で5人しか居ないため効率的な業務計画の立案や、レンジャーの絶対数を補うために各地域での啓蒙活動を行い、地域住民の意識向上と協力関係を育てて行く。それらに対するプログラムの助言も期待されている。			
	2) 隊員の地位 (日本語): 調査員 (現地用語): Resarcher			
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲: 1) 協会職員や研究者と共に、全国を回って鳥類を中心に種の固定や個体数等の生態調査を行い、統計を纏める。が主に期待されている業務であり以下、2) その統計を基に、適正な狩猟形態・捕獲数を決定する。3) 官憲と協力し、狩猟マナーの徹底を周知・実行させる。4) 教育機関や青少年センターを通じて自然保護の啓蒙活動を行う。と言ったことが期待されている。 鳥類に関する専門知識と、豊富な野外調査経験が必要。同協会の職員の大半は流暢な英語を話す為、英語が得意であることが望ましい。写真技術もあるとなお良い。更に自然保護に関する啓蒙教育活動に興味があればよい。また砂漠地帯でのフィールドワークが出来る体力も要求される。なお、性別は当地域の風習に照らして、男性が良い。			
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式・設備等 (写真添付のこと): 特には無いが、同協会のPC (Win.)を情報収集・分析に使う事になる。			
要	5) カウンターパート (人数、学歴、経験、地位、年数) 生物学を学んだ、経験4年のスタッフ1名 レンジャー5名 (経歴は様々)		6) 指導対象者の技術レベル、年齢 知識・経験は様々	
	7) 訓練すべき言語 (英語・アラビア語)			
8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置): 写真隊員が1名活動中。他に平和部隊2名が自然保護区で調査員として派遣されている。博物館新設の観光案件でJICAとの協力関係がある。				

条件	学歴、経験、資格 : 大学卒、男性 (受入れに不可欠のみ記入)
----	------------------------------------

生活	生活環境: 気候 (乾期 4月~10月 雨期 11月~3月) ・気温 (夏 35℃位) 住地の人口 (175万人) ・日用品: 価格 (高い・安い・普通)、品質 (良い・普通 悪い) 物質 (豊富・普通・欠乏)
----	---

①募集資料用

# 青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

記入日 平成12年 2月 7日

調査者名 石井 博之

要請番号 (243-00-0-02)				
国名	職種名	区分	受入希望人数	派遣希望時期
マラウイ共和国	(日本語) 生態調査 (職種コード) 173	新規	1人	13年1次 (絶対の場合○印)
	(現地公用語) ecological research	○交替 5代目		
配属先概要	1) 配属先省庁名 (日本語) 森林天然資源省 (現地公用語) Min. of Forestry and Natural Resources			
	2) 勤務先名 (日本語) 国立公園野生生物局 カスング国立公園 (現地公用語) Dep. of National Parks and Wildlife, Kasungu National Park			
	3) 勤務先住所 主要都市 (リロンゲ) から 160Km P.O.Box 43, Kasungu 交通手段 (バス) で 3時間			
	4) 事業内容及び予算 首都リロンゲから約120Km北に位置し、西側をザンビアと接する国立公園。面積は約2,300km <sup>2</sup> 。公園内に、ロッジ・管理事務所・車両整備のための作業所および調査課の事務所と研究室がある。園内動植物調査を主な業務としている。			
要請概要	1) 要請理由 (目的) 公園では野生動植物の行動範囲、哺乳類の寿命などに関する調査・研究を計画し、運営を行なっているが、行動範囲の調査もシステム化されているものとなっていないなど、現スタッフの技術レベルが非常に低いので、更なる技術指導が必要とされている。 近隣のコタコタ自然保護区へ出張調査活動を行うこともある。			
	2) 隊員の地位 (日本語) 技術助言者 (現地公用語) technical adviser			
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 フィールドでの調査は園内スカウトに任せ、隊員は調査計画の立案・データの分析/整理・計画書の作成などを行う。調査課スタッフの技術レベルは低く、現在行われているプロジェクトも初歩的なものが多い。しっかりとした技術指導及び助言のできる人材が求められている。 僻地であるため、小型自動二輪免許を持っていることが望ましい。(マラウイ隊員への単車貸与は小型以上自動二輪免許保持が必須条件)			
	4) 隊員が利用、または取り扱う機材の機種名・形式、設備等 (写真添付のこと) Nikon Field Scope(EX), ASTラップトップコンピューター (IBM互換、現在故障中)、プリンター (エプソンLQ1170)			
	5) カウンターパート (人数、学歴、経験、地位、年齢) 公園野生生物管理官1名 (大卒、経験5年)		6) 指導対象者の技術レベル、年齢 指導対象者である、スカウトの技術レベルは低く、30-50才)	
	7) 訓練すべき言語 (英語)			
	8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) カスングの町中にあるマネージメントセクションにピースコーが1名。 JOCV生態調査隊員はマラウイの他の国立公園に2名配属されているが、国立公園野生生物局の予算不足により人数を減らされる方向である。			
	条件	学歴、経験、資格、性別 (受入に不可欠な条件のみ記入) 大卒 (生物学系)、普通二輪免許 (小型)		
生活	生活環境: 気候 ( 乾季5月~11月 雨期12月~4月) ・気温 (15~30℃位) 任地の人口 (約100人) ・日用品: 価格 (○高い・普通・安い)、品質 (良い・○普通・悪い) 物資 (豊富・普通・○欠乏)			

事務局記入欄

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入日 平成12年 2月 9日  
調査者名 石井 博之

要請番号 (243-00-0-03)				
国名	職種名	区分	受入希望人数	派遣希望時期
マラウイ共和国	(日本語) 生態調査 (職種コード) 173 (現地公用語) Ecological Reseech	新規  ○ 交替 (3代目)	1人	12年2次 (絶対の場合○印)
配属先概要	1) 配属先省庁名 (日本語) 観光・公園・野生生物省 (現地公用語) Min. of Tourism, Parks and Wildlife			
	2) 勤務先名 (日本語) 国立公園野生生物局 リウオンデ国立公園 (現地公用語) Department of National Parks and Wildlife, Liwonde National Park			
	3) 勤務先住所 主要都市 (ブランタイヤ) から 140 Km P.O.Box 41, Liwonde 交通手段 (バス) で3時間			
	4) 事業内容および予算 リウオンデ国立公園は面積約550平方km、マロンベ湖から南流するシレ川の河畔を中心とした公園である。5名のオフィサーを中心にアシスタント・オフィサー、ドライバー、メカニック等多くのスタッフが勤務している。また、約20名のスカウト (レンジャー) が4ヶ所のキャンプに常駐している。おもな業務は公園の管理・環境教育・動植物調査・経理である。			
要請概要	1) 要請理由 (目的) 当公園調査部では公園内及び周辺地域における動物・植物・気象・自然・資源利用・密猟等に関する情報を収集し、解析する役割を担っている。しかし実施の調査、又、データ解析に関する知識・経験を有する人材が不足している。リウオンデ国立公園は動植物相の豊富さや観光客の多さではマラウイ国内一の公園であり、適切な運営・管理のための調査が必要とされている。			
	2) 隊員の地位 (日本語) 公園野生生物調査官 (現地公用語) Parks and Wildlife Officer			
	3) 期待される具体的業務内容および求められる技術の範囲 動物生態学や植生、自然環境に関するデータ収集と解析等の知識、特に大形哺乳動物に関する個体数調査や追跡調査の経験があった方が良い。業務は主に調査・研究に絞られるが、自然保護や国立公園管理に感心と理解があること。また、厳しい予算状況、機材の不足等の問題がある中で調査計画を立案し、実施していく能力が求められる。			
	4) 隊員が利用、または取り扱う機材の機種名・形式、設備等 (写真添付のこと) 四輪駆動車 (運転はドライバー) ・双眼鏡・フィールドスコープ・GPS受信機・テント・スポットライト			
	5) カウンターパート (人数、学歴、経験、地位、年齢) 1名、大卒、16年 Assistant Parks and Wild Officer、36歳		6) 指導対象者の技術レベル、年齢 対象者はカウンターパート及びParks and Wildlife Assistant 1名 (30歳)。経験は少しある。	
	7) 訓練すべき言語 (英) 語			
	8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) 環境教育部門にピースコー1名。ドイツのフランクフルト動物協会から派遣されているレンジャー訓練担当の南アフリカ人1名。			
	条件	学歴、経験、資格、性別 (受入に不可欠な条件のみ記入) 大卒 (生物学系)、普通二輪免許 (小型)		
生活	生活環境: 気候 (乾季5月~11月 雨期12月~4月) ・気温 (20~38℃位) 任地の人口 (約5万人) ・日用品: 価格 (高い・○普通・安い)、品質 (良い・○普通・悪い) 物資 (豊富・○普通・欠乏)			

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

記入日：平成11年8月10日

調査者名 小宮 裕恵 調整員

要請番号 50799101

国名	職種名	区分	受入希望人数	派遣希望時期
ブルガリア	(日本語) 生態調査 (職種コード) 173	新規 交替	1人	12 / 2 絶対の場合 ○印で囲む
	(現地公用語) Ecological Research			

配属先概要	1) 配属省庁名 (日本語) 環境・水省 (現地公用語) Ministry of Environment and Water
	2) 勤務先名 (日本語) 国立ソフィア中央環境研究所 (現地公用語) National Centre of Environment and Sustainable Development (NCESD)
	3) 勤務先住所 主要都市 (ソフィア) 136 Tzar Boris III Boulevard, P.O. Box 205, 1618 Sofia 交通手段
	4) 事業内容及び予算：ブルガリア国内にある15の地方環境監視局を総轄する中央研究所である。研究所は主に3つの部：モニタリング、研究室、情報部（地方監視局からの情報集積）とに分かれており、研究職員は主に、水生生態学、微生物学、毒性学の専門家である。 予算は年間4億1千レバ（41万ドイツマルク）

要請概要	1) 要請理由 (目的)：NCESDを中心にその他5つの地方環境監視局が1992年から全国内河川の生物モニタリングを開始しており現在約65%の調査を終えている。NCESDでは現在わずか5人の生態調査専門家が作業を行っているが人手不足から作業が遅滞しており、隊員と連携して作業の円滑化を図りたいとしている。また、既にヴェリコタルノヴォ、ヴァルナ地方監視局に隊員が派遣されており、更にブルガスからも派遣要請がでており、全国規模で隊員の連携を図りプロジェクト推進およびデータベース化をすすめたいとしている。	
	2) 隊員の地位：(日本語) (現地公用語) 水質バイオモニタリングコーディネーター Coordinator of Water Biological Monitoring	
	3) 期待される具体的業務内容及求められる技術の範囲： 主には上記プロジェクトの遂行：国内河川の生態調査、および研究所が行うその他の分析一般への参加。隊員は水性生物学、微生物学、毒性学のどれかを専門にしていることが必須である。	
	4) 隊員が利用、又は取り扱う器材の機種名、型式、設備等。 (水生生物観察調査実験室) MAX45倍の顕微鏡 (4台) MAX2000倍カメラ付顕微鏡 (1台)、吸光光度計 (河川水の毒性評価実験室) 300 TOXICITY ANALYZER、冷蔵庫 (-200度まで)、 (微生物による水質分析実験室) オートクレーブ(蒸留滅菌器)、恒温槽、クリーンベンチ等。 その他フィールド調査用の小型PHメーター、溶在酸素メーター、プランクトンネット等。	
要	5) カウンターパート (人数、学歴、地位、年齢)： Mr. Svetoslav Cheshmedjiev プロヴディフ大学院卒 (環境化学) 生態調査 (水生生物) 分野で6年の実務経験 NCESDの水質バイオモニタリングプログラムの主任 31歳	6) 指導対象者の技術レベル、年齢： 全員水生生態学者、化学者、環境専門家
	7) 訓練すべき言語 (ブルガリア) 語	
8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置)： PHARE から100,000ECUの器材援助を受けている。92～93年にはPHAREコンサルタントが指導を行った。		

条件	学歴、経験、資格、性別：大学卒、水生生態学専攻、水域調査実務経験2年 (受入に不可欠な条件のみ記入)
----	---

生活	生活環境： ・気候 (明確な四季 乾期 月～ 月・雨期 月～ 月・気温 ℃位) ・任地の人口 (約120万人) ・日用品：価格 (高い・普通・安い)、品質 (良い・普通・悪い)、物資 (豊富・普通・欠乏)
----	---

# 青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

記入日：平成11年11月23日

調査者名 小宮裕恵調整員、原浩治シニア隊員

要請番号 (507-99-1-12)				
国名	職 種 名	区 分	受入希望人数	派遣希望時期
ブルガリア	(日本語) 生態調査 (職種コード: 173)	新規 交替	1人	12年2次隊 絶対の場合 ○印で囲む
	(現地公用語) Ecological Research			
配 属 先 概 要	1) 配属省庁名 (日本語) 環境・水省 (現地公用語) Ministry of Environment and Water			
	2) 勤務先名 (日本語) 国立スレバルナ環境保護区事務所 (現地公用語) Management Unit of Srebarna Biosphere Reserve			
	3) 勤務先住所 主要都市 (Ruse) から東方約110KM 3 Drujuba, 7015 Srebarna 交通手段 (バス) で2時間			
	4) 事業内容および予算： スレバルナ自然保護区は湖とヨシ等からなる湿地帯で、世界的に希少な鳥類 (ダルマティアベリカン、ブロンズトキ、コピトウ等) が繁殖することで知られ、ユネスコの世界遺産とラムサール条約指定保護区とされている。当保護区事務所の事業は鳥類を中心とした動物の生息種の把握、環境の保全である。スタッフは所長1名、レンジャー2名。予算は環境省よりルセ地域環境監視局を通じて、年間約6000レヴァ (約3000ドル)。			
要 請	1) 要請理由 (目的)： 同自然保護区は世界遺産およびラムサール条約に登録される貴重な湿地帯であるが、有意義な自然保護活動を行っていく上での基礎データ、人材が不足している。今後の環境保全に繋がるような継続的調査、保護活動に協力できる人材が引き続き要請されている。			
	2) 隊員の地位 (日本語) 生態環境調査員 (現地公用語) Ecological Environmental Researcher			
	3) 期待される具体的業務内容および求められる技術の範囲： 日常的な湿地管理業務 (保護区内のパトロール、ベリカンのコロニー補修、湖の水位調節等) に協力する。鳥類の観察・標識調査及びファウナ調査 (鳥、植物、昆虫等) 等を継続的にを行うことで、基本データの採集・蓄積を行う。カスミ網を使った捕獲調査の経験があるとなお良い。 保護区周辺の地域住民との共存を考慮した自然保護活動を提案・実行していくことが望ましい。			
付 要	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等 (写真添付のこと)： 直視型スコープ (望遠鏡)、観察用三脚、カメラマウント、採泥器、カメラ (隊員支援経費で導入) 双眼鏡、無線機、ポート			
	5) カウンターパート (人数、学歴、地位、年齢)： Mr. Jordan Kutzarov (所長、獣医学科卒、30才)		6) 指導対象者の技術レベル、年齢： 7) 訓練すべき言語 (ブルガリア) 語	
	8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置)： これまでにJOCV隊員2名派遣 (現在10年度1次隊員が活動中) ユネスコより調査用車両、ラムサール条約よりコンピュータが寄贈されている。 10年程前に米援助庁が湖とドナウ河を連結する水路建設に資金援助。			
条 件	学歴、経験、資格、性別： 湿地生物に関する専門知識 (特に鳥類、植物) (受入に不可欠な条件のみ記入)			
生 活	生活環境：・気候 (明確な四季) 乾期 月～ 月・雨期 月～ 月・気温 ℃位) ・任地の人口 (500人) ・日用品：価格 (高い (普通・安い)、品質 (良い (普通・悪い)、物資 (豊富・普通・欠乏)			



# 青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

記入日 平成12年02月03日

要請番号 (046-00009)

調査者名 後藤 晃

国名	職種名	区分	性別・人数	派遣希望時期
フィリピン	(日本語) 植林 (職種コード) 174 (現地公用語) Afforestation	新規 交代  代目	男 1人 女 1人 不問 / 人	12年2次 絶対の場合 ○印で囲む
配	1) 配属省庁名 ロンブロン州政府 (現地公用語) Provincial Government of Romblon			
属	2) 勤務先名 バントン町役場 (現地公用語) Municipal Government of Banton, Romblon			
先	3) 住所 主要都市 (バタングス市より) Municipal Government, Banton, Romblon 交通手段 (船 ) で約9時間			
概	4) 事業内容及び予算 ルソン島の南部とバナイ島の間に位置するロンブロン州バントン島にある町役場である。 島内にいくつかのプロジェクトがあり隊員の係わる再植林プロジェクトの予算は1999年度75,000ペソ。			
要	1) 要請理由 ラニーニャ現象により荒廃した島の再植林プロジェクトの手伝いを行う。特に傾斜地での効率的な植栽方法やナーサリーの管理法が求められている。現在主にマホガニーを植栽している。 これは特に要請理由とは関係ないが島全体として農作物を荒らす猿害に悩んでいる。			
請	2) 隊員の地位 (日本語) 植林専門家 (現地公用語) Forestry Expert			
概	3) 期待される業務内容および求められる技術の範囲 配属先からは、傾斜地での効率的な植栽方法及び、できればナーサリーの管理法といった要望があった。 隊員は技術的なことよりも人口6,000人、交通の便も悪く、電気も夜5時間程度しか使えない過疎地で2年間にわたり活動できる忍耐力が求められる。邦.急傾斜地での作業によるため、体力が必要である。 ただ真っ青な空、エメラルドグリーン的大海と自然は美しい。			
要	4) 隊員が利用、又は取り扱う器材の機種名 ナーサリー		6) 指導対象者のレベル、年齢 カウンターパート 島民	
	5) カウンターパート (人数、学歴、経験、地位、年齢) 1人、男性、農業技術者、57歳		7) 訓練すべき言語 英語/タガログ語	
	8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) 85~87に5人、95~97に1人計6人のアメリカ平和部隊員がいたが現在は無し。			
条件	学歴、経験、資格 短大卒 (受入に不可欠な条件のみ記入)			
生活	生活環境: 気候 (乾期01月~05月 雨期06月~12月) 気温 (22~32°) 任地の人口 (6千人) 日用品: 価格 (高い・普通・安い)、品質 (良い・普通・悪い) 物資 (豊富・普通・欠乏)			

# 青年海外協力隊派遣受入希望調査票

事務局記入欄

記入日 平成 12年 1月31日

調査者名 長谷川 修

要請番号 (261-00-0-10)

国名	職種名	区分	性別・人数	派遣希望時期
セネガル	(日本語) 植林 (職種コード) 174 (現地公用語) Sylviculture	新規 (交替) 2代目	男 人 女 人 不問 1人	(13年 1次) 絶対の場合○で囲む
配属先概要	1) 勤務先名 環境自然保護省ティエス州水森林事務所 (現地公用語) Ministere de l'Environnement et de la Protection de la Nature, Inspection des Eaux et Forets de THIES			
	2) 住所 ティエス州ティエス県ティエス市 主要都市(ダカール)から 70km 交通手段(車輜)で 1.5 時間			
概要	3) 事業内容及び予算 ティエス州水森林局は県・郡の事務所を統括し、担当地域の環境自然保護維持活動を行っている。配属先には98年12月まで緑の推進協力プロジェクトチームが派遣され、公営苗畑運営管理、村落における植林の推進、アグロフォレストリー園の造成など様々な協力を行ってきた。プロジェクト終了後の予算的措置がはっきりしておらず、やや不透明感がある。			
	1) 要請理由(目的) 緑の推進協力プロジェクトが98年12月に終了するにあたり、今まで活動を行ってきた村落地域での活動を有効に活用し継続した活動を行うための要請である。公営苗畑・住民苗畑の運営管理、アグロフォレストリー園の造成、地域住民の生活基盤の安定と自立を目指した活動が期待されている。			
要請	2) 隊員の地位 (日本語) 植林技術者 (現地公用語) Ingenieur Forestier			
	3) 期待される具体的内容及び求められる技術の範囲 村落部における住民苗畑のより充実した技術指導を目指し苗木生産から配布及び配布後のケアの手段の確立が求められている。また、公営苗畑の運営管理への助言が求められている。植林技術だけでなく、農業一般について広い視野を持っており、地域住民の生活の理解、地域の特殊性に応じた対応ができることが望ましい。また、地域住民、配属先と密接な関係を保つことが重要であり、社会験があり協調性のある人材が求められている。			
概要	4) 隊員が利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等(写真貼付のこと) 簡単な農耕具など。			
	5) 配属先スタッフ(人数、学歴、経験、地位、年齢) ティエス州農業局技官 40歳 森林局技師補		6) 指導対象者の技術レベル、年齢 20~40代の村落の女性、男性、青年グループ で技術的レベルは高くない。	
要	7) 訓練すべき言語(フランス・ウォロフ)語			
	8) 外国の援助状況(含む専門家、ボランティアの配置) 米国ピースコーの仏語圏訓練所がティエス市内にありFAO, ENDA, CTL, CARITASなど多くの国際機関・NGOも活動している。現在、ティエス州内では協力隊員10名が活動している。			
条件	学歴、経験、資格 (受入に不可欠な条件のみ記入)			
生活	生活環境: 気候(ステップ気候) 乾季11月~6月 雨季7月~10月 ・気温(20~40℃) 任地の人口(25万人) ・日用品: 価格(高い・普通・安い)、品質(良い・普通・悪い) 物資(豊富・普通・欠乏)			

# 青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務用記入欄

記入日 平成12年 2月 8日

調査者名 福井 慶則

要請番号 279- 00001

国名	職種名	区分	受入希望人数	派遣希望時期
ブルキナ・ファソ	(現地公用語) Reboisement (職種コード 174)	○ 交代 ○ 交替 ○ 代日	1 人	12ヶ月以内 ◎ 以降 <del>◎ 絶対</del>

要 求 要 素	1) 配属省庁名 (日本語) 環境・水省 (現地公用語) Ministère de l'Environnement et de l'Eau
	2) 勤務先名 (日本語) 村有林・森林整備局 (現地公用語) Direction de la Foresterie Villageoise et l'Aménagement Forestier
	3) 勤務先住所 サマテング県カヤ市 主要都市 (Ouagadougou) から 95 km Tel. 32-46-44/45(本局内) 交通手段 (車) で 1.5 時間
	4) 事業内容及び予算 同局は、現在13のプロジェクトを実施している。その中で、加速化する「砂漠化」という環境の悪化に長い間直面しているという認識により、1998年からグリーンベルト計画という10ヵ年計画を実施している。この計画を支援するため、JICAの地方苗畑改修計画が実施中であり、地方苗畑改修計画終了後の2001年3月以後、これらの地方苗畑がグリーンベルト計画への苗木供給源となる予定である。
要 求 概 要	1) 要請理由目的 地方苗畑改修計画の拠点のひとつであるカヤ市苗畑においては、苗畑において毎年5万本の苗木の生産と近隣住民に対する苗木生産技術の指導などのセミナーの開催が予定されている。隊員には、苗畑における苗木の生産と、住民に対するセミナーに対する支援とアイデアの提供が望まれている。
	2) 隊員の地位 (日本語) 苗木生産・植林指導員 (現地公用語) Assistant en production et plantation forestiere
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 カウンターパートと共に1. 苗畑において在来種、果樹の苗木生産 2. 住民苗畑において住民自身で苗木生産ができるように、地域住民を対象としたセミナーの開催 3. 住民苗畑の適切な運営のための助言、などの活動が望まれている。したがって、苗木生産、接木の経験が求められている。
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・形式、設備等 (写真添付のこと) 2001年3月まではJICAプロジェクトの支援により、5万本の苗木生産能力と住民セミナー開催に必要な資機材が整備される予定(詳細は、「ブルキナ・ファソ国地方苗畑改修計画基本設計報告書」を参照)
条 件	5) カウンターパート (人数、学歴、経験、地位、年齢) 外来教師1名:40歳、大卒、村落開発学専攻、環境・水省中北部局長
	6) 指導対象者のレベル、年齢 20~50歳位の農民。植林に関する理論的な知識はないが、植林に関する実践的な経験をもっている。
	7) 訓練すべき言語 (フランス) 語
生 活	○/○/○の現状状況 (各専門家、ホフンアイの配置) JICAの地方苗畑改修計画プロジェクトが実施中(2001年3月終了予定)。同勤務先本部において、JICA専門家(植林)が活動中。
	生活環境: 気候 ( 乾期 12月~5月 雨期 6月~9月 ) ・気温 (15~45 °C位) 任地の人口 ( 1万人 ) ・日用品: 価格 ( 安い )、品質 ( 普通 ) 物資 ( 普通 )

# 青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

記入日 平成12年2月4日

調査者名 伊豆蔵調整員

要請番号(431-00002)				
国名	職種名	区分	受入希望人数	派遣希望時期
ミクロネシア連邦	(日本語) 植林 (職種コード 174)	新規 交替 2代目	1人	12年3次 絶対の場合 ○印で囲む
	(現地公用語) Afforestation			
配 属 先 概 要 請 概 要	1)配属先省庁名 (日本語) ポンペイ州総務局 (現地公用語) Bureau of Public & Governmental Relation			
	2)勤務先名 (日本語) ザ ネイチャー・コンサーバンシー (非政府組織) (現地公用語) The Nature Conservancy (TNC) NGO			
	3)勤務先住所 主要都市(コロニア市内)から 0Km P.O Box 216,Kolonia,Pohnpei FSM 96941 交通手段( )で 時間			
	4)事業内容及び予算 TNCは、非営利の国際的な環境保護団体で、希少動物の保護とエコシステムの保全を、土地と水源保護の見地から進めている。同組織は1951年に米国で設立され、当国では主に、水源林の保護を目的としたプロジェクトを、政府機関、伝統酋長、地域住民、地元NGOとの連携を図りながら展開している。現在全スタッフ数は8名である。			
	1)要請理由 (目的) 高地でのサカオ(胡椒科の植物で主に儀式で酒のように飲む)の植林が、近年原生林を減少させ、保水能力の低下や表土流失等の自然破壊に発展しつつある。限られた自然保護の為にTNCは、ミクロネシア短大、同州資源管理開発局、地元NGOとの連携により、経団連基金等の支援も受け、低地へのサカオ植林運動を行い、原生林保護に努めている。			
	2)隊員の地位 (日本語) 植林技師 (現地公用語)Lowland Cropping System Specialist			
	3)期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 隊員は現地スタッフと共に、低地でのサカオ植林拡大の為に、栽培手法を調査研究しながら、島内での植林の普及や、関連機関と協力し地域住民を対象に環境教育等を行う。サカオの苗を育てて販売したり、また島内の種苗施設や地域住民に対し、育苗の技術支援や助言、定植後の調査などを地域を巡回して行う。配属先事務所は市内にあるが、活動の中心は村内になる。			
	4)隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・形式、設備等(写真添付のこと) _____ ピックアップトラック3台、コンピューター (win98)、インターネット 基本的な調査用機材			
5)カウンターパート(人数、学歴、経験、地位、年齢) 男性：39才、短大卒(農業専攻)、経験16年 男性：28才、短大卒(農業専攻)、経験6年 海外研修経験もあり、相談しながら業務を進められる。		6)指導対象者の技術レベル、年齢 地域住民：経験はあるが、知識は乏しい 英語力も限られている。		
		7)訓練すべき言語(英、ポンペイ)語		
8)外国の援助状況(含む専門家、ボランティアの配置) 運営資金として各国からの寄付を受けている。 米国平和部隊1名、ミクロネシア・フィールドオフィス代表は米国人である。				
条件	学歴、経験、資格、性別 植林経験、種苗管理経験 (受入に不可欠な条件のみ記入)			
生活	生活環境：気候(熱帯海洋性 年間を通じ多雨)・気温(30℃位) 任地の人口(30,000人)・日用品：価格(高い・普通・安い)、品質(良い・普通・悪い) 物資(豊富・普通・欠乏)			

# 青年海外協力隊派遣受入希望調査票

事務局記入欄

記入日 平成12年2月19日

調査者名 柴崎 栄司

要請番号 (273-00005)

国名	職種名	区分	性別 人数	派遣希望時期
タンザニア	(日本語) 漁業生産 (職種コード) 181	新規 交代	男 人 女 人	12年3次 絶対の場合 ○印で囲む
	(現地公用語) Fishing gear and method	2代目	不問 1人	
配 属 先 機 要	1) 勤務先名 天然資源観光省ムベガニ漁業開発センター (現地公用語) Ministry of natural resources and tourism, Mbehani fishing development centre			
	2) 住所 P.O.BOX83, Bagamoyo Tel. 0811-338324		主要都市 ダルエスサラームから70 km 交通手段 バス で 3 時間	
	3) 事業内容及び予算 設立1975年、年度予算6,000,000Tsh (約7,500US\$)、スタッフ数30名(教官) タンザニア国内に3カ所ある政府系漁業開発センターの内、ノルウェーの援助により設立された最大規模の施設を誇るセンター。コースは海洋科学(航海、漁具漁法系)、木工造船、食品加工、機関に分類される。男女共学で、長期コースと短期コースがあるが教官の不足のため、長期コースが中心(長期コースは2年)。			
要 請 機 要	1) 要請理由(目的) 漁具漁法に関し、一般的総合的な知識と経験を有する指導教官が希少である。実施されていない教科や短期コースの開講に向けて、人材を必要としている。			
	2) 隊員の地位 (日本語) 指導教官 (現地公用語) INSTRUCTOR			
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 海洋科学コースで航海術、漁業、漁業実習、漁具作成などの実技や授業を担当する。基本的な知識と技術の指導である。また、カナダの資金援助にて、地域の女性の生活改善プロジェクトが実施されており、漁具作成・漁法の指導等、隊員のサポートが求められている。			
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名、型式、設備等(写真添付のこと) 六分儀、漁網作成器具、各センター施設、小型トロール漁船(レーダー等含む)			
機 要	5) カウンターパート(人数、学歴、経験、地位、年齢) Mr. RAPHAEL KASELLA 高校卒、漁具の教官であり、海洋科学コースの主任		6) 指導対象者の技術レベル、年齢 20~40歳代。小学卒業者から高校卒業者まで。水産分野にての経験者や、全くの初心者まで様々である。	
	7) 訓練すべき言語 英語			
8) 外国の援助状況(含む専門家、ボランティアの配属) ノルウェーの技術資金援助1980~1990年。 カナダの小規模機材援助				
条 件	学歴、経験、資格 高専卒 (受け入れに不可欠な条件のみ記入)			
生 活	生活環境 ( 乾季5月~10月 雨期11月~5月) 気温 ( 平均 28 ℃位) 任地の人口 ( 18万人) 日用品: 価格 (高、普通、安)、 品質 (良、普通、悪) 物資 (豊富、普通、不足)			

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

要請番号 36100004

記入日 平成12年2月7日  
調査者名 川口利、エリス・小野寺

国名	職 種	区分	性別・人数	派遣希望隊次
パナマ	日本語 漁業生産 職種コード 181	新規	男 1	12年3次 以降
	現地公用語 METODOS Y APAREJOS DE PESCA	代目	女 不問	
配 属 先 概 要 請 概 要	1) 配属省庁名 (日本語) 協同組合庁 (現地公用語) INSTITUTO PANAMENO AUTONOMO COOPERATIVO(IPACOOOP)			
	2) 勤務先名 協同組合庁 中央支部 (任地FARALLON) (現地公用語) IPACOOOP, DIRECCION REGION CENTRAL			
	3) 住所 CALLE SEPTIMA Y AVENIDA MANUEL C. 主要都市 パナマ から120 KM GONZALEZ, CIUDAD DE SANTIAGO, 交通手段 バス で 2 時間 PROVINCIA DE VERAGUAS			
	4) 事業内容及び予算 協同組合の業務調整を担当し、協同組合設立に係る法的代行権を有するとともに、農牧・森林・漁業・消費等の組合に対し、技術援助を提供している。政府機関であるが、地方担当部門に属しており、所謂中央省庁の位置付けからは外れている。全体予算は3700万ドル。			
	1) 要請理由 (目的) 漁業協同組合の漁民たちは、伝統的な漁法に頼っており、漁獲量の少なさや漁獲種の少なさといった問題に直面している。使用漁具に関しても適正ではない。			
	2) 隊員の地位 技術アドバイザー (現地公用語) ASESOR TECNICO			
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術 漁民達が適正技術を導入し、漁獲量拡大・収入の増加及び現在抱えている問題解消のための漁具を導入できるよう、適正漁法に対する理論と実践に対する協力をし、漁具の提示を行う。 また、魚種や繁殖期間を踏まえた漁獲量の資料蓄積に対しても協力をを行う。			
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等 (写真添付のこと) 船外機付きボート (船外機のメーカーはジョンソン)、魚網等の漁具			
5) カウンターパート (人数、学歴、経験、地位、年齢) ABIGAIL RODRIGUEZ, 41歳、農業系学部 卒、農業部門コーディネーター		6) 指導対象者の技術レベル、年齢 男性漁業組合員 (小卒から高卒まで)		7) 訓練すべき言語 (スペイン語)
8) 外国の援助状況 (含む、ボランティアの配置) 協力隊員以外の援助は入っていない				
条件	学歴、経験、資格 大卒、漁具漁法に関する実務経験又は研究経験2年 (受入に不可欠な条件のみ記入) 男性			
生活	生活環境：気候 (熱帯性気候 乾季12月～4月、雨季5月～11月) ・気温 (25～33℃位) 任地の人口 約750 価格 普通 品質 普通 物資 普通			

# 青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

記入日 平成11年 6月17日

要請番号 (031-99-101)

調査者名 岡田昌浩調整員 岩本隆男隊員

国名	職種名	区分	性別・人数	派遣希望時期
マレーシア	(日本語) 養殖 (職種コード 182) (現地公用語) Aquaculture	新規 交替 2代目	男 人 女 人 不問 1人	12年2次 絶対の場合 ○印で囲む
配属先	1)勤務先名 サバ州水産局ババゴン淡水魚種苗センター (現地公用語) Stesen Pembiabakan Air Tawar, Jabatan Perikanan Sabah			
概要	2)住所 Babagon, Penampang, Sabah, Malaysia 主要都市 (コタバル市内) から30km 交通手段 (バス) で30分			
概要	3)事業内容及び予算 サバ州水産局では、養殖業の普及のために付加価値の高い魚種の養殖技術の開発を行っているほか、養殖農家の育成のため種苗生産と技術指導を行っている。海水魚部門には24の試験場や事務所があり、淡水魚部門には8つの試験場があり同種苗センターはそのうちのひとつである。センター職員数は約13名。全職員数は約580名。センター年間予算RM158,360.00 (約500万円)。			
要請	1)要請理由 (目的) 同種苗センターでは、テラピアや鯉 (食用・観賞用) のほか、食用蛙、スッポンの生産を行っているが、供給量が充分でないことから生産効率の向上が求められているほか、付加価値の高いマールゴビヤやバティーンといった魚種の種苗生産量の向上と養殖技術の確立が求められる。また、同センターには専門技術を持ったスタッフが居ないことから、上記技術の開発とスタッフへの技術指導が求められている。			
要請	2)隊員の地位 (日本語) 水産研究担当官 (現地公用語) Fisheries Officer			
要請	3)期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 同種苗センターに配属となり、主として種苗生産量の向上と養殖技術の確立が求められることから、種苗生産に関し淡水ワムシやミジンコなど初期飼料に係る知識や技術が必要とされており、この分野に詳しい人が望まれるほか、新魚種の養殖技術の開発のため、魚の産卵等生態に詳しい人が望まれる。また全体的に専門技術を持ったスタッフがいないため、一分野のスペシャリストよりも、上記技術のほか養殖全般に知識のある実務経験者が求められる。			
概要	4)隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・形式、設備等 (写真添付のこと) 実体顕微鏡 (MEIJI)、40倍～1,000倍顕微鏡 (MEIJI)、インキュベーター (MEMMERT)、加熱滅菌器 (MEMMERT)、酸素ポンプなど			
要請	5)カウンターパート (人数、学歴、経歴、地位、年齢) 6)指導対象者の技術レベル、年齢 1名 Mr. Gidius Gonsuin (所長) 大卒 (経済学)、経歴18年、39歳 専門知識を持たないスタッフ13名 (20～54歳)			
	7)訓練すべき言語 (マレイ) 語			
	8)外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) なし			
条件	学歴、経歴、資格 (受入に不可欠な条件のみ記入) 大卒 (水産)、実務経歴3年 (淡水魚養殖)			
生活	生活環境: 気候 (熱帯雨林) 乾季 5月～8月 雨季 11月～3月 ・気温 (28℃位) 任地の人口 (341,000人) ・日用品: 価格 (高い) 普通・安い、品質 (良い) 普通 悪い 物資 (豊富) 普通・欠乏			

# 青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

平成11年10月15日

要請番号(046-00006)

調査者名 宮下 陽二郎

国名	職種名	区分	性別・人数	派遣希望時期
フィリピン	(日本語) 養殖 (職種コード) 182 (現地公用語) Fish Culture	新規 交 替 4代目	男 人 女 人 不問 1人	12年2次 絶対の場合 ○印で囲む
配 属 先 概 要	1) 配属省庁名 高等教育委員会 (現地公用語) Commission on High Education			
	2) 勤務先名 国立ベンゲット大学 (現地公用語) BENGUET STATE UNIVERSITY			
	3) 住所 LA TORINIDAD BENGUET 2601 主要都市 (バギオ) から 約6Km 交通手段 (ジープニー) で 0.5時間			
	4) 事業内容及び予算 BSUは小学校から大学院まで6,000人以上の学生を抱える地域教育の一大拠点。中でも農学部は生徒数約1,000人を擁する。水産学部はなく農学部の選択科目として水産関係の授業が存在する。大学は同地域での様々な研究及び、技術普及の核の役割を担っており、セミナー等をとおして地域農民への支援プロジェクトを数多く行っている。			
要 請 概 要	1) 要請理由 (目的) 同地域はルソン島北部、内陸高地であるため伝統的に野菜の栽培が盛んな地域であるが、近年、農家の収入源の多様化を模索し、自治体、大学を中心に様々な取り組みが行われている。高地で養殖が可能な淡水魚の調査研究及び、テラピアの養殖技術の普及もそのような取り組みの一つであるが、歴史的に養殖が行われていなかったために専門知識を持った人材がおらず、養殖技術が確立されていないためその分野での隊員要請となった。			
	2) 隊員の地位 (日本語) 指導員 (現地公用語) Adviser			
	3) 期待される業務内容および求められる技術の範囲 隊員からの技術支援及び、助言が求められているのは下記の2つの分野である。 1. 高地農法研究会 (Institute of Highland Farming System)における高地に生息する淡水魚の調査研究。 2. 車で約1時間のところにあるアシン (Asin)のコーポラティブでの池の整備、テラピア種苗生産技術、養殖技術全般の指導。 同地域は高地であるため水温が低いなど養殖に不利な条件がある。隊員にはこのような条件に対応できる技術、経験が求められる。			
	4) 隊員が利用、又は取り扱う器材の機種名・型式・設備等 (写真添付のこと) 学内にあるデモ用の池 (3m×7m、深さ1m)			
要	5) カウンターパート (人数、学歴、経験、地位、年齢) プロジェクトリーダー Ms. Ma. Klondy T. Dagupen Head of Technology Packaging & Publication カウンターパート Wagner F. Grande (Information Officer) コーポラティブの養殖農家 30歳～50歳くらい		6) 指導対象者のレベル、年齢 大学の生徒16歳から20歳 コーポラティブの農民、経験2～3年	
	7) 訓練すべき言語 (英語/イロカノ)			
条 件	8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) KOVが派遣されている			
	9) 学歴、経験、資格 大卒 (受入に不可欠な条件のみ記入)			
生 活	生活環境: 気候 (乾季 11月～4月 雨期 5月～10月) ・気温 (20℃位) 任地の人口 (20万人) ・日用品: 価格 (高い・普通・安い)、品質 (良い・普通・悪い) 物資 (豊富・普通・欠乏)			



# 青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

記入日 平成12年1月26日

調査者名 宮下 陽二郎

要請番号 (046-00007)

国名	職種名	区分	性別・人数	派遣希望時期
フィリピン	(日本語) 養殖 (職種コード 182)	新規 交替 1代目	男 1人 女 人 不問 人	12年2次 絶対の場合 ○印で囲む
	(現地公用語) Fish Culture			
配 属 先 概 要	1) 配属省庁名 ラウニオン州政府 (現地公用語) Provincial Government of La Union			
	2) 勤務先名 ラウニオン州農業事務所 (現地公用語) Office of The Provincial Agriculturist			
	3) 住所 Provincial Capitol 主要都市 サンフェルナンド市内 City of San Fernando 2500 交通手段 ( )			
	4) 事業内容及び予算 州農政全般の指導・監督にあたる事務所。近年では違法漁法などによる水産資源乱獲の防止などに力を入れている。1998年より農業省の協力のもと「水産資源管理計画」(Fisheries Resources Management Project)スタートさせ漁のコントロール、養殖の普及にあたっている。			
要 請 概 要	1) 要請理由 ラウニオン州は古くから漁業の盛んなエリアであるが、近年の乱獲、水質汚染による漁獲高の減少が深刻な問題となっている。州農業事務所では漁の制限によってこのトレンドに歯止めをかけ、海洋水産資源の枯渇を防ぎながらかつ漁民の生計を維持するために、比較的飼育の簡単なテラピア養殖を普及させることにより、漁民たちの新たな収入源の確保、漁獲高の増加に力を入れている。しかし、専門知識をもった職員が少なく、養殖農家に無料配布するテラピアの稚魚が圧倒的に不足しているためにこの分野での隊員要請となった。			
	2) 隊員の地位 (日本語) 指導員 (現地公用語) Adviser			
	3) 期待される業務内容および求められる技術の範囲 州農業事務所のあるサンフェルナンドから30kmほどはなれたアゴー(Agoo)という町に農業事務所が管理しテラピア種苗生産用の池(1ha×4=4ha)があり2人のワーカーが常駐している。定期的にこのフィッシュファームにおいて生産技術の指導を行うと同時に、養殖農家の要請により巡回技術指導にあたる。またこのプロジェクトがカバーしている領域が多岐に渡るため、水産資源管理型漁業に関する知識があることが望ましい。			
	4) 隊員が利用、又は取り扱う器材の機種名・型式・設備等(写真添付のこと)			
要	5) カウンターパート(人数、学歴、経験、地位、年齢) プロジェクトマネージャー Ms. Virginia S. Balanco In Charge of Fishery Services Division カウンターパート Fish Nursery Sectionのワーカー 実務経験10年程度		6) 指導対象者のレベル、年齢 初、中級程度	
			7) 訓練すべき言語(英語/イロカノ語)	
8) 外国の援助状況(含む専門家、ボランティアの配置)				
条件	学歴、経験、資格 大卒以上 実務経験3年以上 (受入に不可欠な条件のみ記入)			
生活	生活環境: 気候(乾季 11月~4月、雨期 5月~10月)・気温(22~34℃位) 任地の人口 (約11万人)・日用品: 価格(高い・普通・安い)、品質(良い・普通・悪い) 物資(豊富・普通・欠乏)			

協力隊事務局用

# 青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

記入日 平成12年1月15日

調査者氏名 古瀬 禎和

要請番号 ( 052 — 99107 )

国名	職種名	区分	受入希望人数	派遣希望時期
スリ・ランカ	(日本語) 養殖 (職種コード 182) (現地公用語) Aquaculture	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 交替 2 代目	1 人	12 年 2 次 <input checked="" type="checkbox"/> 絶対の場合×印を付ける

配 属 先 設 要	1) 配属省庁名 (日本語) 漁業水産資源開発省 (現地公用語) Ministry of Fisheries and Aquatic Resource Development
	2) 勤務先名 (日本語) ダンブッラ養殖開発センター (現地公用語) Dambulla Aquatic Resources Development Centre
	3) 勤務先住所 Dambulla, Matale 主要都市 ( コロンボ ) から 160 Km Tel:025-4764 交通手段 ( バス ) で 4 時間
	4) 事業内容および予算 インド鯉、中国鯉、真鯉およびテラピア及び固有種ヒリカナヤに関する採卵、孵化、稚魚(2.5cm)から幼魚(7.5cm)に至るまでの養魚および放流と配給を行う。また、地域農民への訓練、普及も行っている。職員は所長1名、技術者2名、アシスタント2名、ドライバー1名、倉庫管理者1名、労務職員20名。当センターの予算は1,500万ルピー (1999年)

要 請 事 項	1) 要請理由 (目的) 鑑賞魚の養殖を奨励させることにより、地域養殖漁民の収入向上が期待されている。当該センターに鑑賞魚についての養殖技術を指導できる技術者がいないことから、養殖技術の導入と技術スタッフのレベルの向上が求められた。
	2) 隊員の地位 (日本語) 技術員 (現地公用語) Technical Staff
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 淡水観賞魚 (キンギョ、ニシキゴイ、グッピー、グラミー等) の養殖、養魚場ならびに付帯設備の維持管理、機械の操作管理。業務はブリーディング、ナーサリング、レアリング、カルチャリングの4段階すべてに及ぶ。観賞魚の養殖経験を有し、商品価値の高い優良魚の選別ができる人が求められる。また購入予定であるベレット造粒機の使用管理、ならびに有効活用が期待されている。
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等 (写真添付のこと) 観魚池20、養魚池10、稚魚池10、産卵・孵化池10、孵化器2、ポータブルプール5、トラクター1、ポンプ1、草刈り機1、コンピューター (ウィンドーズ3.1) 1、顕微鏡1、D.Oメーター1、発電機1
5) カウンターパート (人数、学歴、経験、地位、年齢) Mr.Rajasingha 大学卒 (生物科学) 経験5年、技術員、30歳	6) 指導対象者の技術レベル、年齢 カウンターパートの他、アシスタントが2名。ともに26歳。 食用養殖の経験3年。鑑賞魚養殖の経験なし。
8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) 国連食糧農業機関 (FAO) から1997年8月より2ヶ月間、短期専門家 (インド人) が養殖技術を指導。アジア開発銀行、マハウェリ開発省、ハーバーコーポレーションのファンドにより養殖池、注水路、排水溝、沈殿池を修理。	7) 訓練すべき言語 ( シンハラ ) 語

条件	学歴、経験、資格、性別 大学卒 (水産学) (受入に不可欠な条件のみ記入) 実務経験
生活	生活環境: 気候 ( 熱帯モンスーン 乾期 8/2月~11/3月 雨期 12/4月~1/5月) 気温 ( 30 ℃位) 住地の人口 ( 60,000 人 ) ・日用品: 物価 ( <input type="checkbox"/> 高い <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 安い )、品質 ( <input type="checkbox"/> 良い <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 悪い ) ( 県 ) 物資 ( <input type="checkbox"/> 豊富 <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 欠乏 )

事務局記入欄

# 青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入日 平成12年 1月24日  
 調査者 本間 謙 記入 川崎調整員

要請番号 (131-00003)

国名	職種名	区分	受入希望人数	派遣希望時期
モロッコ国	(日本語) 養殖 (職種コード182) (現地公用語) Aquiculture	新規交替 3代目	1人	12年二次以降
配属先概要	1)配属先省庁名 (日本語) 農業農村開発漁業省 (現地公用語) Ministere de l'Agriculture, du Developpement Rural et des Peches Maritimes.			
	2)勤務先名 (日本語) 海洋科学研究所 ムーレイブッセルハム駐在 (現地公用語) Institut National de Recherche Halieutique a Moulay-Bousselham.			
	3)住所 Moulay Bousselham KENITRA.		主要都市(ラバト)から 120km 交通手段(電車・長距離タクシー)で3:00時間	
	4)事業内容及び予算: 農業農村開発漁業省の中で、漁業省管轄下に入るモロッコで唯一の海洋(水産)研究機関としてモロッコ海面全体の水産資源の把握、その付加価値を探究するとともに、養殖技術の開発、海洋環境の調査を行っている。昨年度の予算は経常費・事業費あわせて約7億円で、当国研究機関としては予算は潤沢にある方である。研究所本部はカサブランカにあるが、隊員の任地は本部から200km北上した零細漁村で、単身駐在員となる。月に1~2回本部から研究員が出張調査に訪れる。			
要請概要	1)要請理由(目的): 大きな産業も無く、人口も少ない零細漁村のムーレイブッセルハムでは、小型ボートで沿岸漁業を営む男性漁師に混じって、アサリ漁が女性および子供の現金収入源として重要な位置を占めている。中にはこのアサリ漁のみで生計を立てている住民もいる。しかし近年その漁獲量は確実に減っており(1~2kg/人/日)、アサリによる女性達の収入増を目的として、その採取方法・増殖方法等を調査・模索し、水産資源の確保、ひいては漁民の生活向上に資するため調査研究を行っている。			
	2)隊員の地位 (日本語) 研究員 (現地公用語) Chercheur			
	3)期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲: 配属地の零細漁村には27km <sup>2</sup> の汽水湖が河口に形成され、若魚期の魚類(ボラ・スズキ・タイ・ウシノシタ・ヒラメ)、ウナギ、貝類(ヨーロッパアサリ・ヨーロッパザルガイ・イガイ類・カキ類)等が生息し、地元漁民はこれら魚貝類のほとんどを漁獲対象としている。今要請は、近年漁獲量が減少しているアサリの資源・生態の基礎調査を行いながら、資源量増加のための提言・施策を地元住民・研究所一体となって実行するため協力活動を行う。職種は「養殖」であるが、養殖施設は無い。水産資源・生態調査の基本と増殖に関する知識・経験があれば望ましいが、海や貝類等の海洋生物に興味があることが最も重要である。			
	4)隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等(写真添付のこと): 船外機付きゴムボート 実体顕微鏡 塩分計 重量計 および実験所(兼備品保管庫 宿泊所)等			
条件	5)カウンターパート(人数、学歴、経験、地位、年齢) 同僚研究員の地位は貝類資源調査研究員助手1名、女性 34歳 大卒地質学学士 97年から貝類の資源調査を担当 他にアサリ研究員はもう一名おり女性		6)指導対象者の技術レベル、年齢: 地元の漁業者および研究員	
	7)訓練すべき言語: (フランス)語			
生活	8)外国の援助状況(含む専門家、ボランティアの配置): 研究所本部では日本とのマグロ養殖共同研究。また、将来研究所本部に水産資源調査関係のJICA専門家を派遣予定。同任地に村落開発普及員隊員一名。			
	学歴、経験、資格、性別 (受入に不可欠な条件のみ記入)		大卒(水産学部)	
生活環境: 気候(半乾燥気候 乾季 4月~10月 雨期11月~3月)・気温(5~33℃位) 任地の人口(1000人)日用品: 価格(高⇨・普通・安⇨)品質(良⇨・普通・悪⇨)物資(豊富・普通・欠乏)				

募集資料用

# 青年海外協力隊派遣受入希望調査票

事務局記入欄

記入日 平成12年 1月 29日

調査者名 米倉 英子

要請番号 (261-00-0-14)

国名	職種名	区分	性別・人数	派遣希望時期
セネガル	(日本語) 養殖 (職種コード182)	新規	男 人 女 人	13年 1次
	(現地公用語) Ostreiculture	交代6代目	不問 1人	絶対の場合○で囲む
配 属 先 概 要	1) 勤務先名 漁業開運省ミシラ漁業センター (現地公用語) Ministère de la peche et le transport maritime, Centre de peche de Missrah			
	2) 住所 ファティック州フンジュン県トゥバクータ郡ミシラ村 主要都市(ダカール)から300km 交通手段(車輛)で 5 時間			
	3) 事業内容及び予算 零細漁業振興(水産物流通経路開拓・漁具漁法の改良・水産物加工の品質向上・漁民の組織化)及び地域の活性化を推進するために、1989年日本の水産無償資金協力で建設された施設である。 年間予算は約5千万FCFA。			
	1) 要請理由(目的) トゥバクータ近隣の4カ村で結成されているグループは、生食用の天然牡蠣収穫を行っているが、近年、商業用サイズの資源が減少傾向にある。生牡蠣を商品として安定供給するために、養殖方法を試験し、データを集めているが、今後特に天然牡蠣の保護、またそれを取り巻くマングローブ水域の環境保護啓蒙活動を行い、その土地にあった最良の方法を確立するために隊員要請をする。			
要 請 概 要	2) 隊員の地位 (日本語) 水産技術者 (現地公用語) Ingenieur en Ostreiculture			
	3) 期待される具体的内容及び求められる技術の範囲 隊員の活動は、デルタ地域の漁村を巡回し、漁民と共にその土地に適した養殖方法を確立する事にある。牡蠣は岸のマングローブの根に付着するが、現在までに棚採苗方式・筏式垂下養殖方式・ロープ方式と試行してきている。種々の方式を試みながら、比較試験を行いデータを収集し、養殖技術の確立を行う。また、多くの村では牡蠣の大小に関わらず、根ごと切り出し収穫する方法をとっているため、マングローブ乱伐による自然破壊、牡蠣の乱獲を防止する啓蒙活動を行う。養殖に関連した学部・高専・専門学校・高校を卒業しているか、養殖関連の実務経験があることが望ましい。			
	4) 隊員が利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等(写真貼付のこと) 水温計、光学塩分濃度計、顕微鏡、プランクトンネット、採水計、計り、ノギス			
	5) 配属先スタッフ(人数、学歴、経験、地位、年齢) 配属先所長 1名		6) 指導対象者の技術レベル、年齢 牡蠣グループの代表者 漁民(老若男女)20~50才	
7) 訓練すべき言語(フランス語、セレール語)				
8) 外国の援助状況(含む専門家、ボランティアの配置) トゥバクータ村にJOCV隊員(保健婦1名、村落開発普及員1名)を派遣中				
条 件	学歴、経験、資格 (受入に不可欠な条件のみ記入)			
生 活	生活環境: 気候(ステップ気候) 乾季11月~6月 雨季7月~10月 ・気温(20~45℃) 任地の人口 (3,000人) ・日用品: 価格(高い・普通・安い)、品質(良い・普通・悪い) 物資(豊富・普通・欠乏)			

# 青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

記入日 平成12年1月28日

要請番号 (319-00-003)

調査者 菊池 威臣

国名	職種名	区分	受入希望人数	派遣希望時期
コロンビア	(日本語) 養殖 (職種コード182)	新規交代 1代目	1人	12年2次 絶対の場合 ○印で囲む
	(現地公用語) PISCICULTURA			
配 属 先 概 要	1) 配属先省庁名(日本語) バレスティナ市役所 (現地公用語) ALCALDIA DE PALESTINA			
	2) 勤務先名 (日本語) 農業技術指導課 (現地公用語) UNIDAD MUNICIPAL DE ASISTENCIA TECNICA AGROPECUARIA (UMATA)			
	3) 勤務先住所 カルダス県バレスティナ市市民公園前 主要都市( マニサレス市中心地 ) から27km 交通手段(乗り合いバス)で40分			
	4) 事業内容及び予算  農業技術指導課には農業技師2名、秘書1名がおり、市内の約400軒の小規模農家に対する農業(漁業を含む)技術指導を行っている。形式としては定期的な巡回指導および、講習会の開催や市役所内の事務所においてよらず相談を受け付けている。 予算 120,000,000ペソ			
要 請 概 要	1) 要請理由(目的)  バレスティナ市民の多くは農業に従事しているが、正業や副業として淡水魚の養殖を行っている農家が約40軒ある。養殖を行っている者は、昔から伝えられた方法で養殖しており、食用やスポーツフィッシングなどで現金収入を得ているが、病気への対応や効率の良い養殖方法を知らないため、隊員による改善を求められている。			
	2) 隊員の地位(日本語) 助言者 (現地公用語) ASESOR			
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲  指導課の職員とともに、約40の養殖農家への助言活動。市役所内にある事務所へ訪問してくる農民に対しての淡水魚の養殖指導や、講習会の実施、巡回指導を行い、魚の病気への対応や効率的な養殖方法を伝達する。魚の種類はティラピア、鯉、アフリカチヌ(MOJARRA西語名)などである。  日本の知識者からは想像もつかないことを習慣的に実施していることも多く、それらを理論的に説明する能力を有するとともに、物事が計画通りに行われないことが当然のごとくあるお困柄であるため、いちいち腹を立てては生活ができないので、柔軟性を持って人に接することができること。			
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等(写真添付のこと)			
条 件	5) カウンターパート(人数、学歴、地位、年齢)		6) 指導対象者の技術レベル、年齢  一般農民	
	7) 訓練すべき言語(スペイン)語			
生 活	8) 外国の援助状況(含む専門家、ボランティアの配置)			
	学歴、経歴、資格、性別 (受入に不可欠な条件のみ)			
生活環境: 気候 標高1,630m 乾季 8月~3月 雨季 4月~7月・気温(5~28℃位) 任地の人口 (2,6万人)・日用品: 価格(高い・普通・安い)、品質(良い・普通・悪い) 物資(豊富・普通・欠乏)				

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

記入日 平成12年2月08日

調査者名 清水 義朝

要請番号 ( 340-00003 )

国名	職種名	区分	性別・人数	派遣希望時期
グアテマラ	(日本語) 養殖 (職種コード 182)	新規 交替	男 人 女 人	12年3次 絶対の場合
	(現地公用語) Piscicultura	3代目	不問 1人	○印で囲む
配属先概要	1) 配属省庁名 (日本語) 国立サンカルロス大学 海洋センター (現地公用語) Universidad de San Carlos de Guatemala (USAC)			
	2) 勤務先名 (日本語) モンテリコ実習場 (現地公用語) Centro de Estudios del Mar y Acuicultura - CEMA -			
	3) 勤務先住所 Aldea Monterrico, Taxisco, Santa Rosa		主要都市=(グアテマラ)から 125Km	
			交通手段=(バス)で 3.5 時間	
要請概要	4) 事業内容及び予算 グアテマラ唯一の国立大学にある水産学部で、首都での学科とモンテリコの実習場からなる。水産学部は1982年設立、実習場は1994年の設立。教師12名、技士2名、学生96名。			
	1) 要請理由(目的) CEMAでは、淡水海老とティラピアの種苗生産に加え、2000年から海水海老の増殖実験も始められた。現在、海産海老種苗生産棟を建設中である。隊員は、同配属先に海老養殖の専門家がいなかったため、その技術をカウンターパートらに伝授しつつ、海産海老P. vannameeの養殖を担当する。			
	2) 隊員の地位 (日本語) 技術アドバイザー (現地公用語) Asesor Técnico			
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲: ① 初期飼料となる植物プランクトン培養技術 ② 海産海老P. vannameeの種苗生産技術 ③ オニテナガエビの種苗生産技術 ④ カキの種苗生産技術 のいずれかができればよい。			
要件	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等(写真添付のこと) 淡水海老棟(0.5tタンク12ヶ、換水ポンプ2ヶ、アルテミアふ化槽、3t親海老水槽2ヶ、ヒーター) 植物プランクトン培養室(水槽、薬品一式) 屋外水槽(0.6t×12, 13t×8, 50t×5, 300t×6) 顕微鏡5ヶ、ステレオスコープ5ヶ、冷蔵庫3ヶ、冷凍庫1ヶ、その他特別機材申請中			
	5) カウンターパート(人数、学歴、経験、地位、年齢) Lic. M. Erick Villagran 35歳 サンカルロス大学助教授		6) 指導対象者の技術レベル、年齢 水産学部の学生	
	7) 訓練すべき言語 (スペイン) 語			
条件	8) 外国の援助状況(含む専門家、ボランティアの配置) 過去メキシコ人教育専門家、アメリカ平和部隊、スペイン人ボランティアを受け入れている。 JICA第三国専門家2名を受け入れた経験を持つ。			
	学歴、経験、資格 (受入に不可欠な条件のみ記入) 大卒(水産学)			
生活	生活環境: 気候(亜熱帯海洋性 乾季11月~4月 雨季5月~10月)・気温(15~35℃位) 任地の人口(1万人)・日用品: 価格(高い・普通・安い) 品質(良い・普通・悪い) 物資(豊富・普通・欠乏)			

# 青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

記入日 平成12年1月25日

調査者名 仲間 和男

要請番号 (355 00 0 06)

国名	職種名	区分	受入希望人数	派遣希望時期
メキシコ	(日本語) 養殖 (職種コード182)	新規 交替 代目	1人	12年度2次隊 以降 絶対の場合 ○印で囲む
	(現地公用語) Psicultura en Agua Dulce			

配 属 先 概 要	1) 配属省庁名 (日本語) (現地公用語)	ベラクルス州ウアトusco市役所 Honorable Ayuntamiento Constitucional de Huatusco, Veracruz
	2) 勤務先名 (日本語) (現地公用語)	バンブヴェル竹開発市民協会 BAMBUVER (Programa de desarrollo Integral del Bambu), A.C.
	3) 勤務先住所	ベラクルス州ウアトusco市 Huatusco, Edo. de Veracruz 主要都市 (メキシコ市) から東へ 約290 Km 交通手段 (バス) で約 4 時間
	4) 事業内容及び予算	・BAMBUVERは竹多目的使用を目指した市民 (NGO) 協会である。竹生産による植林・森林保護・竹炭肥料生産・住居建設等を試み、竹の研究・苗づくり・植林実験等をすすめ、併行して竹生産と多角農業経営の普及を目指している。竹開発事業年間予算約500万円 (年間: N\$480,000.00、月間: N\$ 40,000.00)。

要 請 概 要	1) 要請理由 (目的)	・同地域は長期間コーヒーの単一作物生産に依存して来た。コーヒー国際市場価格決定により生活費が決定し、価格暴落の年には出稼ぎ労働で生活費を確保する必要が生じて来る。同竹開発市民協会は環境保全と地域に根差した多角農業経営 (竹・きのこ栽培、淡水魚養殖等) を目指し、農村開発のため養殖隊員要請に至った。		
	2) 隊員の地位 (日本語)	淡水魚養殖指導員	(現地公用語) Asesor en Psicultura (agua dulce)	
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲	<ul style="list-style-type: none"> <li>・単一作物生産から脱皮し、地域振興のため、テイラピア、ニジマス (淡水魚) 養殖指導への技術協力支援。</li> <li>・淡水魚養殖に対する基礎知識の指導と技術の普及に対する協力支援。</li> <li>・淡水魚飼育管理 (給餌及び水質等) に対する基礎知識の指導等協力支援。</li> <li>・親魚養成、稚魚飼育及び養成等に対する技術指導及び普及への協力支援。</li> <li>・種苗生産 (採卵等) 技術や魚病診断に関する基礎知識の指導等協力支援。</li> <li>・貧困農村地域であるため、経費節減した飼料づくりの研究に徹する必要がある。現在、養殖に関心はあるが、指導者不在のため出費が多く、養殖の普及推進は隊員が来てから本格的に行う予定である。</li> </ul>		
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等 (写真添付のこと)	模索状態でスタートした淡水魚養殖研究であり、必要とする機材等は隊員と協議して準備したい。		
	5) カウンターパート (人数、学歴、経験、地位、年齢)	6) 指導対象者の技術レベル、年齢	<ul style="list-style-type: none"> <li>・Jaime Velasquez Vargas (34歳)</li> <li>・Felipe Melchor Gonzalez (35歳)</li> <li>・Maurino Hernandez Chacon (36歳)</li> </ul>	
	各人ともに養殖の経験はないが、大卒・農業技師である		7) 訓練すべき言語 (スペイン) 語	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域農民約220戸および学生</li> <li>・技術レベルという段階ではなく、基礎技術から指導が必要である。</li> </ul>
	8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置)			

条件	学歴、経験、資格、性別 (受入に不可欠な条件のみ記入) 大卒、実務経験2年
----	--

生活	生活環境: 気候 (亜熱帯性潤湿気候 乾季4月~11月 雨季5月~10月) ・年平均気温 (19℃) ・海拔: 1250 m 任地の人口 (約4.0万人) ・日用品: 価格 (高い (普通) ・安い)、品質 (良い (普通) ・悪い) 年平均降雨量: 1,800 mm 物資 (豊富 (普通) ・欠乏)
----	---

①募集資料用

# 青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

記入日 平成12年01月04日

調査者名 仲間 和男

要請番号 (355-00-0-20)

国名	職種名	区分	受入希望人数	派遣希望時期
メキシコ	(日本語) 養殖 (職種コード: 182) (現地公用語) PSICULTURA	新規 交替 代目	1人	12年2次 絶対の場合 ○印で囲む
配 属 先 概 要	1) 配属省庁名 (日本語) (現地公用語)	ベラクルス州テンポアル市役所 Honorable Ayuntamiento Constitucional de Tempoal, Veracruz		
	2) 勤務先名 (日本語) (現地公用語)	ベラクルス州テンポアル市役所 Honorable Ayuntamiento Constitucional de Tempoal, Veracruz		
	3) 勤務先住所: ベラクルス州テンポアル市 Tempoal, Edo. de Veracruz	主要都市 (メキシコ市) から東北に約320Km 交通手段 (バス) で 約4.0時間		
	4) 事業内容及び予算 ・テンポアル市は公共事業 (上下水道の整備、道路舗装等) の維持修繕、社会開発事業の強化を行っている。経済活性化のため養殖事業を開始し、新技術の導入を目指している。 ・1999年度事業予算は約2億円 (N\$ 18,726,513.00)。			
要 請 概 要	1) 要請理由 (目的) ・地域経済活性化のため、養殖事業普及推進事業を行っているが、並行して技術の導入が必要であり、隊員要請に至った。隊員は農村開発養殖事業指導員として、CHIYACAN湖養殖事業が順調に進展するよう通技指導に当たる。 ・対象淡水魚種はテイラピア、ニジマス。			
	2) 隊員の地位 (日本語) 養殖指導員 (現地公用語) Asesor en Psicultura			
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 ・経済活性化のため、淡水魚養殖普及推進事業への協力支援。 ・養殖事業の現養魚技術の見直しと新技術の導入に対する協力支援。 ・養殖事業に関する養魚基礎知識の指導や新規養魚計画に対する技術協力支援。 ・養殖事業経費節減のため、各種養魚飼料づくりの指導に関する協力支援。 ・同地域にあるCHICAYAN湖の環境を有効利用できるプロジェクト計画への指導・協力支援。			
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等 (写真添付のこと) ・テンポアル市開発課の事務室および事務用品、養殖事業に使用するボート等。 ・養殖事業普及推進のため、CHICAYAN湖周辺が隊員の研究現場となる。			
要	5) カウンターパート (人数、学歴、経験、地位、年齢) JOSE DEL ANGEL GERONIMO (42歳、漁民グループ会長) SANTOS DEL A. GERONIMO (45歳、漁民グループ秘書)		6) 指導対象者の技術レベル、年齢 Tempoal 市周辺と Tres Palmas 村の漁民グループが指導対象。教育水準: 初等教育卒業程度。	
	7) 訓練すべき言語 (スペイン) 語			
8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) 特になし。				
条件	学歴、経験、資格、性別 (受入に不可欠な条件のみ記入) 大卒、実務経験: 2年			
生活	生活環境: 気候 (亜熱帯湿潤気候 乾季4月~7月 雨季8月~10月) ・気温 (年平均22℃) ・標高: 150m 任地の人口 (約3.5万人) ・日用品: 価格 (高い・普通・安い)、品質 (良い・普通・悪い) 年平均降雨量: 1,200mm 物資 (豊富・普通・欠乏)			

①募集資料用



# 青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

記入日 平成12年01月04日

要請番号 (355-00-0-32)

調査者名 仲間 和男

国名	職種名	区分	受入希望人数	派遣希望時期
メキシコ	(日本語) 養殖 (職種コード: 182)	新規 交代目	1人	12年2次 絶対の場合 ○印で囲む
	(現地公用語) PSICULTURA			

配 属 先 概 要	1) 配属省庁名 (日本語) (現地公用語)	ベラクルス州タミアファ市役所 Honorable Ayuntamiento Constitucional de Tamiahua, Veracruz
	2) 勤務先名 (日本語) (現地公用語)	ベラクルス州タミアファ市役所 Honorable Ayuntamiento Constitucional de Tamiahua, Veracruz
	3) 勤務先住所: ベラクルス州タミアファ市 Tamiahua, Edo. de Veracruz	主要都市 (メキシコ市) から東北に約380Km 交通手段 (バス) で 約5.0時間
	4) 事業内容及び予算	<ul style="list-style-type: none"> <li>・タミアファ市地域開発総合事業を実施しているが、財政面では予算に乏しい。</li> <li>・同市は地域活性化のためタミアファ湖の環境整備を強化しており、海老養殖の増産を目指している。</li> <li>・1999年度事業予算は約100万円 (N\$ 100,000.00)。</li> </ul>

要 請 概 要	1) 要請理由 (目的)	
	タミアファ湖はメキシコ国内で重要な海産物宝庫地であり、湖周辺地域住民に多くの幸をもたらしている。近年、湖周辺の生態を無視した海産物乱獲が続き、海の幸は減る一方となった。地域住民が湖を大事にし、共生して行けるよう、隊員から多くの助言を得たく、隊員要請に至った。隊員は海老養殖の増産を目標に活動する。	
	2) 隊員の地位 (日本語) 海老養殖指導員 (現地公用語) Asesor Tecnico	
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲	
要 請 概 要	<ul style="list-style-type: none"> <li>・特に海老養殖に対する基礎指導等協力支援を行い、可能ならかき (貝) 養殖への技術協力指導等を行う。</li> <li>・海老の生態学知識の指導等に対する協力支援を行う。</li> <li>・海老養殖事業の増産 (生産: 年間50トン) に対する指導等協力支援。</li> <li>・海老養殖に関する先進技術等各種指導に対する協力支援。</li> <li>・地方貧困農村の漁民が湖と共生できる、海老養殖 (可能ならかき養殖を含む) の技術指導等に対する協力支援。</li> </ul>	
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等 (写真添付のこと)	
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市環境保全課の事務室および同課が使用しているポート、養殖タンク、酸素ポンプ等すべての材料は使用可能である。高額な機材の購入・提供は検討しておらず、隊員には適技 (ローカル技術) の水準向上を段階的に検討して頂きたい。</li> </ul>	
	5) カウンターパート (人数、学歴、経験、地位、年齢)	6) 指導対象者の技術レベル、年齢
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ PEDRO MARTINEZ GONZALEZ、50歳、初等教育卒、TRES GARANTIAS 養殖指導員</li> <li>・ DANIEL CASTRO ARAN、54歳、初等教育卒、REFORMA S.C.L. 漁業組合職員、かき (貝) 生産指導員</li> </ul>		TAMI AHUA湖周辺各コミュニティーの漁民が指導対象 技術レベル: 基礎技術 (漁民: 男女) 地域住民の教育水準: 初等教育程度。
7) 訓練すべき言語 (スペイン) 語		
8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置)		
特になし。		

条件	学歴、経験、資格、性別 (受入に不可欠な条件のみ記入) 大卒、実務経験: 2年
----	--

生活	生活環境: 気候 (亜熱帯湿潤気候 乾季4月~7月 雨季8月~10月) ・気温 (年平均 23℃) ・海拔: 4m 任地の人口 (約 2万人) ・日用品: 価格 (高い <u>普通</u> 安い)、品質 (良い <u>普通</u> 悪い) 年平均降雨量: 1,200mm 物資 (豊富 <u>普通</u> 欠乏)
----	--

①募集資料用

# 青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

記入日 平成12年1月13日

調査者名 伊豆蔵調整員

要請番号(431-00003)				
国名	職種名	区分	受入希望人数	派遣希望時期
ミクロネシア連邦	(日本語) 養 殖 (現地公用語) Aquaculture (職種コード182)	新規 <b>交 替</b> 5代目	1人	12年2次 絶対の場合 ○印で囲む
配	1)配属先省庁名(日本語) コスラエ州農業土地水産局(政府機関) (現地公用語) Dep.of Agriculture, Land & Fisheries, Kosrae State			
属	2)勤務先名 (日本語) 水産開発課 (現地公用語) Fisheries Development Division			
先	3)勤務先住所 主要都市(トフォル市内)から 3Km P.O Box 659, Lelu, Kosrae, FSM 96944 交通手段(自転車)で 15分			
概	4)事業内容及び予算 同局は、土地管理課、水産開発課、農作物課等6課からなり、水産開発課では主に、漁労・資源保護の取締、タカセ貝等の増養殖や資源調査・管理、船舶機関修理等を行っている。			
要	同課の全職員数は9名で、2000年度の予算はUS\$119,213、内プロジェクト予算はUS\$78,080である。			
要	1)要請理由 (目的) 1992年よりタカセ貝の増養殖事業が始まり、これまで4代の隊員派遣により現地技術者が育ち、種苗生産及び放流技術はある程度確立されたといえる。今後は、それら業務全般の管理やスケジュール調整等、マネジメントに協力することで、事業の確立を目指している。また新たにヤコウ貝が移植されたことから、同貝増養殖に関する人的援助も求められている。			
請	2)隊員の地位 (日本語) 水産技師 (現地公用語) Aquaculturist			
概	3)期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 タカセ貝・ヤコウ貝の種苗生産、放流、資源管理並びにタカセ貝解禁におけるマネジメントに協力する。特にヤコウ貝のプロジェクトは開始されたばかりなので、同増養殖業務全般への協力が必要である。また同課は小さな組織なので、貝類の養殖のみに拘らず、コスラエ州全体の水産業を見渡し、現地漁師の育成や自給自足的な水産業からの経済自立確立等に向けた、様々なプロジェクトに対する助言・協力も期待されている。			
概	4)隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・形式、設備等(写真添付のこと) FRP1トントタンク3基、0.4トントタンク2基、5トントタンク2基、顕微鏡、電子天秤、フィルターバック コンプレッサー、スキューバタンク、BCD、レギュレーター等のダイビング器材 IBMコンピューター、VCR、スライドプロジェクター、コピー機			
要	5)カウンターパート(人数、学歴、経験、地位、年齢) 男性 1名(35歳) 職業訓練学校(電子工学)卒 増養殖技術者 同地にてタカセ貝種苗生産経験5年以上 フィジー研修1か月(ヤコウ貝)		6)指導対象者の技術レベル、年齢 種苗生産に関する技術は一通り習得している。	
	8)外国の援助状況(含む専門家、ボランティアの配置) 米国平和部隊1名		7)訓練すべき言語(英、コスラエ)語	
条	学歴、経験、資格、性別 (受入に不可欠な条件のみ記入)		水産分野の社会経験 スキューバダイビング	
生	生活環境：気候(熱帯雨林性 年間を通じて多雨)・気温(30℃位) 任地の人口(8,000人)・日用品：価格(高い・ <b>普通</b> ・安い)、品質(良い・ <b>普通</b> ・悪い) 物資(豊富・ <b>普通</b> ・欠乏)			

# 青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

記入日 平成12年2月4日

調査者名 伊豆蔵調整員

要請番号(431-00004)				
国名	職種名	区分	受入希望人数	派遣希望時期
ミクロネシア連邦	(日本語) 養殖 (現地公用語) Aquaculture (職種コード 182)	新規 交替 2代目	1人	12年3次 絶対の場合 ○印で囲む
配属先	1)配属先省庁名(日本語) ポンペイ州資源管理開発局(政府機関) (現地公用語) Dept.of Resource Management & Development (RM&D)			
勤務先	2)勤務先名(日本語) 海洋資源管理課 (現地公用語) Office of Marine & Coastal Resources Management			
勤務先住所	3)勤務先住所 主要都市(コロニア市内)から 0.5Km P.O Box B,Kolonia,Pohnpei FSM 96941 交通手段(自転車)で 5分			
事業内容及び予算	4)事業内容及び予算 同課は、1)貝類の増養殖2)資源管理と法執行3)水産統計4)機械の保守点検5)製氷施設の管理運営の5部門からなる。同課は8名の正職員(公務員)と数名の臨時職員により、同州の水産関係全般の業務を担当している。業務は貝類の増養殖、野外放流と資源管理のみならず、違法操業の取締り、法の整備、環境教育等多岐にわたり、同州での水産部門の重要な機関である。同課の2000年度予算はUS\$115,500で、内プロジェクト予算は、US\$15,000である。			
要請理由(目的)	1)要請理由(目的) 同国では、大多数の家族が環礁内およびその周辺海域で伝統的な小規模漁労活動をし、漁業は生活に密着した重要な産業(日常活動)である。OFCFのプロジェクトと連携して、もう1名の養殖隊員が、主にタカセ貝とシャコ貝の資源管理、シャコ貝の養殖に協力してきた。99年度の同プロジェクト終了に先立ち、主に資源調査・管理分野への支援強化の必要性から、現在の隊員3名(養殖、資源調査、水産統計)での支援体制となった。			
隊員の地位	2)隊員の地位(日本語) 水産調査員 (現地公用語) Fishery Researcher			
期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲	3)期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 隊員は主に、タカセ貝解禁後の資源をコントロールする為の資源量調査を行っており、野外での生態学的調査や放流実験、または、これらの調査実験から得られた知見を元に、資源管理手法の開発、漁業規制案の作成、環境教育、住民への啓蒙活動の実施等を支援する。隊員は、貝類の増養殖の水産部門を中心として活動するが、規制案作成と啓蒙活動については、同課保護部門の職員と協力して行うことになる。			
隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・形式、設備等(写真添付のこと)	4)隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・形式、設備等(写真添付のこと) 水中カメラ(ニコノスV) 水中ビデオカメラ(ソニーハウジング)、生物及び実体顕微鏡(オリンパス)、顕微鏡写真撮影機(オリンパス) 潜水道具一式(スクーバ式)、タンク充填用コンプレッサー(Max Air 35)、低圧コンプレッサー(IWATA L22-10) 船外機(ヤマハ)、潜水調査道具一式、コンピュータ(OS:Windows3.1)			
カウンターパート(人数、学歴、経験、地位、年齢)	5)カウンターパート(人数、学歴、経験、地位、年齢) 男性:40才、高卒、経験年数8年、水産技師 米国短大卒、OFCF・KOICA短期研修受講			
指導対象者の技術レベル、年齢	6)指導対象者の技術レベル、年齢 対象者:カウンターパート 調査実験の基礎知識と経験はあるが、体系的な知識は持たない。			
訓練すべき言語(英、ポンペイ)語	7)訓練すべき言語(英、ポンペイ)語			
外国の援助状況(含む専門家、ボランティアの配置)	8)外国の援助状況(含む専門家、ボランティアの配置) JOCV2名(タカセ貝とシャコ貝の養殖担当1名、水産統計担当1名)			
条件(受入に不可欠な条件のみ記入)	学歴、経験、資格、性別 海洋生物調査経験 (受入に不可欠な条件のみ記入) スクーバダイビング			
生活	生活環境:気候(熱帯海洋性 年間を通じ多雨)・気温(30℃位) 任地の人口(30,000人)・日用品:価格(高い・普通・安い)、品質(良い・普通・悪い) 物資(豊富・普通・欠乏)			

事務局記入欄

## 青年海外協力隊派遣受入希望調査表

要請番号 (43600006)

記入日 平成12年2月 3日  
調査者名 バラオ駐在員事務所

国名	職種名	区分	受入希望人数	派遣希望時期
バラオ	(日本語) 養殖 (職種コード 182) (現地公用語) Aquaculture	新規 交替 代目	1人	12年2次 以降
配属先概要	1) 配属先省庁名 (日本語) 資源開発省 (現地公用語) Ministry of Resources & Development			
	2) 勤務先名 (日本語) 海洋資源部 (現地公用語) Division of Marine Resources			
	3) 勤務先住所 P.O.Box 117 Koror Palau 96940 主要都市 (コロール) 市内 交通手段 ( ) 時間			
	4) 事業内容及び予算 ・海洋資源の調査・開発、および漁業振興事業。 ・予算は年間で35万US\$。			
要請概要	1) 要請理由 (目的) 海外漁業協力財団 (OFCF) の専門家がハタ養殖のプロジェクトを立ち上げ、基礎研究を終えている。その研究結果をもとに今後バラオにおいてハタ養殖を具体的に展開する計画がある。このハタ養殖プロジェクトを補助し軌道に載せる手助けの必要性から隊員の要請に至った。			
	2) 隊員の地位 (日本語) 水産専門員 (現地公用語) Fisheries Specialist / Extension Coordinator			
	3) 期待される具体的業務内容及び求められている技術範囲 ・ハタの孵化作業および養殖作業を管理、運営するにあたって助言、補助を行う。			
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式・設備等 生化学顕微鏡 (ニコン)、双眼顕微鏡 (ニコン)、Microtome、Water Analyzer、Electronic Balance、Phycolaboratory Equipment、ダイビングギア、Planton ネット、卵貯蔵タンク、飼育タンク。			
	5) カウンターパート (人数・学歴・地位・年齢) Frank Hindenberg (35才) 基本的な孵化技術 Roman Mongami (25才) については日本で Germance Taro (20才) 研修済み		6) 指導対象者の技術レベル・年齢	
			7) 訓練すべき語学 (英語)	
	8) 外国の援助状況 海外漁業協力財団 (OFCF) 専門家			
	条件	学歴・経験・資格・性別 大卒 (水産学)、男性		
生活	生活環境: 気候 (乾期1~4月、雨期5月~12月)・気温 (23~30°C位) 任地の人口 (13,000人)・日用品: 価格 (高い・普通・安い)、品質 (良い・普通・悪い)、 物資 (豊富・普通・欠乏)			

現在、バラオ同派遣隊員全員がホームステイしている。

# 青年海外協力隊受入希望調査票

事務局記入欄

記入日 平成12年2月6日

要請番号 (283-00-0-13 )

調査者名 調整員 工藤幸男

国名	職種名	区分	性別・人数	派遣希望時期
ザンビア	(日本語) 窯業 (職種コード:200)	交替 2代目	1人 絶対ではないが 男性が好ましい	○12年2次 絶対の場合 ○で囲む
	(現地公用語) Ceramics			
配属先概要	(1)配属先省庁名 (日本語) 科学技術職業訓練省 (現地公用語) Ministry of Science Technology and Vocational Training			
	(2)勤務先名 (日本語) 国立科学技術研究所 (現地公用語) National Institute for Scientific and Industrial Reserch(NISIR)			
	(3)住所 National Institute for Scientific and Industrial Reserch(NISIR) 主要都市 (ルサカ) から20km P.O.BOX 310158 CHELSTON,LUSAKA 交通手段 (車) で20分			
	(4)事業内容および予算 1967年【大統領府直轄組織】として設立、その後【科学技術職業訓練省】に移管されて今日に至る。ザンビア国内で唯一の国立科学技術研究専門機関であり、研究内容は鉱工業、農業、林業等の天然資源活用に関する調査及び研究、また、それらを利用した技術の研究・開発・情報提供・普及を行う。現在、食品加工、建設資材(含むエネルギー、窯業)、原子力、水資源等の11部門において調査・研究が行われている。事業予算は年間100万\$。			
要請概要	(1)要請理由(目的) 約10年前前に開始された家庭用燃料開発事業において、家庭用代替燃料(豆炭)及び家庭用粘土コンロ(七厘)の研究、開発がJICA専門家と隊員により行なわれてきた。現在の活動の中心は【粘土コンロ製造技術普及計画(通称TEXCOMA PROJECT)】の実施である。現在、第2回工場内技術訓練が終了し第3回に向けて企画を進めており、引き続きプロジェクトの受講生に対する窯業技術指導が求められる。			
	(2)隊員の地位 (日本語) 窯業研究員 (現地公用語) Ceramics Technician			
	(3)期待される具体的業務内容および求められる技術の範囲 現在派遣中のJOCVグループリーダー(シニア窯業隊員)及び市場調査隊員と協力しつつ、以下の業務を担当する。 ①TEXCOMA計画において普及を図る窯業技術の調査・研究・開発。 ②TEXCOMA計画において受け入れる研修員への講義、技術指導。 ③家庭用粘土コンロ(通称:ZIKOストーブ)における製造から焼成の窯業全般にかかる技術開発 ④農村部において有用な燃焼器具開発の調査。			
	(4)隊員が利用または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 同研究所工場設備(ロールクラッシャー、粘土塊粉碎機、二軸式混練機、真空土練機、真空攪拌機、高浜工業製機械ロクロ3基、シンボ電動ロクロ、共栄電気炉製100KW電気炉、試験炉、乾燥炉、熱膨張計、アンドレアゼン・ピベット、その他研究用機材)			
	(5)カウンターパート(人数、学歴、経験、地位、年齢)		(6)指導対象者の技術レベル、年齢	
Dr.J.Banda :Ph-D,(Ceramics) Senior Scientist 50歳		失業者・女性を中心とし、ターゲット・グループとの協議を行なう。時として政府高官にも説明する状況あり。		
Mr.S.C.Banda :R&D(研究開発) Coordination Officer 48歳		(7)訓練すべき言語 英語		
Mr.J.Mujaye :Certificate,Technician 43歳				
(8)外国の援助状況(含む専門家、ボランティアの配置) JOCV2名(シニア隊員1名、市場調査隊員1名)				
条件	学歴、経験、資格、性別(受入れに不可欠な条件のみ記入) 実務経験3年、普通二輪免許(小型)			
生活	生活環境: 気候(サバンナ気候) 乾季4月~11月 雨季12月~3月 気温(5~35℃位) 任地の人口(約100万人) 日用品: 価格(□高い・■普通・□安い)、品質(□良い・■普通・□悪い)、物資(■豊富・□普通・□欠乏)			

①募集資料用

# 青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

要請番号 ( 010 - 00001 )		記入日 平成 12年2月1日 調査者名 武井 寛和		
国名	職 種 名	区分	受入希望人数	派遣希望時期
カンボディア	(日本語) 陶磁器 (職種コード201)	新 規 交 替 代 目	1人	12年2次 絶対の場合 ○印で囲む
	(現地公用語) Ceramic			
配 属 先 概 要	1) 配属先省庁 (日本語) 文化芸術省 (現地公用語) Ministry of Culture and Fine Arts			
	2) 勤務先名 (日本語) 王立芸術大学 (現地公用語) Royal University of Faculty of Fine Arts			
	3) 勤務先住所 #178, Sangkat Cheay Chumnas Khan Doun Penh 主要都市 (プノンペン市内) から km 交通手段 ( ) で 時間			
	4) 事業内容及び予算 同大学は1918年に創立された国内唯一の総合芸術大学であり、陶芸のほか、音楽・伝統舞踊・建築・造形美術学科がある。内戦の影響で一時活動を中断したが1979年に運営を再開した。学生数は約千名、そのうち陶芸学科の生徒は15名、教師は2名である。			
要 請 概 要	1) 要請理由 (目的) 7~13世紀のアンコール王朝の時代より、カンボディアでは世界的に有名なクメール陶器が製作されてきたが、度重なる戦乱によりそのほとんどが失われてしまった。特にポルポト時代に失われた人材の影響は大きく今日まで尾を引いている。同大学では陶芸技術の復興と窯業産業の人材育成を担っており、技術レベルの向上や独創性ある学生の育成が急務であることから、隊員が要請されることとなった。			
	2) 隊員の地位 (日本語)		現地公用語	
	陶芸教師		Teacher	
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 カウンターパートと共に、陶芸学科の生徒に対し基本的窯業科学・窯業の知識・窯業の歴史といった理論ならびに、実習をとおしてロクロ技術・窯焼成技術を教授する。授業時間は1日4時間、週6日間である。現在実習で作成しているのは、12世紀頃の伝統的クメール陶器や一般的な食器類、その他の芸術作品であるが磁器も稀に作成している。			
要 件	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等 (写真添付のこと) 小型ガス窯 (シンポ工業 PGB-40) 1台、薪窯 (焼成温度 1,280 程度) 1台、釉薬調合用ボールミル 1台、ポットミル 1台、電動ロクロ (シンポ工業 RK-2) 10台、足蹴りロクロ 4台。			
	5) カウンターパート (人数、学歴、経験、地位、年齢) 芸大卒、芸大教師、46歳 芸大卒、教師助手、27歳		6) 指導対象者の技術レベル、年齢 陶芸学科の3・4年生、初心者。	
	7) 訓練すべき言語 ( クメール ) 語			
条 件	8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) 日本人男性1名が個人的に陶芸学科をサポートしているほか、UNESCO が建築学科・音楽学科をサポートしている。			
	学歴、経験、資格、性別 (受入に不可欠な条件のみ記入) 実務経験。			
生 活	生活環境: 気候 (熱帯モンスーン) 乾季 11月~4月 雨季 5月~10月 気温 22~38℃ 位 住地の人口 (100万人)・日用品 (高い・普通・安い) 品質 (良い・普通・悪い) 物資 (豊富・普通・欠乏)			

# 青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

要請番号 ( 010 - 00002 )

記入日 平成 12年2月1日  
調査者名 武井 寛和

国名	職種名	区分	受入希望人数	派遣希望時期
カンボディア	(日本語) 陶磁器 (職種コード201) (現地公用語) Ceramic	新規 交換 5代目	1人	12年3次 絶対の場合 ○印で囲む
配属先概要	1) 配属先省庁 (日本語) 農村開発省 (現地公用語) Ministry of Rural Development			
	2) 勤務先名 (日本語) 三角協力プロジェクト (難民再定住および農村開発プロジェクト) (現地公用語) Rural Development and Resettlement Project			
	3) 勤務先住所 コンボンスプー州 ترامクナー 主要都市 (プノンペン市内) から 45km 交通手段 ( 車 ) で 約1時間			
	4) 事業内容及び予算 コンボンスプー、タケオ2州において、農業、保健衛生、生計向上、教育の4分野の活動を通して、農村総合開発を行なうプロジェクト。予算は本年度実績で120万US\$。92年12月よりの準備期間を経て、94年4月より本格活動が開始され現在に至る。ASEAN専門家、JOCV、カンボディアスタッフが共同で活動を進めている。			
要請概要	1) 要請理由 (目的) 当プロジェクトの陶芸分野において、現行の活動 (CDW、カウンターパートの人材育成、センターの陶芸クラス指導運営、商品開発等) を継続発展させるとともに、作陶を生計の一部にしている地域での農村総合開発を計画しており、これらの実施に隊員の指導が必要とされる。			
	2) 隊員の地位 (日本語) 協力隊員 現地公用語 JOCV			
	3) 期待される具体的な業務内容及び求められる技術の範囲 ①CDW (農村開発普及員)、カウンターパートの人材育成、②プロジェクトセンターでのクラスの指導、運営、③作陶を行なっている村落 (8ヶ所) における野焼き手法の改良等技術指導、④製作陶器の商品開発、市場開拓、以上の業務を行なうに足る当該分野での経験、知識、技術が求められる。当該分野での実務経験が望まれる。活動期間中は任地 ترامクナーの宿泊センターでアセアン専門家との共同生活になる。			
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等 (写真添付のこと) ガス釜 (タイ製 0.27 m <sup>3</sup> ) 1基、蹴ろくろ 1台、電動ろくろ 2台 (うち1台蹴ろくろ改良)。			
	5) カウンターパート (人数、学歴、経験、地位、年齢) CDW、1名、男性、農村開発省職員、50歳代 カウンターパート 2名 女性 18歳、22歳		6) 指導対象者の技術レベル、年齢 初級から上級 16~30歳	
	7) 訓練すべき言語 (クメール) 語			
	8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) アセアン4カ国 (タイ、フィリピン、マレーシア、インドネシア) より30名の専門家が参加。プロジェクトのマネジメントメンバーとしてJICA専門家3名、JICE職員が駐在。			
	9) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) アセアン4カ国 (タイ、フィリピン、マレーシア、インドネシア) より30名の専門家が参加。プロジェクトのマネジメントメンバーとしてJICA専門家3名、JICE職員が駐在。			
条件	学歴、経験、資格、性別 (受入に不可欠な条件のみ記入) 実務経験 2年			
生活	生活環境: 気候 ( 乾季 11月 ~ 4月 雨季 5月 ~ 10月 ) ・気温 ( 30℃ 位 ) 任地の人口 ( タケオ 54万人、コンボンスプー 46万人 ) 日用品 ( 高い・普通 (安)、品質 ( 良い・普通 (悪)、物資 ( 豊富・普通 (欠乏)			

# 青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

記入日 12 年 2 月 3 日

要請番号 32800004

調査者名 樽原孝典

国名	職種名	区分	受入希望人数	派遣希望時期	
ドミニカ共和国	(日本語) 陶磁器 職種コード 201	新規交代 4 代目	1 人	12 年 2 次 絶対の場合は ○で囲む	
	(現地用語) CERAMICA				
配属先概要	1) 配属先省庁名 (日本語) 大統領府 (現地公用語) Secretariado Administrativo da la Presidencia				
	2) 勤務先名 (日本語) 国立工芸学校 (現地公用語) Centro Nacional de Artesania (CENADARTE)				
	3) 勤務先住所 Av, San Cristobal No.49 Ensanche La Fe. Santo Domingo		主要都市 サント・ドミンゴ		km 時間
	4) 事業内容及び予算 10～20歳までの青少年男女を対象に、陶芸・木工・革製品・ステンドグラス・骨細工・竹工芸・織物等の文化工芸技術の手法について、それぞれ2年間に渡り、その学習する場を提供している唯一の国立学校である。同学校の特徴として、当国の先住民族でもあった、タイノ族の歴史やその文化・デザインについては必修科目として学習せねばならず、そのデザインの継承については最も力を入れている分野でもある。全校生徒は200名で、年間計上予算は約28万米ドル。				
要請概要	1) 要請理由(目的) 当校の校長は過去に隊員のカウンターパートとして活動した経験を持つ事から、隊員の活動には強い信頼が持たれており、今回、陶芸科の更なるレベル向上への期待から継続的な隊員派遣が希望された。陶芸科の教師との連携の下、生徒達に対し創造性豊かな作品の製作を促し、製品の品質向上に向けた助言が求められている。将来的に、ガス窯による高温焼成法の導入も検討されており、高火度/低火度での釉薬調合についての知識が必要となっている。				
	2) 隊員の地位(日本語) Asesor Tecnico (現地公用語) 技術助言者				
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 陶磁器制作に関する一般的知識(蹴りロクロ、手びねり)や、観光品として制作されている人形や花瓶・壺等について(作品の販売店を2ヶ所持つ)、そのデザインや制作過程でのアイデア等についての助言が求められている。焼物は殆どが低温焼成によるもので、電気窯(約1000度)を活用する事になる。また同校は釉薬の自己生産を目的としている事から、幅広い知識も必要とされている。				
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・形式、設備等(写真添付のこと) 蹴りロクロ(7台)。電気ロクロ2機。電気窯2機(約1000度までの温度上昇が可能)。				
要件	5) カウンターパート(人数、学歴、経験、地位、年齢) 陶芸科教師3名 陶磁器制作経験20年～8年		6) 指導対象者の技術レベル、年齢 陶芸科生徒15名(初心者) 陶芸科教師3名		
	8) 外国の援助状況(含む専門家) 平成2年1次隊及び平成5年2次隊 専門家(工芸分野)の派遣実績もある。				
条件	学歴、経験、資格、性別(受入に必要な条件のみ記入) 実務経験3年。釉薬調合経験				
生活	生活環境: 気候(亜熱帯海洋性 乾期 12月～4月 雨期 5月～11月) 気温(28度位) 任地の人口 220万人 日用品価格(高い・普通・安い)、品質(良い・普通・悪い) 物資(豊富・普通・欠乏)				



# 青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

記入日：平成11年7月29日

調査者名： 松岡 武史

要請番号 ( 334-99103 )				
国名	職種名	区分	受入希望人数	派遣希望時期
エル サルヴァドル	(日本語) 陶磁器 (職種コード 201)	新規 交替 3代目	1人	12年2次 絶対の場合 ○印で囲む
	(現地公用語) CERAMICA			
配 属 先 概 要	1) 配属省庁名 (日本語) 文化芸術審議会 (現地公用語) CONSEJO NACIONAL PARA LA CULTURA Y EL ARTE (CONCULTURA)			
	2) 勤務先名 (日本語) 「エル・トランシット」文化・経済社会開発協会 (現地公用語) ASOCIACION DE DESARROLLO CULTURAL ECONOMIA Y SOCIAL EL TRANSITO			
	3) 勤務先住所 Barrio El Transito, La Palma. 主要都市 ( サン・サルヴァドル ) から 95 km Depto, de Chalatenango. 交通手段 ( バス ) で 4 時間			
	4) 事業内容及び予算 LaPalmaの地域の社会・経済発展のための種々の活動を実施している中、文化活動としての陶芸器製作を発展させ、地場産業として定着する事を目標としている。 1998年度予算：約10,000コロン (1ドル=8.72コロン)			
要 請 概 要	1) 要請理由 (目的) 初代、2代目の隊員の活動により陶土、釉薬等原材料の地元での開発が徐々に進んでいる。当地は、数少ない観光地である事からも、地場産業の一部として定着するためには、製作された陶器の市場での行方が大きく影響される。よって、デザインや商品開発能力も切望されている。			
	2) 隊員の地位 (日本語) 陶磁器インストラクター (現地公用語) INSTRUCTOR DE CERAMICA			
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 現代陶芸の全般的な改良、開発に関する指導が主たる活動であるものの、今後は、デザイン及び商品開発も益々重要となってくる。現地の素質を活かし、創意工夫と積極性を絶やさずに活動を続ける姿勢が不可欠である。また、陶芸活性化のきっかけとして地域住民 (子供から大人まで) を対象とした陶芸教室も計画して行きたい。			
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等 (写真添付のこと) 電気ろくろ/シンポ製11台 (内6台使用可)、電気窯3台 (1台はドイツ製のマイコン制御付だが老朽化が激しい。他の2台はアメリカ製。性能が悪いため、1台のみ素焼窯として使用)、手ろくろ5台、釉薬用ミルポット2台、釉薬用かくはん機1台、コンプレッサー1台、天秤1台、他。			
要 請 概 要	5) カウンターパート (人数、学歴、経験、地位、年齢) Emilio Guerra 24才 男性 工房管理全般 経験5年。		6) 指導対象者の技術レベル、年齢 ろくろ経験10年の男1人 36才。 4名前後の補助、協力者 (12~17才)	
			7) 訓練すべき言語 スペイン語	
8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) なし。				
条件	学歴、経験、資格、性別 指導経験、工房運営経験。 (受入に不可欠な条件のみ記入)			
生活	生活環境：気候 ( 冷涼帯 乾季 11月~4月、雨季 5月~10月) ・気温 ( 15~25 °C位) 任地の人口 ( 8,000 人) ・日用品：価格 (高い・普通・安い)、品質 (良い・普通・悪い) 物資 (豊富・普通・欠乏)			

② 事務局用

# 青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

記入日 平成12年01月04日

調査者名 仲間 和男

要請番号 (355-00-0-27)

国名	職種名	区分	受入希望人数	派遣希望時期
メキシコ	(日本語) 陶磁器 (職種コード: 201) (現地公用語) CERAMICA	新規 交替 代目	1人	12年2次 絶対の場合 ○印で囲む
配 属 先 概 要	1) 配属省庁名 (日本語) (現地公用語)	ベラクルス州コサウトラン市役所 Honorable Ayuntamiento Constitucional de Cosautlan, Veracruz		
	2) 勤務先名 (日本語) (現地公用語)	ベラクルス州コサウトラン市役所 Honorable Ayuntamiento Constitucional de Cosautlan, Veracruz		
	3) 勤務先住所: ベラクルス州コサウトラン・デ・カルバハル市 Cosautlan de Carvajal, Edo. de Veracruz	主要都市 (メキシコ市) から東北に約 310 Km 交通手段 (バス) で 約 4.5 時間		
	4) 事業内容及び予算 ・コサウトラン市は上下水道、道路維持修繕、電気工事等の公共事業強化と同時に、貧困対策事業を強化している。 ・同市は地域活性化のため陶磁器生産事業の普及推進を強化しており、新技術の導入を目指している。 ・1999年度畜産事業予算は約30万円 (N\$ 30,000.00)。			
要 請 概 要	1) 要請理由 (目的) ・コサウトラン市女性グループは陶磁器の生産を行っているが、新技術の導入等適切な指導が必要であり、隊員要請に至った。隊員は陶磁器生産指導員として、同プロジェクト (良質陶磁器製作) の技術的指導に当たる。陶磁器の技術水準向上と女性グループの生活水準向上を最終目標に協力支援する。			
	2) 隊員の地位 (日本語) 陶磁器生産指導員 (現地公用語) Asesor Tecnico en Ceramica			
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 ・薪窯の設計、基礎知識の指導等に対する協力支援。 ・伝統的な陶器の製作を行っているが、焼成温度が定まらず、品質にばらつきがあり、適切な指導を行う。 ・陶器製作 (有色土使用) に関するデザインの指導等協力支援。 ・良質陶器の製作・生産に対する技術指導。 (現在: 200陶器/月市場出荷中。但し、低価格) ・貧困農村の生活水準向上のため、陶器の生産・品質向上を最終目標とし、安定した市場出荷を目指す。			
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等 (写真添付のこと) ・女性グループが使用する陶器製作用の薪窯等、必要最小限ものは現地で使用できる。			
要 請 概 要	5) カウンターパート (人数、学歴、経験、地位、年齢) Sra.FELIX CABRERA GARCIA (34歳、陶器製作責任者) 実務経験: 4年 学歴: 初等教育卒業	6) 指導対象者の技術レベル、年齢 女性グループ約50人 教育水準: 初等教育卒業程度		
	7) 訓練すべき言語 (スペイン) 語			
8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) 特になし。				
条件	学歴、経験、資格、性別 (受入に不可欠な条件のみ記入) 実務経験			
生活	生活環境: 気候 (亜熱帯湿潤気候 乾季3月~6月 雨季7月~9月) ・気温 (年平均 26℃) ・海拔: 1,309 m 任地の人口 (約1.9万人) ・日用品: 価格 (高い) 普通 (安い)、品質 (良い) 普通 (悪い) 年平均降雨量: 1,160mm 物資 (豊富) 普通 (欠乏)			

①募集資料用

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務所記入欄

記入日 平成 11 年 1 月 23 日

要請番号 ( 019-99- 005 )

調査者名 大友 仁 杉山明代

国名	職種名	区分	性別・人数	派遣希望時期
インドネシア 共和国	(日本語) 木工 (職種コード211)	○新規 交替 1代目	男 人	1年2次 絶対の場合 ○印で囲む
	(現地公用語) Pertukangan kayu		女 人 不問 1人	
配属先概要	1)配属先 社会省 ニポトウ工知的障害者福祉施設 (現地公用語) Panti Sosial Bina Grahita Nipotowe			
	2) Jl. Towe No. 134 Palu 9436 Selaswsi Tenga		主要都市(パル市内から) から	5km 交通手段(バス ) で 15分
	3)事業内容及び予算 知的障害者の社会参加を目的にした全寮制施設で1992年に設立された。職員数は23名、生徒数約100名である。社会省 中部スラウエシ州事務所管轄で事業内容は、基礎学習、作業訓練(男子:籐工芸、木工、女子:手工芸である。			
要請概要	1) 要請理由(目的) 施設に設立が1992年とまだ新しいため事業全体が試行錯誤といった状態である。木工担当職員は1名であり今後受け入れ人数の増加に伴い担当者をもう一名増やす予定であるが、現在のインストラクターも技術レベルは高くなく、技術指導のできる指導者が望まれている。またパル市内には、要保護少年訓練施設(社会省所属)がありここにも木工訓練科目があり、社会省中部スラウエシ州事務所から隊員には、2訓練施設を兼任で業務を行う事が求められている。但し所属は知的障害者施設とする。			
	2)隊員の地位 (日本語) 木工指導員 (現地公用語) Instruktur Pertukangan kayu			
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 生徒に1日2時間の作業訓練を職員と行うとともに、職員の指導技術を高めてゆくことが求められている。現在作成されている物は椅子、机といった物であるが今後製品となりうる新たな試作品を紹介してゆく。作業訓練のほかに基礎教育が行われているが、これら基礎教育の教材等の制作も望まれている。要保護少年施設では、多少高度な家具の製作指導が望まれている。			
	4)隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等(写真貼付のこと) 一般的のこぎり、かんな、かんな台、ノギス、電気のこぎり(要保護少年施設)			
	5)カウンターパート(人数、学歴、経験、地位、年齢) 施設職員1名 技術短大卒(障害児教育)40歳、経験 5年 技術短大卒(要保護少年施設)1名	6)指導対象者の技術レベル、年齢 施設職員、(障害児教育の専門1名社会福祉の専門学校卒及び研修で学習したものが約半数、年齢30歳以上)生徒(10才~30才)約100名 7)訓練すべき言語 (インドネシア)語		
5)外国の援助状況(含む専門家、ボランティアの配置) 施設はOECFの援助で作られた。				
条件	学歴、経験、資格 (受入に不可欠な条件のみ記入) 関連技術系短大、専門学校卒、障害者教育にかかる補完研修			
生活	生活環境:気候 熱帯雨林 乾期6~12月 雨期1月~5月)・気温( 28~33℃位 ) 任地の人口 (14万人) ・日用品:価格(高い・普通・安い)、品質:(良い・普通・悪い) 物資(豊富・普通・欠乏)			

# 青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

記入日 平成11年8月4日

調査者名 築山佳代子

要請番号 (019-99102)

国名	職種名	区分	性別・人数	派遣希望時期
インドネシア	(日本語) 木工 (職種コード) 211	新規 交替 代目	男 人	12年2次 絶対の場合 ○で囲む
	(現地公用語) PERTUKANGAN KAYU		女 人 不問 1人	
配 属 先	1) 勤務先名 社会省メラティ聴覚障害者福祉施設 (現地公用語) PANTI SOSIAL BINA RENGU WICARA "MELATI"			
	2) 住所 Jl. Gebang Sari No. 38 Bambu Apus 主要都市(ジャカルタ市内) km Jakarta-Timur 交通手段( )で 時間			
概 要	3) 事業内容及び予算 全寮制の同施設では生徒数100名、15~35歳が対象で紳士服、婦人服、木工、手工芸、造園の5学科に分かれて1年間の職業訓練に励むことになっている。5学科の中でも木工学科は社会参加したときの収入額がよく、施設では木工に重点をおいて訓練を行うことに方針を決めた。			
	1) 要請理由(目的) 木工学科を充実させ訓練することは固まったものの、インストラクターが不足しておりまた現在木工学科の指導者をしている者も十分な知識と技術を身につけているとは言い難い。以前、同施設では婦人服の隊員が配属していた時期があり、以降隊員の指導が刺激となり婦人服学科は順調に訓練を続けている。今回木工隊員の要請は婦人服学科のような活性化を期待しているといえる。			
要 請	2) 隊員の地位(日本語) 木工指導員 (現地公用語 Instruktur Pertukangan Kayu			
	3) 期待される具体的内容及び求められる技術の範囲 生徒に対し、職員と共に1日2時間の作業訓練を実施する。また、職員の技術力向上も求められている。現在製作されているのは椅子、机といった物であるが、今後、製品となりうる新たな試作品を開発する。作業訓練の他に基礎教育の教材等の制作も求められている。対象者が知的障害児者であるため一流品というよりは幅広い作品(おもちゃ・パズルから簡単な家具)に対応できる知識が必要。障害者への指導経験がある方が望ましい。			
概 要	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等(写真添付のこと) のこぎり、かんな、かんな台、ノギス			
	5) カウンターパート(人数、学歴、経験、地位、年齢) 1名、技術短大卒(障害児教育)、経験1年、職員、40歳。		6) 指導対象者のレベル、年齢 左記職員。生徒:15~35歳、約50名。	
要 請	施設職員数 20名(内:大卒11名、専門学校卒4名)		7) 訓練すべき言語(インドネシア)語	
	8) 外国の援助状況(含む専門家、ボランティアの配置) 社会福祉省全体では協力隊員が10名派遣されている。			
条 件	学歴、経験、資格 実務経験、 (受入に不可欠な条件のみ記入)			
生 活	生活環境: 気候( 熱帯雨林 乾季 4月~10 雨季11~3月)・気温( 28℃位) 任地の人口( 30 万人)・日用品: 価格(高い)普通・安い)、品質(良い)普通・悪い) 物資(豊富)普通・欠乏)			

## 青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入日 平成11年 1月 25日

受請番号(037- 99 005 )

調査者名 本間 三 歌 子

国名	職種名	区分	受入希望人数	派遣希望時期
モンゴル	(日本語名) 木工 (職種コード211)	新規 <del>交換</del> 1代目	1人	12年2次 絶対の場合 ○印で囲む
	(現地公用語) Мужаан			
配 属 先 概 要	1) 配属先省庁名(日本語) ダルハンウール県庁			
	2) 勤務先名 (日本語) 工業研修センター 主要都市(ウランバートル)から 230 km (現地公用語) Үйлдвэрлэл сургалтын төв 交通手段(列車)で 7 時間 分			
	3) 勤務先住所 ダルハンウール県ダルハンソム			
	4) 事業内容及び予算 1984年に旧ソ連が設立し、建築専門学校としてスタートした。現在は規模を拡張し、美術、木工、調理師、自動車整備、土木施工、貴金属仕上げ等のコースがある。義務教育又は高校程度を卒業した学生を対象に無料で初級レベルの技術を習得させる専門学校。生徒数350名、教師数32名。年間予算は55,000,000～68,000,000Tg。			
要 請 標 要	1) 要請理由(目的) 市場経済移行に伴い失業率が高まる中で、職業訓練校が見直され就学希望者が年々増加している。しかしながら教育内容は旧ソ連の指導のままであり、変換しつつある社会の流れに遅れをとっているのが現状である。卒業後、即戦力として社会に出る人材、又は更に高度な技術を身につけるための基礎技術を習得させるための教育内容の改善が求められている。			
	2) 隊員の地位(日本語) 教師 (現地公用語) Барш			
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術範囲 同校の学生は卒業後、建築会社等へ就職する機会が多いため、ドア、窓枠、机、椅子等の製作指導を行っている。しかし、旧ソ連の教育内容のままであるため、指導内容は非常に限られており、特にデザイン面では資料等も入手できないため画一化されたデザインのみを指導している。隊員へは旧西側諸国の木工技術、幅広いデザインの紹介等を盛り込んだ授業が授業が求められている。月～金 8:30～17:30 2クラス。1クラス20名程度の学生			
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・形式、設備等(写真添付のこと) 別添写真参照。教室、実習室、木工器具(ドリル、カッター、カンナ等)			
	5) カウンターパート(人数、学歴、経験、地位、年齢)		6) 指導対象者の技術レベル、年齢	
	2名 男性 35～40歳 大卒 専門講師		16～20歳 初級レベル 同僚教師	
			7) 訓練すべき言語 (モンゴル語)	
	8) 外国の援助状況(含む専門家、ボランティアの配置) なし			
条件	学歴、経験、資格、性別 (受入に不可欠な条件のみ記入) 専門学校卒			
生活	生活環境: 気候(大陸性気候 乾燥) 気温・年間平均気温( -2℃位) 任地の人口: (9万人) 日用品: 価格(高い・普通・安い) 品質(良い・普通・悪い) 物資(豊富・普通・欠乏)			

## 青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入日 平成12年 1月24日  
 調査者 内牧哲次 記入 川崎調整員

要請番号 (131-00004)

国名	職種名	区分	受入希望人数	派遣希望時期
モロッコ国	(日本語) 木工 (職種コード211)	新—規 交 替 2代目	1人	12年二次 以降
	(現地公用語) Menuiserie			
配 属 先 概 要	1)配属先省庁名(日本語) 社会開発連帯雇用職業訓練省 国民共済事業団 (現地公用語) Ministere du Developpement Sociale, de la Solidarite, de l'Emploi et de la Formation Professionnelle. Direction de l'Entraide Nationale.			
	2)勤務先名 (日本語) アミズミズ実技訓練校 (現地公用語) Centre de Formation par Apprentissage a Amizmiz.			
	3)住所	CFA AMB Draa Souk a AMIZMIZ.	主要都市(マラケシュ)から 交通手段(長距離タクシー)で	70km 1:00時間
	4)事業内容及び予算: 社会開発省の国民共済事業団が全国に配置している、若年低所得者層の就業機会増大のための職業訓練校の一つ。98年までは2年制で運営されていたが、国民共済事業団の機構改革・教育方針変更にとともに、即戦力となる卒業生を育成するためにより実践的・実務的な授業内容となり、履修期間も9ヵ月と短縮された。99年9月からは新しい方針で学校が運営されている。当団は予算額が極端に少なく、当校の自動車整備科・木工科合わせて約40名の生徒に対して年間事業費は6万円。			
要 請 概 要	1)要請理由(目的): 99年9月から国民共済事業団の一部の訓練校が新体制のもとで動き始めている。当校は教員数と生徒数は適当であるが、予算不足・材料不足により十分な授業が行われているとは言い難い。新体制下では、限られた予算と機材・材料の有効利用をはかり、将来木工職人を目指す生徒への授業プログラム作成はもとより、当校木工科運営に助言・協力する必要がある。任地は以前より木工産業が盛んで、特にくるみ材を使った家具が有名である。木工職人を養成することで、若年層の就業はもとより地場産業の底上げを促し、地域の生活水準の向上につなげるため、引き続き隊員を要請している。			
	2)隊員の地位(日本語) 職業訓練官 (現地公用語) Formateur			
	3)期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲: 活動の主体はあくまでも生徒であり、彼等に木工職人として自立できる力を与えるため、同僚らと協力してデッサン・実習・理論の授業を行う。基本的木工工作機械や手工具を扱い、口頭で理論の授業及び実習が出来ることが前提となる。中でも国籍を問わず共通言語となるデッサンは、活動上必要不可欠である。当地の家具は実用には十分耐えるものが出回っているが、まだまだ改善されるべき点が多い。加えて、古くから木工産業が盛んな任地では、日本では高級材として取り扱うくるみ材を使った家具が多く、付加価値をつけた家具の発案、製作を行えば、生徒のモチベーション高揚にもつながり、隊員の存在意義はさらに大きくなる。			
	4)隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等(写真添付のこと): 帯のご盤(要修理) コンビネーション(要修理) 手工具はあるが十分ではない			
5)カウンターパート(人数、学歴、経験、地位、年齢) 同僚木工訓練官一名 40歳 木工歴10年		6)指導対象者の技術レベル、年齢: 15歳から20歳までの男子生徒。 教育レベルは中学校程度。 7)訓練すべき言語: (フランス)語		
8)外国の援助状況(含む専門家、ボランティアの配置): 無し				
条件	学歴、経験、資格、性別 (受入に不可欠な条件のみ記入)	実務経験		
生活	生活環境: 気候(半乾燥気候 乾季 4月~10月 雨期 11月~ 3月)・気温(0~40℃位) 任地の人口(2万人)日用品: 価格(高⇄・普通・安⇄)品質(良⇄・普通・悪⇄)物資(豊富・普通・欠乏)			

# 青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

要請番号 (131-99011)

記入日 平成11年 4月12日  
調査者 Houria職員 記入 川崎調整員

国名	職種名	区分	性別・人数	派遣希望時期
モロッコ国	(日本語) 木工 (職種コード211)	新規 <del>交替</del> 代替	男1人	12年2次以降
	(現地公用語) Menuiserie		<del>女1人</del> <del>年間1人</del>	

配 属 先 概 要	1) 配属先省庁名 (日本語) 社会開発連帯雇用職業訓練省 国民共済事業団		
	(現地公用語) Ministere du Developpement Sociale, de la Solidarite, de l'Emploi et de la Formation Professionnelle. Direction de l'Entraide Nationale.		
	2) 勤務先名 (日本語) エルケラデスラグナ支局職業訓練校		
	(現地公用語) Delegation d'El Kelaa des Sraghna, Centre Formation Professionnelle.		
3) 住所	Avenue Mohamed V El Kelaa des Sraghna	主要都市 ( ラバト ) から 320km	
		交通手段 ( バス ) で 6:00時間	
4) 事業内容及び予算 :	社会開発省の国民共済事業団が全国に配置している、若年低所得者層の就職機会増大のための職業訓練校の一つ。78年創立、96年までは木工科・溶接科各2年制で一科一学年定員20名、全校定員80名で運営されてきた。その他、自動車整備科は機材不足・入学生徒の減少で現在は閉鎖されている。94年に米国のNGOにより実習機材が大量に供与されたが、現在は国民共済事業団の抜本的な教育機構改革で生徒の募集はしておらず、授業も停止している。そのため、現予算額は不明であるが、当団は概して予算額は極端に少ない。		

要 請 概 要	1) 要請理由 (目的) : 99年4月現在、国民共済事業団は教育機構改革のため、国内の多くの訓練校を休校状態にしており、予定では99年9月から全ての訓練校が新体制のもとで動き始めることとなっている。当校は教員数、機材数ともに充実しているが、古い体制時にはそれらが十分に活用されず、予算不足・材料不足で生徒に対しても十分な授業が行われていたとは言い難い。9月以降は予算・材料も不十分ながら予定されており、機材・材料の有効利用はもとより、授業運営に助言・協力することを通じ、同僚職員のやる気を起こさせるとともに、若年層の就業機会増大の一助となるため木工隊員の派遣を要請している。		
	2) 隊員の地位 (日本語) 木工指導者	(現地公用語) Formateur de Menuiserie	
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 : 活動の主体はあくまでも生徒であり、彼等に木工職人として自立できる力を与えるため、同僚らと協力して授業・実習を行う。基本的木工工作機械や手工具を扱い、理論の授業及び実習が出来ることが前提となる。当地の家具は実用には十分耐えるものが出回っているが、その質は低いレベルで満足されており、既存の家具製作だけをとってみても今後改善されるべき点は多い。それに加え、同僚とともに市場のニーズに合った新しい家具の発案、製作を行えば、生徒のモチベーション高揚にもつながり、隊員の存在意義はさらに大きくなる。		
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等 (写真添付のこと) : 帯のご盤 丸のご盤 手押カンナ ボール盤 ダボ穴あけ機 サンダー 帯のご刃溶接機 面とり機 等		
5) カウンターパート (人数、学歴、経験、地位、年齢)	6) 指導対象者の技術レベル、年齢 : 15歳から22歳までの男子生徒。 教育レベルは中学卒程度。		
校長兼木工指導員 : M.GHAZI Bachir 38歳	7) 訓練すべき言語 : (フランス) 語		
木工指導員 : M.NASSER Hassan 37歳			
生徒指導員 : M.ZAIDIMohamed 48歳			
8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) : 人的援助はされていないが、米国のNGO (カトリックリリーフサービス) により、木工工作機械が大量に供与されている。			

条件	学歴、経験、資格、性別 (受入に不可欠な条件のみ記入)	男性 実務経験
----	-----------------------------	---------

生活	生活環境 : 気候 (半乾燥気候 乾季 4月~10月 雨期 11月~ 3月) ・ 気温 ( 0~40℃位 ) 任地の人口 (14万人) 日用品 : 価値 (高→普通→低) 品質 (良→普通→悪) 物資 (豊富→普通→不足)
----	--

募集資料用

## 青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入日 平成11年 7月 1日

調査者 内牧哲次 記入 川崎調整員

要請番号 (131-99101)

国名	職種名	区分	性別・人数	派遣希望時期
モロッコ国	(日本語) 木工 (職種コード211)	新規 交替 2代目	男1人	12年二次以降
	(現地公用語) Menuiserie		女 <del>1</del> 年 <del>間</del> <del>1</del> <del>人</del>	
配属先	1)配属先省庁名 (日本語) 社会開発連帯雇用職業訓練省 国民共済事業団			
	(現地公用語) Ministere du Developpement Sociale, de la Solidarite, de l'Emploi et de la Formation Professionnelle. Direction de l'Entraide Nationale.			
	2)勤務先名 (日本語) セフロ実技訓練校			
	(現地公用語) Centre de Formation par Apprentissage.			
概要	3)住所 CFA Menuiserie Association Musulmane de Bienfaisance, Derb El Miter Sefrou.		主要都市 (フェズ) から 30km 交通手段 (長距離タクシー) で 0:30時間	
	4)事業内容及び予算: 社会開発省の国民共済事業団が全国に配置している、若年低所得者層の就業機会増大のための職業訓練校の一つ。98年までは2年制で運営されていたが、国民共済事業団の機構改革・教育方針変更にもとない、より実践的・実務的な授業内容に変更になるとともに、履修期間も9ヵ月と短縮された。99年9月からは新しい方針で学校が運営される予定。94年に米国のNGOにより供与された実習機材も、新しい方針のもとで有効利用されることが望まれる。99年9月以降の予算額は不明であるが、当団は概して予算額は極端に少ない。			
要請概要	1)要請理由(目的): 99年9月から国民共済事業団の一部の訓練校が新体制のもとで動き始めることとなっている。当校は教員数、機材数ともに充実しているが、古い体制時にはそれらが十分に活用されず、予算不足・材料不足で生徒に対しても十分な授業が行われていたと言いはし難い。9月以降は限られた予算と機材・材料の有効利用をはかり、将来木工職人を目指す生徒への、新方針下での授業プログラム作成はもとより、当校木工科運営に助言・協力することを通じ、同僚職員のやる気を起こさせ、若年層の就業機会増大の一助となるため木工隊員の派遣を要請している。			
	2)隊員の地位 (日本語) 職業訓練官		(現地公用語) Formateur	
	3)期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲: 活動の主体はあくまでも生徒であり、彼等に木工職人として自立できる力を与えるため、同僚らと協力して授業・実習を行う。基本的木工工作機械や手工具を扱い、口頭で理論の授業及び実習が出来ることが前提となる。中でも国籍を問わず共通言語となるデッサンは、活動上必要不可欠である。当地の家具は実用には十分耐えるものが出回っているが、その質は低いレベルで満足されており、既存の家具製作だけをとりとめても今後改善されるべき点が多い。それに加え、同僚とともに市場のニーズに合った新しい家具の発案、製作を行えば、生徒のモチベーション高揚にもつながり、隊員の存在意義はさらに大きくなる。			
	4)隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等 (写真添付のこと): 帯のご盤 丸のご盤 手押カナ盤 自動一面かな盤 自動ダボ穴あけ機 自動サンダー 手動プレス 各種木工手工具 等			
5)カウンターパート (人数、学歴、経験、地位、年齢) 同僚訓練官は、木工科2名 電気科1名 語学科 (国語・仏語) 1名、それぞれ35~40歳		6)指導対象者の技術レベル、年齢: 17歳から20歳までの男子生徒。 教育レベルは中学卒程度。		7)訓練すべき言語: (フランス) 語
8)外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置): 人的援助はされていないが、米国のNGO (カトリックリリーフサービス) により、木工工作機械が大量に供与されている。				
条件	学歴、経験、資格、性別 (受入に不可欠な条件のみ記入)		男性 実務経験	
生活	生活環境: 気候 (半乾燥気候 乾季 4月~10月 雨期 11月~3月) ・ 気温 (0~40℃位) 任地の人口 (6万人) 日用品: 価格 (高 <del>い</del> ・普通・安い) 品質 (良 <del>い</del> ・普通・悪 <del>い</del> ) 物資 (豊 <del>か</del> ・普通・貧 <del>乏</del> )			



青年海外協力隊受入希望調査表

事務局記入欄

記入日 平成10年 2月10日

要請番号 (205-98002)

調査者名 内田 恭男 調整員

国名	職種名	区分	受入希望人数	派遣希望隊次
ボツワナ	(日本語) 木工 (工芸工房生産) (職種コード 211) (現地公用語) Production Manager	(○) 新規 ( ) 交替 代目	1 人	12年2次 ( ) 絶対 (○) 以降
配属先概要	1) 配属省庁名 (日本語) 教育省職業教育訓練局 (現地公用語) Department of Vocational Education & Training, Ministry of Education			
	2) 勤務先名 (日本語) ツェンシャンベ技能講習所 (現地公用語) Zwenshambe Brigades Development Trust			
	3) 勤務先住所 P. BAG 10 Masunga 主要都市 (フランシスタウン) から105Km 交通手段 (乗合バス ) で 2時間			
	4) 事業内容および予算; 地域の青年に対して職業訓練を行うため、教育省の指導・監督・援助の下、全国32地域の各運営組合によって管理されている施設の一つ。年間予算は約50万ブラ。近郊のマスンガ村および周辺地区からの訓練生が現在104名在籍している。木工、建築の2科を擁する。			
要請概要	1) 要請理由 (目的); 施設は技能訓練を施すと同時に、その生産物を地域住民に供給し、そこから得る収益を自己財源としている。よって、民間企業の製品に対抗できる商品の生産ができる技能を訓練生に修得させる必要があるが、適切な指導のできる人材の確保に苦慮している。			
	2) 隊員の地位 (日本語) 工房管理アドバイザー (現地公用語) Production Management Adviser			
	3) 期待される具体的業務内容および求められる技術の範囲; 木工科の職員として同科の教師とともに技術実習のレベルの向上を図る。同時に、実習の一部を担当して、製造される木工芸品の品質を改善するための指導を行う。現在は椅子、ダイニングセット等を中心に製作しているが、価格、品質、使い勝手等の面で更に工夫したものを製作する必要がある。			
	4) 隊員が利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 (写真添付); 工房には木工に必要な基本的な電動工作機械を備えている。また、訓練生には手工具一式が貸与され、実習に使用している。			
	5) カウンターパート (人数、学歴、経験、地位、年齢) 4人の木工指導員 (短大・専門学校卒で3~15年の経験を有する。26~38才)	6) 指導対象者の技術レベル、年齢 訓練生は中学卒だが、学力は高いとはいえない。16~25歳。殆ど男性。木工等工芸の経験はまったくといって良いほど無い。		
7) 訓練すべき言語 (英語)				
8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) 木工科4人の教師の内、1人が当国政府との金銭雇用によってやとわれているジンバブエ人				
条件	学歴、経験、資格、性別 短大・1年制専門学校 (受入に不可欠な条件のみ記入) 実務経験 3年			
生活	生活環境: 気候 (亜熱帯性半乾燥気候、乾季4~10月、雨季11~3月) ・気温 (5~40℃位) 日用品: 価格 (○高い・普通・安い)、品質 (良い・○普通・悪い) 物資 (豊富・普通・○欠乏) ・任地の人口 (1,200人)			

# 青年海外協力隊受入希望調査表

事務局記入欄

記入日 平成10年 8月10日

調査者名 内田恭男, K.Mmesetse

要請番号 (205-98104)

国名	職種名	区分	受入希望人数	派遣希望隊次
ボツワナ	(日本語) 木工 (職種コード 211) (現地公用語) Training Manager	(○) 新規 ( ) 交替 代目	1人	12年2次 ( ) 絶対 (○) 以降
配属先概要	1) 配属省庁名 (日本語) 教育省職業教育訓練局 (現地公用語) Department of Vocational Education & Training, Ministry of Education			
	2) 勤務先名 (日本語) パラピエ技能講習所 (現地公用語) Palapye Brigades Development Trust			
	3) 勤務先住所 P. O. Box 113 Palapye 主要都市 (ハボロネ ) から270Km 交通手段 (乗合バス ) で 3時間			
	4) 事業内容および予算 ; 地域の青年に対して職業訓練を行うため、教育省の指導・監督・援助の下、全国32地域の各運営組合によって管理されている施設の一つ。年間予算は約270万ブラ。木工の他、配管、農業、建築科を擁する。			
要請概要	1) 要請理由 (目的) ; 施設は技能訓練を施すと同時に、その生産物を地域住民に供給し、そこから得る収益を自己財源としている。よって、大手民間企業の製品に対抗できる商品の生産と、その技能を訓練生に修得させる必要があるが、適切な指導のできる人材の育成に苦慮している。			
	2) 隊員の地位 (日本語) 木工科管理指導員 (現地公用語) Training Manager			
	3) 期待される具体的業務内容および求められる技術の範囲 ; 木工科の主任として、技術実習のレベルの向上を図る。同時に、実習の一環として製作される木工芸品の品質を改善するための指導を行う。現在は椅子、ダイニングセット、ベッド等を中心に製作している。隊員はこれらの制作作業を通じ、ON THE JOBで指導にあたる。			
	4) 隊員が利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 (写真添付) ; 基本的な電動工作機械を工房は備えている。工作機械や手工具で不足する場合は、それに必要な資機材整備計画と合わせて、配属先と相談・交渉・調整して行く事になる。			
	5) カウンターパート (人数, 学歴, 経験, 地位, 年齢) 現在実習を担当している木工指導員 Mr.Ramaribana, 36才, 経験3年 Mr.Moesi, 40才, 経験11年		6) 指導対象者の技術レベル, 年齢 訓練生は中学卒だが、学力は高いとはいえない。16~25歳。殆ど男性。木工等芸の経験はまったくといって良いほど無い。	
7) 訓練すべき言語 (英語)				
8) 外国の援助状況 (含む専門家, ボランティアの配置) ノルウェー人ボランティアが2人 (配管科、農業科)				
条件	学歴, 経験, 資格, 性別 (受入に不可欠な条件のみ記入)		短大, 高専卒 実務経験3年	
生活	生活環境 : 気候 (亜熱帯性半乾燥気候, 乾季4~10月, 雨季11~3月) ・気温 (5~40℃位) 日用品 : 価格 (○高い・普通・安い), 品質 (良い・○普通・悪い) 物資 (豊富・○普通・欠乏) ・任地の人口 (4,000人)			

//

# 青年海外協力隊受入希望調査表

事務局記入欄

記入日 平成11年 8月 5日

調査者名 内田恭男/K.B.E.Mmesetse

要請番号 (205-99102)

国名	職種名	区分	受入希望人数	派遣希望隊次
ボツワナ	(日本語) 木工(工芸工房生産) (職種コード 211) (現地公用語) Production Manager	(○) 新規 ( ) 交替 代目	1人	12年2次 ( ) 絶対 (○) 以降
配属先概要	1) 配属省庁名(日本語) 教育省職業教育訓練局 (現地公用語) Department of Vocational Education & Training, Ministry of Education			
	2) 勤務先名(日本語) マウン技能講習所 (現地公用語) Maun Brigades Development Trust			
	3) 勤務先住所 P. O. Box 13 主要都市(ハポロネ)から 900Km Maun 交通手段(飛行機)で 1.5時間			
	4) 事業内容および予算; 地域の青年に対して職業訓練を行うため、教育省の指導・監督・援助の下、全国32地域の各運営組合によって管理されている施設の一つ。2年制で授業を行なう。年間予算は約300万ブラ。木工科の他、自動車整備科、板金科、配管科、建築施工科を擁する。現在約150名の訓練生が在籍、うち木工科には35名。			
要請概要	1) 要請理由(目的); 職業訓練計画は、当国の政策基本方針を決める第8次国家開発計画の中でも重点課題となっているが、慢性的な技術者不足が深刻な問題となっている。当技能講習所においても、実習を中心とした技術指導を的確に実施できる人材の確保に苦慮しており、訓練生に対する授業だけでなく、同僚教師へのアドバイスも適宜行なえる人材を必要としている。			
	2) 隊員の地位(日本語) 木工管理アドバイザー (現地公用語) Carpentry Production Adviser			
	3) 期待される具体的業務内容および求められる技術の範囲; 木工科の職員として同科の教師とともに技術実習のレベルの向上を図る。同時に、実習の一部を担当して、製造される木工芸品の品質を改善するための指導を行う。現在は椅子、ダイニングセット等を中心に製作しているが、価格、品質、使い勝手等の面で更に工夫したものを製作する必要がある。			
	4) 隊員が利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等(写真添付); 工房には木工に必要な基本的な電動工作機械を備えている。また、訓練生には手工具一式が貸与され、実習に使用している。			
	5) カウンターパート(人数、学歴、経験、地位、年齢) 同僚となる(建築科主任、専門学校建築科卒、42才)がカウンターパートとして位置付けられるが、その他、指導対象となる訓練生もカウンターパートと考えられる。		6) 指導対象者の技術レベル、年齢 訓練生は中学卒だが、学力は高いとはいえない。16~25歳。専門分野での経験は、ほとんど無い。	
7) 訓練すべき言語(英語)				
8) 外国の援助状況(含む専門家、ボランティアの配置) 昨年はドイツより35000PULAの資金援助を受けている				
条件	学歴、経験、資格、性別 短大及高専卒 (受入に不可欠な条件のみ記入) 実務経験3年			
生活	生活環境: 気候(亜熱帯性半乾燥気候、乾季4~10月、雨季11~3月)・気温(5~40℃) 日用品: 価格(○高い・普通・安い)、品質(良い・○普通・悪い) 物資(豊富・○普通・欠乏) 任地の人口(45,000人)			

# 青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

記入日 平成11年2月11日

調査者名 菊池 英洋

要請番号 (221-99-0-01)

国名	職種名	区分	受入希望人数	派遣希望時期
エチオピア	(日本語) 木工 (職種コード 211)	交替 2代目	1人	12/2 絶対の場合 ○印で印む
	(現地公用語) CARPENTRY			

配 属 先 概 要	1) 配属省庁名 (日本語) 商工業省 (現地公用語) MINISTRY OF TRADE & INDUSTRY	
	2) 勤務先名 (日本語) 小規模産業開発公社 (現地公用語) MICRO AND SMALL ENTERPRISES DEVELOPMENT AGENCY	
	3) 勤務先住所 P.O.Box 1463, ADDIS ABABA	主要都市 ( アディスアベバ市内 ) から km 交通手段 ( ) で 時間
	4) 事業内容及び予算: 年間予算450万ブルのうち、木工部門17万ブル(人件費を除く)、手工芸、技術訓練、一般経営の3部門に分かれており、技術訓練の中に木工技術がある。木工は授業料として175ブル/月を徴収している。1コース15~20人制で5ヶ月の訓練を行っている。地方研修センターを持ち、民間より生徒を募集している。	
要 請 概 要	1) 要請理由(目的): 市場ニーズにあった木工製品の製造やデザイン技術の指導等を行うために、引き続き隊員の派遣を必要としている。	
	2) 隊員の地位 (日本語) 技術指導者 (現地公用語) INSTRUCTOR	
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲: ・木工機器の操作および安全管理指導 ・製品開発(タンス、イス、机など家具全般) ・生徒に対しての木工デザイン及び木工技術の指導等	
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等(写真添付のこと): SURFACE PLANING MACHINE, THICKNESS PLANNER, CIRCULER SAW, LATHEなど、一般的な木工機器は揃っているが、それぞれ老朽化しており、メンテナンス不足で使用不可能なものも多い。	
	5) カウンターパート(人数、学歴、経験、地位、年齢): 木工部門長、短大卒。	6) 指導対象者の技術レベル、年齢: 研修生および生徒(10代後半~20代前半)
	7) 訓練すべき言語(英)語	
	8) 外国の援助状況(含む専門家、ボランティアの配置)	
条 件	学歴、経験、資格、性別: 専門学校卒、実務経験3年 (受入に不可欠な条件のみ記入)	
生 活	生活環境: 気候(良好 乾季 10月~5月 雨季 6月~9月)・気温(10~30℃位) 任地の人口 (約250万人)・日用品: 価格(廉価・普通・高価)、品質(豊富・普通・豊富) 物資(豊富・普通・豊富)	

# 青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

記入日 平成11年10月21日

調査者名 菊池 壽 晴

要請番号 (221-99-1-14)

国名	職種名	区分	受入希望人数	派遣希望時期
エチオピア	(日本語) 木工 (職種コード 211)	新規	1人	12年2次以降
	(現地公用語) Carpentry			

配属先概要	1) 配属省庁名 (日本語) 首相府 (現地公用語) Prime Minster's office			
	2) 勤務先名 (日本語) 工芸品製作販売センター (エチオピア観光通商公社) (現地公用語) Technical Production and sales division center (Ethiopian Tourist Trading Enterprise)			
概要	3) 勤務先住所 主要都市 ( アディスアババ市内 ) から km P.O.Box 5640, Addis Ababa 交通手段 ( ) で 時間			
	4) 事業内容及び予算： 同社は、国内の資源及び文化等を調査し、当国に適した観光土産物の製作及び販売を主とした事業を行っている。製作している商品は、木工製品、竹細工、アクセサリ、陶器、人形、織物、刺しゅう、絵画、シルクスクリーンなど多岐にわたっている。年間予算は約20万ブル (約2.5万US\$)。			
要請概要	1) 要請理由 (目的)： 同社には、2年半ほど前まで陶器、竹工芸等の分野に隊員を派遣し、多くの工芸品製作に協力してきた。今後は、消費者のニーズに応えるために、製品の質の向上が求められている。そこで、総合的に技術指導等を行える人材を必要としている。			
	2) 隊員の地位 (日本語) 副部長 (現地公用語) Joinery section co-head			
概要	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲： ・スタッフの技術向上 ・製品の質の向上及び製品開発 (机、イス、タンスなど家具全般) ・木工機器の操作及び安全管理指導等 以上を中心に活動を行う。そのために、応用力のある木材加工技術と知識を持った人材が求められている。また、将来的には地方の木工職人にも同公社スタッフが得た技術を伝えられるようにする。			
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等 (写真添付のこと)： Wood Lathe, Circular Saw, Chiesel Mòrtise, Wood Shaper, Surface-Planner等、一般的な木工機器はひとつおり揃っている。			
要	5) カウンターパート (人数、学歴、経験、地位、年齢)： 1名 (専門学校卒、経験10年、木工部門責任者、37歳)		6) 指導対象者の技術レベル、年齢： 木工職人 (実務経験10~20年有り)	
	7) 訓練すべき言語 (英) 語			
条件	8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) 現在のところなし。			
	学歴、経験、資格、性別 専門学校卒、実務経験6年。 (受入に不可欠な条件のみ記入)			
生活	生活環境：気候 (良好 乾季 10月~ 5月 雨季 6月~ 9月) ・気温 (10~30℃位) 任地の人口 (約250万人) ・日用品：価格 (高⇄・普通・安⇄)、品質 (良⇄・普通・悪⇄) 物資 (豊富・普通・乏⇄)			

# 青年海外協力隊派遣受入希望調査票

事務局記入欄

記入日 平成10年8月11日  
調査者名 渡部 健彦

要請番号 (273-98(03))

国名	職種名	区分	性別 人数	派遣希望時期
タンザニア	(日本語) 木工 (職種コード) 211	新規 交替 代替	男性 人	12年2次 絶対の場合 ○印で囲む
	(現地公用語) Carpentry		女性 人 不問 1人	
配 属 先 拠 要	1) 勤務先名 労働青年開発省 職業教育訓練公団 イリンガ職業訓練校 (現地公用語) Min of Labor and Youth Development, Vocational Education and Training Authority, Iringa Regional Vocational Training and Service Center			
	2) 住所 P.O.BOX 818, Iringa 電話番号 (064) 2865		主要都市 イリンガ市内 交通手段 バス	
	3) 事業内容及び予算 当訓練校は当国の職業訓練事業を担当している職業教育訓練公団の20校ある実施施設の1つであり、学科数10、生徒数約260名、年齢は17~25才で実践的な職業技術の教育を行っている。要請学科は、木工技術者の養成のための実践的な指導を行っている。2年制で、生徒数32名(現在は男子生徒のみ)、教員数2名。			
要 請 概 要	1) 要請理由(目的) 生徒への木工商品作成に対する技術指導を行う、特に、商品の品質やデザインの向上に対する指導助言を期待している。また、同僚講師に対しての指導法の確立やスキルアップについても求められる。			
	2) 隊員の地位 (日本語) 講師 (現地公用語) Tutor			
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 木工科の講師として、講義及び実習の授業を週に25時限担当する。同僚教師は、新しい商品開発の指導やデザインの創意工夫に欠けるところがあり、その企画・指導力にも期待している。また、カリキュラムの作成等に対しての助言も求められる。			
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名、型式、設備等(写真添付のこと) ドリルマシン、サンドマシン等(写真参照)			
要 求 条 件	5) カウンターパート(大数、学歴、経験、地位、年齢) 同僚講師 2名 Mr. Dhiri 36歳、経験15年、学科主任 Ms. Mwanahamisi 27歳、経験1年、講師		6) 指導対象者の技術レベル、年齢 生徒は17~25歳(現在は男子生徒のみだが、女子生徒も入学可)。木工技術・知識共にほぼゼロの状態での入学する。	
	7) 訓練すべき言語 英語			
条 件	8) 外国の援助状況(含む専門家、ボランティアの配置) デンマークから訓練所の事務所内でプログラムオフィサーとして1名。			
	学歴、経歴、資格 職業訓練 校卒 実務経験2年 (受け入れに不可欠な条件のみ記入)			
生 活	生活環境 ( 乾季6月~10月 雨季1月~4月) 気温( 平均25℃位) 任地の人口(20万人) 日用品: 価格(高、普通、安)、 品質(良、普通、悪) 物資(豊富、普通、不足)			

# 青年海外協力隊派遣受入希望調査票

事務局記入欄

記入日 平成10年7月30日

調査者名 須藤友之

要請番号 (273-98104)

国名	職種名	区分	性別人数	派遣希望時期
タンザニア	(日本語) 木工 (職種コード) 211 (現地公用語) CARPENTRY	新規 交替	男 <del>一六</del> 女 <del>一六</del> 不問 1人	12/2 絶対リソース 印で囲む
配 属 先 要 要 要	1) 勤務先名 労働青年開発省マフィンガルーテル教会職業訓練センター (現地公用語) MINISTRY OF LABOR & YOUTH, MAFINGA LUTHERAN VOCATIONAL TRAINING CENTER			
	2) 住所: P.O. BOX 15, MAFINGA 主要都市 イリンガ市内より80km TEL: 0631-2013 交通手段: バスで1時間			
	3) 事業内容及び予算 1963年設立 スタッフ人数30名 年間予算 50,000,000.TSH (1998) ドイツ系ルーテル教会の運営する職業訓練センターで、木工・婦人子供服・調理科の3コースがあり、現在秘書科の増設を計画中。全校生徒100名(内女性30名)全寮制、3年制、6カ月毎に1度、教会職員が訓練センター教材の修理に訪れ、管理運営は良好である。また国内の木材生産地として、周囲の生活環境が良い。			
	1) 要請理由(目的) 優秀な技術を有する木工科教師が不在で、教師に対する技術指導と生徒に対する実技指導が求められている。			
要 要 要	2) 隊員の地位 (日本語) 木工科教師 (現地公用語) INSTRUCTOR			
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 生徒30名に対する、木工科授業の座学と実技を、同僚教師と共に週5日・1日4時間を担当する。木工科で作製する椅子や机・食器棚など、基本的な作製技術の指導が主になるが、日本式のきめ細かな木工技術の紹介や、伝統技術の指導も求められている。 学校の所在するマフィンガ郡は、国内有数の木材生産地で、木材には不自由しない恵まれた環境があり、木工技術に対する習得意欲は強く、木工製品に対する新しい製品等のアイデアや技術指導も望まれている。			
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名、型式、設備等(写真添付のこと) 木工用工具一式・その他別添写真参照			
要 要	5) カウンターパート(人数、学歴、経験、地位、年齢) MR. EXAUD KALAMBA 専門校卒: 木工科主任教師 経験5年: 年齢44歳 その他1名		5) 指導対象者の技術レベル、年齢 中学卒の15歳~30歳 初心者	
	8) 外国の援助状況(含む専門家、ボランティアの配置) 無し		7) 訓練すべき言語 英語	
条件	学歴、経験、資格 職業訓練校卒・実務経験2年 (受け入れに不可欠な条件のみ記入)			
生活	生活環境 ( 乾季6月~10月 雨季11月~5月) 気温( 平均19℃位) 任地の人口(5万人) 日用品: 価格(高、普通、安)、品質(良、普通、悪) 物資(豊富、普通、欠乏)			

# 青年海外協力隊派遣受入希望調査票

事務局記入欄

記入日 平成11年2月6日

調査者名 須藤友之

要請番号 (273-99002)

国名	職種名	区分	性別 人数	派遣希望時期
タンザニア	(日本語) 木工 (職種コード) 211	新規	不問 1人	12年2次隊 絶対の場合 ○印で囲む
	(現地公用語) CARPENTRY			

記 属 先 要	1) 勤務先名 副大統領府ツシカマネ職業訓練センター (現地公用語) VICE PRESIDENT OFFICE, TUSHIKAMANE VOCATIONAL TRAINING CENTRE			
	2) 住所: P.O. BOX 765, MOROGORO, 電話: 056-3526		主要都市 モロゴロ市内 km 交通手段 ダルエスよりバスで3時間	
	3) 事業内容及び予算 設立1991年 スタッフの人数40名 年度予算: 70,000,000.Tsh 同訓練所はカソリック教会系の職業訓練所で生徒数100名、男女共学、通学制、木工、自動車、洋裁、レンガ工、コンピューター科がある。 授業料年間45,000Tsh/人			

要 請 概 要	1) 要請理由 (目的) 知識と技術を有する木工科教師が不足しており、木工科の活性化と教育レベルの向上を目指し、今回の要請に至る。			
	2) 隊員の地位 (現地公用語) INSTRUCTOR (日本語) 木工科教師			
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 木工科生徒30名に対し、理論と実習の授業を週5日担当する。 また夜間コースの開設も予定されており、こちらの指導にも当たる。 実習では机・椅子・食器棚等の家具の作成を指導する一方、家具生産部門としてセンターで製作したものを販売し、センターへの運営資金に当てている。学生への教育と共に生産部門への技術指導と助言アイデアも期待されている。教育と生産の両立を目指している。			
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名、型式、設備等 (写真添付のこと) 木工機材7種類 (ドイツ製) が使用可能。別添写真参照のこと その他手工道具			
要 請 概 要	5) カウンターパート (人数、学歴、経験、地位、年齢) 2名 木工科教師 経験5年: 年齢30歳 専門校卒: フィンランドでの研修経験あり		6) 指導対象者の技術レベル、年齢 年齢17~25歳の初心者	
	7) 訓練すべき言語 スワヒリ語			
8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配備) 設立当時からフィンランド資金援助があったが、97年に終了。				

条件	学歴、経験、資格 実務経験3年 (受け入れに不可欠な条件のみ記入)
----	---

生活	生活環境 ( 乾季6月~10月 雨季11月~5月) 気温 ( 平均30℃位) 任地の人口 ( 人) 日用品: 価格 (高、普通、安)、 品質 (良、普通、悪) 物交 (豊富、普通、欠)
----	--



# 青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄
--------

322-00001

記入日 平成12年1月13日

調査者名 錦織祐子

国名	職種名	区分	性別・人数	派遣希望時期
コスタ・リカ	(日本語) 木工 (現地公用語) Artesanía en Madera (職種コード) 211	新規 代目	男1人	12年2次 以降
配 属	1) 配属先名 (日本語) : コスタリカ社会的疎外者支援協会 (NGO) (現地公用語) : Asociación REMAR (Asociación de Rehabilitación y Reinserción de Marginados)			
	2) 勤務先名 (日本語) : ベレス・セレドン郡パルマレスの家 (現地公用語) : Casa Hogar de Palmares de Pérez Zeledón			
先 概	3) 勤務先住所 : サン・ホセ県 主要都市 サン・ホセ から約 120 Km ベレス・セレドン郡 パルマレス バスで 3時間			
	4) 事業内容及び予算 : 世界43カ国に施設をもつNGO組織である。同国では1994年に発足。現在国内に10カ所の全寮制施設を持ち、薬物依存者、家庭内被虐待者の母子、犯罪傾向のある青少年、極貧者等の擁護、社会復帰訓練を行っている。運営資金はほとんどが寄付に依っており、その他古着や職業訓練で制作している家具等を販売して資金にしている。			
要 請	1) 要請理由 (目的) : 同勤務先は1997年に開設された成人男性の薬物依存者の全寮制更正施設である。社会復帰のための職業訓練として家具製作を日課としている。作製した家具は商品として市場に出しているが、施設には家具製作の専門家がおらず、より質の高い製品を作るための知識・技術が不足している。			
	2) 隊員の地位 (日本語) : 指導員 (現地公用語) Monitor			
概	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 : 自ら更正の道を歩もうと志願し同施設に入所している20~50代の成人男性に対し、職業訓練としての家具製作に関する知識・技術を訓練担当者とともに指導する。現在入所者は18名。製作している家具は主に椅子、テーブル、ソファ用ひじ掛け部分で、その他ナフキン挟みなどの工芸品も作っている。材料は主に松科の木材。家具としての形にはなっているが、接合部分の組み方、表面仕上げ等仕上がりは今一つである。各種木工機械の使用法及び商品価値を高めるための工夫や製作技術の指導が期待されている。			
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機種名・形式、設備等 (写真添付のこと) 電動丸ノコ盤、電動カービング機、電動かな盤、電動ドリル各1、のこぎり、かなづち、紙やすり、ポンド、ニス等一般工具、材料。各種電動機械は作業室内に、一般工具は道具棚に保管されている。			
要	5) カウンターパート (人数、学歴、経験、地位、年齢) 1 人 学歴 経験 建築に携わっていた経験有 地位 ベレス・セレドンの家責任者 年齢 35歳		6) 指導対象者 職業訓練担当者2、入所者20名前後	
			7) 訓練すべき言語 スペイン語	
	8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) なし			
条 件	学歴、経験、資格 (受入に不可欠な条件のみ記入) 男学生			
生 活	生活環境 : 気候 亜熱帯 乾期12月~4月 雨期5月~11月		気温 25℃	
	任地 (郡) 人口 12.0万人		日用品 : 価格 高い 品質 普通 物資 普通	

①協力隊事務局用

# 青年海外協力隊受入希望調査表

事務局記入欄

記入日 平成12年2月8日

調査者氏名 難波 幸子

要請番号 ( 349 - 00004 )

国名	職種名	区分	受入希望人数	派遣希望時期
ホンデュラス	(日本語) 木工 (職種コード211) (現地公用語) CARPINTERIA	新規 交代	1人	12年 2次 絶対の場合 ○印で囲む

配属先概要	1) 配属先省庁名 (日本語) 文部省 (現地公用語) MINISTERIO DE EDUCACION
	1) 勤務先名 (日本語) イレーネ・アンヘリカ・オリベラ技術中学校 (現地公用語) INSTITUTO OFICIAL POLIVALENTE IRENE ANGELICA OLIVERA
	3) 勤務先住所 主要都市 (テグシガルパ) から 160 Km チョルテカ県オロクイナ 交通手段 (バス) で 4時間
	4) 事業内容及び予算 生徒数350名 (11~15歳) 教員20名 家政科、木工科、商業科、コンピューター科 木工科は生徒数135名 教員3名。授業2交代制 (午前7:00~12:50: 木工科、家政科 午後: 商業科、コンピューター科) 年間予算: Lps.536,716 (Lps.1≒7.5円)

要請概要	1) 要請理由 (目的) 98年、当国を襲ったハリケーンの復興支援のためホンデュラス隊員OB、OGの呼びかけで義援金が集められ、当校木工科へは指導用の機械が寄贈された。しかしながら、当校の教師はこれら機械の活用、保守管理、修理方法等については未経験であるためこれに係る技術修得のため本要請が出された。さらに、家具製作技術、特にデザイン設計についての知識、技術が教員に不足しているため、これらに対しても適切な助言、指導をすることが期待されている。
	2) 隊員の地位 (日本語) 助言者 (現地公用語) ASESOR
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 木工科の授業改善のため、教師に対する授業のサポート、適切な助言、指導を行う。具体的には実習室に所有している木工機械の正しい使用方法、使用後の保守管理、故障時の修理方法等について指導する。簡単な家具 (机、チェスト、カーテン掛け、扉、パーティション等) 製作の指導ができること。
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・形式、設備 (写真添付のこと) ボール盤、手押しカンナ盤、ラジアルソー、ルーター、丸のこ盤、帯のこ盤、ベルトサンダー、軌道式サンダー、コンプレッサー、ドリル、木工旋盤、鉄工用ドリルセット、ドリル用カップソー
5) カウンターパート (人数、学歴、経験、地位、年齢) 木工科教員3名 エベル・ロランド 29歳 教員歴1年 フェリックス・アドリアン 30歳 教員歴2年 マヌエル・エミリオ・サンチェス 25歳 教員歴3年	6) 指導対象者の技術レベル、年齢 木工科教員 3名 木工科生徒 約135名
8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) 米国平和部隊2名 (職業訓練、公衆衛生)	7) 訓練すべき言語 (スペイン) 語

条件	学歴、経験、資格、性別 (受入に不可欠な条件のみを記入)
----	---------------------------------

生活	生活環境: 気候 (亜熱帯 乾季 10月~4月 雨季 5月~9月) ・気温 (30~35℃位) 任地の人口 (約1.5万人) ・日用品: 価格 (高い 普通・安い) 、品質 (良い 普通・悪い) 物資 (豊富 普通・欠乏)
----	---

# 青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

記入日 平成12年01月04日

調査者名 仲間 和男

要請番号 (355-00-0-29)

国名	職種名	区分	受入希望人数	派遣希望時期
メキシコ	(日本語) 木工 (職種コード: 211)	新規 交代 代目	1人	12年2次 絶対の場合 ○印で囲む
	(現地公用語) CARPINTERIA			

配 属 先 概 要	1) 配属省庁名 (日本語) ベラクルス州ミサントラ市役所 (現地公用語) Honorable Ayuntamiento Constitucional de Misantla, Veracruz
	2) 勤務先名 (日本語) ベラクルス州ミサントラ市役所 (現地公用語) Honorable Ayuntamiento Constitucional de Misantla, Veracruz
	3) 勤務先住所: ベラクルス州ミサントラ市 主要都市 (メキシコ市) からに約Km Misantla, Edo. de Veracruz 交通手段 (バス) で 約時間
	4) 事業内容及び予算 ・ミサントラ市は公共事業 (配電設備、上下水道整備、道路舗装) の維持修繕、社会開発事業の強化を行っている。 地域活性化のため農業の生産向上を強化しており、新技術の導入を目指している。 ・1999年度事業予算は約1億2,000万円 (N\$ 11,941,551.98)。

要 請 概 要	1) 要請理由 (目的) ・地域社会・経済活性化のため市農畜産・植林課においては、家財家具の生産向上を目指している。特に木工の技術指導が必要であり、隊員要請に至った。隊員は農村開発指導員として各木工所の家財家具生産技術指導に当たる。同市では木工の技術指導を強化し、人材育成と共に国内市場における高品質の家財家具生産を目指したい。
	2) 隊員の地位 (日本語) 家財家具生産指導員 (現地公用語) Asesor de Productores Muebleros
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 ・同地域に点在する各木工所の家財家具生産向上・品質管理に対する協力支援を行う。 ・家財家具生産各木工所の現技術の見直しと新技術の導入に対する協力支援を行う。 ・家財家具生産の品質を高水準値に到達することを目標とし、ブランド品の市場出荷を目指す。 ・家財家具生産各木工所に製造各段階における各種 (製作、塗装・塗料の使用等) 指導に関する協力支援を行う。 ・各木工所に対する技術協力・指導に関しては経費節減した「適技」を目指し、高額な出費は避ける。
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等 (写真添付のこと) ・ミサントラ市農畜産・植林課の事務室および事務用品。 ・各木工所には必要最小限の木工器材・道具が揃っている。
	5) カウンターパート (人数、学歴、経験、地位、年齢) LEONARDO PEREZ MENDEZ (28歳、EBANISTA DE MISANTLA 地区家財家具生産者代表、中等教育卒業) 実務経験: 16年
	7) 訓練すべき言語 (スペイン) 語
	8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) 特になし。

条件	学歴、経験、資格、性別 (受入に不可欠な条件のみ記入) 大卒、実務経験
----	--

生活	生活環境: 気候 (亜熱帯湿潤気候 乾季3月~5月 雨季6月~12月) ・気温 (年平均 24.5℃) ・海拔: 410m 任地の人口 (約3.7万人) ・日用品: 価格 (高い <u>普通</u> 安い)、品質 (良い <u>普通</u> 悪い) 年平均降雨量: 2,000mm 物資 (豊富 <u>普通</u> 欠乏)
----	---

①募集資料用

# 青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

記入日 平成11年1月27日

調査者名 中川 透

要請番号 (355-99-0-04)

国名	職種名	区分	受入希望人数	派遣希望時期
メキシコ	(日本語) 木工 (職種コード211)	新規 交替 代目	1人	12年2次 絶対の場合 ○印で囲む
	(現地公用語) CARPINTERIA			

配 属 先 概 要	1) 配属省庁名 (日本語) 社会開発省 (現地公用語) SECRETARIA DE DESARROLLO SOCIAL
	2) 勤務先名 (日本語) ピチャタロ木工組合 (現地公用語) BIENES COMUNARES DE PICHATARO
	3) 勤務先住所 ミチョアカン州ピチャタロ 主要都市 (ウルアバン) から北東へ40km MICHOCAN, PICHATARO 交通手段 (バス ) で 1時間
	4) 事業内容及び予算 社会開発省 (年間予算: 12.5億ドル) では、貧困の撲滅を目指し、全国的規模で地域の活性化に貢献する事業へ資金的援助等を実施している。これを受けて社会開発省ミチョアカン支局では、ミチョアカン州において地場産業の育成・地域文化振興等の活動を通じ貧困問題の解決をめざしている。ピチャタロ木工組合は、114人の木工業者 (個人経営) が集まって作られた組合である。

要 請 概 要	1) 要請理由 (目的) ピチャタロ村では、家具製造事業に従事している人が多い。各作業員は、家族経営で家具を製造している。各木工所は、机・椅子・本棚等の家具を製造しているが、品質が良くないため、製品を適正価格で販売できない。また、近隣の村々でも同じデザインの家具が作られているため市場での競争力が弱い。デザインの多様化、品質向上が望まれている。
	2) 隊員の地位 (日本語) 指導員 (現地公用語) ASESOR
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 殆ど経験のない作業員を対象として、設計から仕上げまで一通りの家具製造技術を指導する。 ①新しいデザイン開発を行う。 ②家具設計を指導する。 ③品質向上を目指す。
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等 (写真添付のこと) 別添写真参照のこと。
5) カウンターパート (人数、学歴、経験、地位、年齢) とががが・マライア・ゴソリス (40歳) 13年の経験あり。	6) 指導対象者の技術レベル、年齢 殆どの作業員は、経験年数は高いが、技術力は低い。
7) 訓練すべき言語 (スペイン ) 語	
8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) なし。	

条件	学歴、経験、資格、性別 実務経験2年 (受入に不可欠な条件のみ記入)
----	---------------------------------------

生活	生活環境: 気候 ( 乾季11月~ 6月 雨季 7月~ 5月 ) ・気温 ( 18.8 ℃位 ) 任地の人口 (約 1万人) ・日用品: 価格 (高い・ <u>普通</u> ・安い) 、品質 (良い・ <u>普通</u> ・悪い) 海拔1,980m、年降水量1622mm 物資 (豊富・ <u>普通</u> ・欠乏)
----	--

①募集資料用

# 青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

記入日 平成11年 8月 14日

調査者名 仲間 和男

要請番号 (355-99-1-16)

国名	職種名	区分	受入希望人数	派遣希望時期
メキシコ	(日本語) 木工 (職種コード211)	新規 交替 代目	1人	12年 2次 絶対の場合 ○印で囲む
	(現地公用語) Carpinteria			

配 属 先 概 要	1) 配属省庁名 (日本語) (現地公用語)	ポチュトラ郡シポリテ市役所 El Agente de Policia Municipal de Zipolite Pochutla
	2) 勤務先名 (日本語) (現地公用語)	ピニャ・パルメラ児童福祉センター CENTRO DE ATENCION INFANTIL PINA PALMERA,A.C.
	3) 勤務先住所	オアハカ州、ポチュトラ市 プエルトアンジェル 主要都市 (オアハカ市) から南へ約 200 km OAXACA,POCHUTLA,CARRETERA PUERTO ANGEL-MAZUNTE 交通手段 (バス) で 4 時間
	4) 事業内容及び予算	ピニャ パルメラ 児童福祉センター (年間予算: 2,400ドル) は、オアハカ州南部の貧困地域で身障者への援助等を実施している。同児童福祉センターは、地域の脳性麻痺患者やダウン症等のリハビリを目的として1984年に設立された。配属先スタッフは、同センターより僅かな給料しか支給されていないため、他の仕事と掛け持ちで働いている。

要 請 概 要	1) 要請理由 (目的)	現在約 30 人の身障者が同センターにおいて直接リハビリを受けている。オアハカ州南部貧困地域の児童約 600 人と大人約 300 人がリハビリ等治療指導の対象となっている。身障者への技術指導・社会復帰のため、木工基礎指導等が必要であり、ボランティア精神に富んだ協力隊員を要請する。	
	2) 隊員の地位 (日本語)	木工	(現地公用語) CARPINTERIA
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲	同センターにおいて患者に訓練指導をしながら、スタッフの技術向上を行う。仕事は、役務提供的な性質を持っている。配属先スタッフは献身的に仕事をしており、忍耐強く、自発的かつ積極的に行動できる隊員が求められている。 ①身障者への木工基礎学習指導。 ②身障者への木工品制作指導。 ③身障者への木工プログラム整備と併行して、身障者のリハビリ訓練に取り組む。 ④他のスタッフと協力して、身障者の社会復帰・自立を促す。 ⑤父兄への講習会を行う。(家庭内で可能な業務指導等を行う。)	
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等 (写真添付のこと)	各種教育機材、野菜畑等	
	5) カウンターパート(人数、学歴、経験、地位、年齢)	Hermilio Ruiz (34歳) 実務経験 9 年	6) 指導対象者の技術レベル、年齢 軽度の身障者等 父兄
			7) 訓練すべき言語(スペイン)語
	8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置)	スウェーデン等多国籍ボランティア約 12 名が活動中。	

条件	学歴、経験、資格、性別 (受入に不可欠な条件のみ記入)	実務経験 2 年
----	--------------------------------	----------

生活	生活環境: 気候 (亜熱帯性気候 乾季10月~5月雨季6月~9月) ・年平均気温 (28℃位) 任地の人口 (約 1万人) ・日用品: 価格 (高い・普通・安い) 、品質 (良い・普通・悪い) 物資 (豊富・普通・欠乏)
----	--

①募集資料用

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入日 平成11年 8月 6日

要請番号 ( 425-9910 / )		調査者名 野村昌司 宮本博文		
国名	職 種 名	区 分	受入希望数	派遣希望時期
ソロモン諸島	(日本語) 木 工 (職種コード 21 / ) (現地語) CARPENTRY	新規 交替 2代目	1人	12年 2次 絶対の場合 ○印で囲む
配 属 先 概 要	1) 配属省庁名 (日本語) 通商産業雇用省 (現地公用語) Ministry of Commerce, Industries and Employment			
	2) 勤務先名 (日本語) 国立職業訓練校 (現地公用語) National Trades Training & Testing Centre			
	3) 勤務先住所 C/O NTTT 主要都市 (ホニアラ市内) から 0km P.O.BOX G26 Honiara 交通手段 ( ... ) で ... 時間			
	4) 事業内容及び予算 同校はソロモンにある唯一の国立職業訓練校であり、自動車科、電気科、木工科、設計科の4コースがある。木工科ではトレーニングコースを開講しており、段階に応じて技術者の資格を発行している。年間予算は8万ソロモンドルである。			
要 請 概 要	1) 要請理由 (目的) 当国では外国製品の輸入及び外国からの技術の導入が始まりつつあり、それに伴い良い品質の製品を求める消費者も増加している。そのため木工の更なる技術の向上が必要であり、トレーニングコース (授業・実習) の内容の見直し、実状にあった木工技術の導入が必要である。			
	2) 隊員の地位 (日本語) 訓練校上級講師 (現地公用語) SENIOR LABOR OFFICER			
	3) 期待される具体的業務内容および求められる技術の範囲 同校では1カ月に約1度トレーニングコース (2~3週間・4段階のコースがある) を開講しており、①実習 (木工全般) を通して正しい基本的な木工技術、安全作業、手工具の取り扱いなどの指導、②授業を通しては家具・建築の基本構造、図面引き、図面の読み方等についての技術指導、③トレーニングコース (授業・実習) の見直し、④当国では何でもこなせる技術者が求められているため、それらに対応できる柔軟な経験が要求される。			
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等 (写真添付のこと) 自動鉋盤、丸のこ、電動鉋等一般的な電気工具			
要	5) カンパ-ト (人数、学歴、経歴、地位、年齢) 1名 高等専門学校卒  36歳		6) 指導対象者の技術レベル、年齢 中学卒業程度から経験10年以上のベテラン	
			7) 訓練すべき言語 (英・ピジン) 語	
8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) 他の職種 (自動車整備・自動車板金) の隊員が2名派遣されている。				
条 件	学歴、経験、資格、性別 (受入に不可欠な条件のみ記入) 実務経験3年			
生 活	生活環境: 気候 (熱帯雨林、乾季4月~10月、雨季11月~3月) 気温 (25~35℃位) 任地の人口 (約8万人) 日用品: 物価 (高い・普通・安い)、品質 (良い・普通・悪い) 物資 (豊富・普通・欠乏)			

# 青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

記入日 平成 11年 8月 15日

調査者名 笹崎 麻衣子

要請番号 (54999102 )

国名	職種名	区分	性別・人数	派遣希望時期
ルーマニア	(日本語) 木工 (職種コード211)	新規 交替 代目	男 人	12年2次 絶対の場合 ○印で困む
	(現地公用語) Tamplarie		女 人 不問 1人	

配 属 先 類 種	1)勤務先名 シゲツ・マルマツィエイ林業職業訓練学校 (現地公用語) Grupul Scolar Forestier Sighetu Marmatiei
	2)住所 Str. Dragos Voda, Nr. 43, Cod. 4925, Sighetu Marmatiei, Maramures, Romania 主要都市 (バイア・マレ) から 65 km 交通手段 (バス) で 2.5 時間
	3)事業内容及び予算 1917年に開校。林業に関する職業の教育と訓練。家具の生産を行っている。年間1400-1500人の教育と訓練に従事しており、マラムレシュ郡で唯一の林業関係の職業訓練校。実習に使用する材料は購入する他、リサイクル・関係企業からの寄付によってまかなわれている。学校内の家具の多くは工房にて製作されており、一般からの家具の注文も受け付けている。年間予算2,100,000,000lei。雇用者の給与：技工士265,000,000lei・織工長435,000,000lei

要 請 条 件	1)要請理由 (目的) 木彫刻や木細工の製作技術を教授する。日本の伝統的な木工技術の紹介も期待されている。かつて繁栄した大規模な家具工業生産は衰退しつつあり、現在では個人的な工場が中心となっている。そのため新しい技術を身につけた卒業生による制作活動が、将来的に地域経済の振興に貢献することを目的としている。
	2)隊員の地位 (日本語) インストラクター (現地公用語) Instructor
	3)期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 学校の時間割に組み込まれた授業での教授。実習は、学校の作業場で、グループ単位 (10~12名) で行う。生徒およびカウンターパートへの日本の伝統的な木工技術の紹介もする。日本の仕事への取り組み方などにも興味を持っている。
	4)隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・形式、設備等 (写真添付のこと) 木工作業に必要な機材は一通り揃っているが、旧式機材である。
	5)カウンターパート (人数、学歴、経験、地位、年齢) Ms. Nistor Bianca Augusta : 英語教師、大卒、36歳、 英語・仏語・伊語・ハンガリー語 その他、技師・教師・職工は、中級・上級の学歴を 持っている。
8)外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) なし	7)訓練すべき言語 (ルーマニア) 西

条件	学歴、経験、資格 (受入に不可欠な条件のみ記入)
----	-----------------------------

生活	生活環境：気候 ( 乾季 月~ 月 雨季 月~ 月 ) ・気温 ( -18~32 ℃位 ) 任地の人口 (4.4万人) ・日用品：価格 (高い・普通・安い) ・品質 (良い・普通・悪い) 物資 (豊富・普通・欠乏)
----	---

青年海外協力隊受入希望調査表

事務局記入欄

記入日 平成12年 2月 7日

調査者氏名 長谷川辰雄

要請番号 ( 349 - 00005 )

国名	職種名	区分	受入希望人数	派遣希望時期
ホンデュラス	(日本語) 皮革工芸 (職種コード 213)	新規	1 人	12年 2次隊以降 絶対の場合 ○印で囲む
	(現地公用語) TRABAJAS EN EVEROS Y MARROQUINES	交代 3代目		

配属先概要	1) 配属先省庁名 (日本語) 国立職業訓練庁 (現地公用語) INSTITUTO NACIONAL DE FORMACION PROFESIONAL (INFOP)
	2) 勤務先名 (日本語) 本部 バジェ・デ・アンヘレス校 皮革工芸科 (現地公用語) DIRECCION REGIONAL CENTORAL AREA DE MARROQUINES
	3) 勤務先住所 フランシスコ・モラサン県 主要都市(テグシガルバ) から約 30Km バジェ・デ・アンヘレス市 交通手段(バス)で 1 時間
	4) 事業内容及び予算 本部はテグシガルバにあり、他全国主要都市大小10支部(職業訓練校)を有する職業訓練組織である。予算は国家予算から20%あてられ残りの80%は企業からの拠出金で賄われており、本部は1千万レンピーラ(1\$=14.5レピ)の予算で運営している。

要請概要	1) 要請理由(目的) 同職業訓練校は産業基盤の育成の一環として、バジェ・デ・アンヘレス校にてホンデュラスの民芸品分野の作品製作の実習を行っているが、皮革工芸部門の助言者・補佐が必要であり、本申請に至った。
	2) 隊員の地位 (日本語) 皮革工芸教師 (現地公用語) Profesor de Marroquineria
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 同校では若者(12~20歳)を対象に約10ヶ月間民芸品の製作指導を行っている。生徒、同僚に対して作品のデザイン、色使い、教材開発の助言、指導を行う。その為、革工芸全体の流れがつかめている事。具体的には下記の項目についての技術が必要。①レーザーカーピング、フィギュアカーピング②財布、バッグ等の製品の型紙取りから縫製までの技術③デザイン指導④染色に関する知識(種類、性質、使い方)⑤オリジナル製品開発(創作)、年間製作スケジュールの立案・助言。
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・形式、設備(写真添付のこと) 皮革工芸用工業ミシン(電動、SINGER) 1台
	5) カウンターパート(人数、学歴、経験、地位、年齢) 1名、30歳。 皮革工芸歴 十数年のインストラクター
	6) 指導対象者の技術レベル、年齢 小学校卒業以上(12~20歳位) 生徒数は15~20名で初心者
	7) 訓練すべき言語(スペイン)語
	8) 外国の援助状況(含む専門家、ボランティアの配置) 協力隊員1名(陶磁器)

条件	学歴、経験、資格、性別 (受入に不可欠な条件のみを記入) 経験1年(最低1年のカリキュラム修了者)
生活	生活環境: 気候(亜熱帯 乾季12月~5月 雨季6月~11月)・気温(15~30℃位) 任地の人口(約 1万人)・日用品: 価格(高い・普通・安い)、品質(良い・普通・悪い) 物資(豊富・普通・欠乏)



青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

記入日 平成11年 8月10日

要請番号 (12299101)

調査者名 杉浦 伸郎 調整員

国名	職種名	区分	性別・人数	派遣希望時期
ジョルダン	(日本語) : 貴金属装身具製作 (職種コード) : 215 (現地用語) : Jewelry Work	新規 交代 代目	男 人 女 人 不問 1人	平成12年2次 絶対の場合 ○印で囲む
配 属 先 概 要	1) 勤務先名 : 職業訓練協会 ザルカ訓練校/労働省 (現地用語) : Vocational Training Corporation(VTC), Zarka Training Center			
	2) 住所 P.O.Box 1092, Zarka TEL: 09-3655136 / 3655137		主要都市 (アンマン) から 交通手段 ( 車 ) で	北へ30km 40分
	3) 事業内容及び予算 : VTCは職業技術向上、雇用促進を目的に労働省管轄の職業訓練校である。全国には40のセンターがあり、ザルカ校はその一つとして1997年に設立された。コース内容は女性を対象とした、裁縫、手工芸、秘書、宝飾品、食品加工、美容師(メイク、エステを含む)など。中学校卒業者を対象とした2年コースと、一般求職者も対象とする1年コースがある。また、企業からの委託を受けた短期コースもあり、失業者への雇用促進を図っている。生徒数は全コースで約200名、インストラクター、スタッフは35名。年間予算はJD60,000(=US\$84,746)			
要 請 概 要	1) 要請理由(目的) : 当国において女性は幼少の頃より装身具を身につける慣習があり、アクセサリーに対する関心と需要は高い。しかし、国内で流通している装身具を製作している職人の多くは外国人であり、更に国内に適当な教育を施す施設が無い。従って同訓練校での講座は稀少で意欲のあるものである。現在実務経験のあるインストラクターが一人でコースを担当しているが、1クラス約25人の受講生に対して、より細かな指導をするために補佐をしてくれる人物を必要としている。また、同インストラクターは家業を手伝う上で技術を身につけたものであり、正規の教育を受けたものではない事から、正しい知識を持って助言を行うことの出来る人物を欲している。			
	2) 隊員の地位(日本語) : アシスタント・インストラクター (現地用語) : Assistant Instructor			
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 : 装身具製作講座(ロストワックス鑄造法)の補助講師。講師と共に受講生に対し実際に講座のなかで製作技術を教えていく。また、講座全般に関して、適宜アドバイスをする事が望まれる。その他に、講師がデザインに対する知識を余り持っていないため、製作技法のみならず、アクセサリーのデザイン等についても簡単なアイデアを提供できればなお良い。			
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式・設備等(写真添付のこと) : ゴム型の作成機、ワックス型の作成機、磨き機等			
要 件	5) カウンターパート(人数、学歴、経験、地位、年数) 男性インストラクター1人、実務経験約5年、講師歴1年		6) 指導対象者の技術レベル、年齢 高卒の初心者。	
	7) 訓練すべき言語(英語・アラビア語)			
生 活	8) 外国の援助状況(含む専門家、ボランティアの配置) : VTCに対して1997年よりJICAプロジェクト方式技術協力(新センター設立準備)が5年の予定で実施中である。UNDP、世界銀行、UNESCO他より研修プログラム、技術援助を受けている。			
	条件 学歴、経験、資格 : 実務経験3年 (受入れに不可欠のみ記入)			
生活環境 : 気候(乾期 4月~10月 雨期 11月~3月)・気温(夏 35℃位) 任地の人口(71万人)・日用品 : 価格(高い・安い・普通)、品質(良い・普通・悪い) 物質(豊富(普通)・欠乏)				

①募集資料用

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

記入日 平成12年 1月31日

要請番号 (110-00-0-01)

調査者名 渡辺祐輔 調整員

国名	職種名	区分	性別・人数	派遣希望時期
エジプト	(日本語):自動車板金 (職種コード):221	●新規 交代 代目	●男   人 女 人 不問 人	12年度3次隊 絶対の場合 ○印で囲む
	(現地用語): Automobile Body Work			
配 属 先 概 要	1) 勤務先名: 救急医療サービス局アレキサンドリア支部 (現地用語): Emergency Medical Service			
	2) 住所: Alexandrie City Alexandrie Governarate TEL: 03-4959216		主要都市(市内)から km 交通手段(バス)で 時間	
	3) 事業内容及び予算: 保健省の救急医療サービス局で国内の救急医療に係る業務全般を実施している。救急車両の管理及びメンテナンス、救急医療に係る救急隊員への訓練コース等を行っている。			
要 請 概 要	1) 要請理由(目的): アレキサンドリア市救急車両局の救急車の板金、塗装修理の指導を行う。救急車両局内にはトヨタ車、フォード(トルコ製)、メルセデスベンツ等を中心に75台の救急車がある。エジプト国内の交通事情、運転技術(マナー)の悪さがあって救急車の事故も多い。板金技術者のレベルが低いため、外注している。外注の場合、修理代が高額となる。救急車両局内で板金技術者を育成することで経費が軽減されるため要請した。			
	2) 隊員の地位(日本語): 板金・塗装指導員		(現地用語): インストラクター	
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲: 救急車両の板金・塗装技術の指導を救急車両局内で行う。現在、板金・塗装の技術者はいるが、高齢のため十分に機能していない。救急車両局長は若い修理見習から板金・塗装技術者を育てたいと考えている。隊員は板金・塗装部の活性化と若い修理見習に対して現場での一連作業を通して板金・塗装技術を教える。アレキサンドリア救急車両局の板金・塗装部で使用している工具類は古く十分でない。部品の購入方法: アレキサンドリアの救急医療サービス局の予算で年度当初購入(7月)、必要な部品を必要に応じて購入する場合もある。			
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式・設備等(写真添付のこと): 別添写真参照			
	5) カウンターパート(人数、学歴、経験、地位、年数)		6) 指導対象者の技術レベル、年齢	
1名 中卒 30年間勤務(車体整備技術者) 58歳		修理技術を通しての経験		
1名 中卒 2年間勤務(車体整備技術者見習から) 20歳		板金の知識、技術はあるが、塗装の技術はない。 若い修理見習は技術を持っていない。		
		7) 訓練すべき言語(アラビア語)		
8) 外国の援助状況(含む専門家、ボランティアの配置): 日本より数年前に無償供与した、救急車(トヨタハイエース)の一部(8台)がある。トヨタコースターの大型救急車が3台。				
条件	学歴、経験、資格 : 自動車板金経験3年、専門学校卒、男 <small>小</small> ま (受入れに不可欠のみ記入)			
生活	生活環境: 気候(1年3季 夏: 猛暑・秋: 涼しい・春: 低温低湿)・気温( 8℃より40℃ ) 任地の人口(400万人)・日用品: 価格(高い・安い・普通)、品質(良い・普通・悪い) 物質(豊富・普通・欠乏)			

①募集資料用

# 青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

記入日 平成12年 2月 1日

調査者名 北村 敏雄

要請番号 ( 004 - 00001 )

国名	職種名	区分	性別・人数	派遣希望時期
ブータン	(日本語) 金属加工 (職種コード 234) (現地公用語) Metal Working	新規 交替 代目	1人	12年2次 絶対の場合 ○印で囲む
配 属 先 概 要	1) 配属省庁名 (日本語) 国家技術訓練局 (現地公用語) National Technical Training Authority			
	2) 勤務先名 (日本語) 伝統工芸学校 (現地公用語) Institute for Zorig Chusum			
	3) 勤務先住所 Kawangjangsa, Thimphu 主要都市 (ティンブー) から 市内 km (Jakarに分校を設立し、同校の勤務となる可能性有り) 交通手段 ( ) で 時間			
	4) 事業内容及び予算 ブータンの伝統工芸の保存、振興、および職人の育成。絵画、木彫、彫像、刺繍、スレート板彫刻、織物、カリグラフィーのコースがある。金銀細工、刀鍛冶コースが2000年に開設される予定。 年間予算は2,299千ヌルタム (約620万円)			
要 請 概 要	1) 要請理由 (目的) ブータンではダショー (高官や国家に貢献した人に与えられる一代限りの称号) に叙せられると官庁の建物内や公式な場所では刀を携えなければならないが、この刀の製作技術が廃れており、その復興のために伝統工芸学校に刀鍛冶コースが新設されることになったが経験のある指導者がいないため隊員が要請された。			
	2) 隊員の地位 (日本語) 刀鍛冶コース長またはアドバイザー (現地公用語) Head of Sword Making Section またはAdviser			
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 ブータンでは400年程度前に製作された刀が最上とされており、その後は製作技術が廃れた。隊員は当時の刀の素材や製法について検討し複製するための助言を行う。また、刀鍛冶コースの新設に伴い、必要な機材やカリキュラムの整備についても助言を行う。隊員は刀身の製作技術のみ担当し鞘については担当しない (鞘は装飾的であり金銀細工コースの範疇となる予定)。要請先は日本刀の技術を導入し高品質の刀を製作することも考えており、日本刀製作の知識があると尚良い。			
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等 (写真添付のこと) コース新設につき現在同校が所有している機材はない。			
要	5) カウンターパート (人数、学歴、経験、地位、年齢)		6) 指導対象者の技術レベル、年齢	
	講師2名 (選考中) がカウンターパートとなる予定。		自動車の廃材を利用し刃物を自作販売している人に講師を依頼する予定。	
要	7) 訓練すべき言語 (英) 語		8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置)	
			UNESCOが実施する壁画保存の研修に講師らが毎年参加している。同校への専門家やボランティアの配置はない。アメリカ人英語教師がいるが特定の団体からの派遣ではない。寮生の食事はWFPが援助している。建物の拡張をDANIDAが援助する予定。	
条件	学歴、経験、資格 鍛造実務経験5年 (受入に不可欠な条件のみ記入)			
生活	生活環境: 気候 (温帯気候 乾季10月~4月 雨季5月~9月) ・気温 ( 0~30℃ 位) 任地の人口 (3万1千人) ・日用品: 価格 (高い・普通・安い)、品質 (良い・普通・悪い) 標高2400m 物資 (豊富・普通・欠乏)			

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

記入日 平成 10年 7月20日

要請番号 (110-98-1-01)

調査者名 波辺祐輔 調整員

国名	職種名	区分	性別・人数	派遣希望時期
エジプト	(日本語) : 溶接 (職種コード) : 240	○新規 交代 代目	男 1 人 女 人 不問 人	13/1 絶対の場合 ○印で囲む
(現地用語) : Welding				
配 属 先 要	1) 勤務先名 : Vocational Center (職業訓練校) 社会保体 <del>手</del> 社会問題省 (現地用語) :			
	2) 住所 : Giza City TEL:5723962・5720628		主要都市 (ギザ市内) から km 交通手段 (バス) で 時間	
	3) 事業内容及び予算 : 社会保体 <del>手</del> 社会問題省の職業訓練校で小学校卒業者を対象に2年間の職業訓練を行っている。職業分野としては、木工、アルミ加工、溶接、カーベット作成、印刷、パイプ工事、電気機器の7学科を有する。教員数24名。訓練生数250名。一部の学科は外注を受けて実際生産しながら技術の修得をしている。1968年に設立された職業訓練校である。			
要 請 要	1) 要請理由 (目的) : 12~16歳の子供を対象にした2年生の職業訓練学校で溶接の基礎的知識・実技を学ぶ。一人前の溶接屋になるには10年程度の実務訓練がある。教育レベルが低い児童に対して溶接の基礎知識を教える。エジプト人職員は経験的に身に付けた実践的技術を持っているが、溶接の理論的知識を訓練生に対して行う人材が不足しているため。			
	2) 隊員の地位 (日本語) : 溶接技術指導員 (現地用語) :			
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 : 訓練生にガス、電気溶接の理論的知識の基礎を実習を通して修得させる。隊員活動としては下記の3点である。1.溶接科の訓練生の質の向上を図り、就職可能なレベルにする。2.実技を通してより定着可能なカリキュラムの導入を図る。3.現地教官へ新しい溶接技術・知識の紹介を行う。 * 訓練生は12~16歳が対象、25名程度である。* 訓練校の訓練生は家庭の経済的理由及び学力不足で進学できない者を対象としている。(隊員は根気強く興味を持たせながら教えられる人材が望まれる) * 隊員は溶接の基本的技術・溶接経験は絶対必要である。* 現在は遊園地器具の製作を通して技術の修得をさせている。* エジプト人指導員は年齢が高いため、隊員は協調性を持った人材が望まれる。			
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式・設備等 (写真添付のこと) : 別添写真参照			
要	5) カウンターパート (人数、学歴、経験、地位、年数) Mr.Mustafa El Gendy Mr.Ahmed Kardos 2名・専門学校卒・15年程度・教師 (実務経験が長い)		6) 指導対象者の技術レベル、年齢 小学校卒業 (12~16歳) 24名 溶接に関する知識はない。	
	7) 訓練すべき言語 (英語/アラビア語)			
8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) : なし				
条件	学歴、経験、資格 : 専門学校卒、実務経験4年、アーク溶接JIS.A-2P.TIG/MIGの溶接ができる事。 (受入れに不可欠のみ記入) 男性			
生活	生活環境 : 気候 (1年3季 夏 : 猛暑・秋 : 涼しい・春 : 低温低湿) ・気温 ( 8℃より40℃ ) 任地の人口 (1500万人) ・日用品 : 価格 (高い・安い・普通) 、品質 (良い・普通・悪い) 物質 (豊富・普通・欠乏)			

①募集資料用

# 青年海外協力隊受入希望調査表

事務局記入欄

記入日 平成12年2月9日

調査者名 加藤真佐美調整員

要請番号 1460004

国名	職種名	区分	受入希望人数	派遣希望時期
シリア	(日本語) 溶接 (職種コード 240)	新規 1代目	1人	12年2次隊 以降
	(現地公用語) Welding			

配属先概要	1. 配属省庁名 (日本語) 電力省 発送電公社 (現地公用語) Ministry of Electricity Public Establishment of Electricity for Generation & Transmission
	2. 勤務先名 (日本語) ジャンダール電力技術研修所 (現地公用語) Electric Training Centre at Jandar
	3. 勤務先住所 ホムス県 ホムス市郊外 主要都市(ホムス)市中心部から南へ20km
	4. 事業内容及び予算 日本政府は、シリアに対して電力分野に対する支援に力を注いできた。 当電力技術研修所は日本政府の無償資金協力「電力技術研修所設立計画」(1996/1997年)によって設立された。 当研修所では各地の既存の火力発電所の運転保守要員の技術水準を向上させるため、主にシリア国内の発電所に勤務する機械・電気・計測制御関係の設計技術者と現場技術者に対し教育訓練を行っている。

要請先概要	1. 要請理由(目的) 本研修所では運転(基礎)を中心に研修が開催されている。応用力のある実践的基礎技術技能を教育訓練することが目的であるが、技術不足のため効果的な研修が行えない。そのために、供与機器を中心とした基本的な操作保守についての技術指導が求められている。
	2. 隊員の地位 (日本語) 溶接技術者 (現地公用語) Welding Engineer
	3. 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 溶接技術としては、特にTIG(Tungsten Inert Gas)溶接の技術を望んでいる。同センターではステンレスのパイプの技術(火力発電整備配管/鋼管、低合金鋼管等)を必要としているので、アルミニウムの技術は必要ない。 隊員はワークショップにおいて、インストラクターに溶接技術指導を行う。シリアの溶接技術者は、短期間の研修や第3国研修等の経験はあるが、経験年数が少ないため、溶接の技術としてはレベルが低い。その状況をふまえ、隊員はTIG溶接の確実で効果的な方法を教えながら、技術力の向上をはかる。
	4. 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式・設備等(写真添付のこと) TIG溶接機器

要請先概要	5. カウンターパート(人数・学歴・経験・地位・年齢) 溶接技術者(設計技術者): 1名 経験: 4年間	6. 指導対象者のレベル・年齢 各地の発電所からの研修受講者 溶接現場技術者
		7. 訓練すべき言語 (英語)

要請先概要	8. 外国の援助状況(含む専門家・ボランティアの配置) 現在2名の専門家が活動している。協力隊員の要請が他に3件出ている。
	9. 生活環境 気候 大陸性乾燥気候 乾期: 4月~10月/雨期: 11月~3月 気温0℃~35℃位 任地の人口: 80万人 日用品 価格: 普通 品質: 普通 物資: 普通

条件	学歴・経験・資格(受入に不可欠な条件のみ記入) JIS検定(板版はいずれも可)のSUS TN-Pの資格保有者 またはSUS TN-F, TN-V, TN-Hの3種類の資格保有者 実務経験2年

生活	学歴・経験・資格(受入に不可欠な条件のみ記入) JIS検定(板版はいずれも可)のSUS TN-Pの資格保有者 またはSUS TN-F, TN-V, TN-Hの3種類の資格保有者 実務経験2年

# 青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

記入日 平成11年8月2日

調査者名 菊池 壽晴

要請番号 (221-99-1-01)

国名	職種名	区分	受入希望人数	派遣希望時期
エチオピア	(日本語) 溶接 (職種コード 240) (現地公用語) Welding	新規	1人	12/2 以降
配 属 先 概 要	1) 配属省庁名 (日本語) 教育省 (現地公用語) Ministry of Education			
	2) 勤務先名 (日本語) アディスアベバ工業高校 (現地公用語) Addis Ababa Technical School			
	3) 勤務先住所 主要都市 (アディスアベバ市内) から km P.O.Box 40223, Addis Ababa 交通手段 ( ) で 時間			
	4) 事業内容及び予算: 同校は1949年に設立された歴史のある工業高校で、測量科、電気科、自動車整備科、建築科など9学科 からなり、3年制の授業を行っている。生徒数は約500名、教師数は55名。 年間予算は約112万ブル (約13万8千ドル)。			
要 請 概 要	1) 要請理由 (目的): 当国は近年教育に力を入れているが、基礎的な知識はあっても、実習技術の不足している教師が多い。当校 においても、実習を中心とした技術指導を的確に実施できる人材の確保に苦慮している。そのため、生徒に 対する授業だけでなく、同僚教師へのアドバイスも行える人材を必要としている。			
	2) 隊員の地位 (日本語) インストラクター (現地公用語) Instructor			
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲: ガス及び電気溶接機などの実習を通して、基本的な溶接方法の指導を担当する。また、板金についての基礎 知識があれば望ましい。 なお、授業はすべて英語で行われ、生徒に対して施工方法等を具体的に説明する必要があるため、英語力は 必須。			
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等 (写真添付のこと): アーク溶接機、ガス溶接機、グラインダー、ドリル、シートベンダー等			
条 件	5) カウンターパート (人数、学歴、経験、地位、年齢): 同僚教師 (3名、30~50歳代、短大及び大卒、10 年以上の実務経験あり)		6) 指導対象者の技術レベル、年齢: 10+3 (10年生を終了後の3年過程の意 味、日本の高校に当たる) 及び教師	
	7) 訓練すべき言語 (英) 語			
生 活	8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) 現在のところなし。			
	条件 学歴、経験、資格、性別 大卒、実務経験2年。 (受入に不可欠な条件のみ記入)			
生活環境: 気候 (良好 乾季 10月~ 5月 雨季 6月~ 9月) ・気温 (10~30℃位) 任地の人口 (約250万人) ・日用品: 価格 (高 <del>々</del> ・普通・安 <del>々</del> )、品質 (良 <del>々</del> ・普通・悪 <del>々</del> ) 物資 (豊 <del>々</del> ・普通・乏 <del>々</del> )				

# 青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

記入日 平成11年10月21日

調査者名 菊池 壽晴

要請番号 (221-99-1-15)

国名	職種名	区分	受入希望人数	派遣希望時期
エチオピア	(日本語) 溶接 (職種コード 240) (現地公用語) Architecture	新規	1人	12年2次以降
配属先概要	1) 配属省庁名 (日本語) 教育省 (現地公用語) Ministry of Education			
	2) 勤務先名 (日本語) ダベナ技術学校 (現地公用語) Dabena Technical School			
	3) 勤務先住所 主要都市 (アディスアベバ) から約500km P.O.Box 20, Bedele, Ilubabor, Oromiya 交通手段 (バス) で約10時間			
	4) 事業内容及び予算: 同校は1980年に当時の西ドイツの援助により建設された3年制の全寮制の学校である。3学科からなり、生徒数は金属加工科19名、建設科20名、木工科1名となっている。また、教師数は技術系7名、一般教養7名である。年間予算は約11万ブル (約1万4千ドル)。			
要請概要	1) 要請理由 (目的): 当国は近年教育に力を入れているが、基礎的な知識はあっても、実習技術の不足している教師が多い。当校においても、実習を中心とした技術指導を的確に実施できる人材の確保に苦慮している。そのため、生徒に対する授業だけでなく、同僚教師へのアドバイスも行える人材を必要としている。			
	2) 隊員の地位 (日本語) インストラクター (現地公用語) Instructor			
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲: 生徒に対して、ガス及び電気溶接の実務実習を通して、基本的な溶接技術を体得させる。また、必要最小限の機材を使用して、鉄扉、鉄格子、金庫等の金属加工製品を作製する。板金についての基礎知識があれば望ましい。 なお、授業はすべて英語で行われ、生徒に対して施工方法等を具体的に説明する必要があるため、英語力は必須。			
要	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等 (写真添付のこと): ガス及び電気溶接機、ドリルマシン、グラインダー、シートベンダー、シートローラー、シートカッター等			
	5) カウンターパート (人数、学歴、経験、地位、年齢): 特に決まっていない。		6) 指導対象者の技術レベル、年齢: 10+3 (10年生を終了後の3年過程の意味、日本の高校に当たる) 及び教師	
	7) 訓練すべき言語 (英) 語			
条件	8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) 現在のところなし。			
	学歴、経験、資格、性別 大卒、実務経験2年。 (受入に不可欠な条件のみ記入)			
生活	生活環境: 気候 (良好 乾季 10月~ 5月 雨季 6月~ 9月) ・気温 (15~30℃位) 任地の人口 (約1万人) ・日用品: 価格 (高 <del>々</del> ・普通・安 <del>々</del> )、品質 (良 <del>々</del> ・普通・悪 <del>々</del> ) 物資 (豊富・普通・欠乏)			

# 青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

記入日 平成12年 2月 9日

調査者名 福井 慶則

要請番号 279-00002

国名	職種名	区分	受入希望人数	派遣希望時期
ブルキナ・ファソ	溶接 (職種コード 240) (現地公用語) Soudure	○新規 ○交替 1 代目	1 人	12年度 2次 ◎以降 ○絶対

1) 配属省庁名 (日本語) 雇用労働社会保障省  
(現地公用語) Ministère de l'Emploi, du Travail et de la Sécurité Sociale

2) 勤務先名 (日本語) アフリカ青年連盟、職業訓練校  
(現地公用語) Alliance pour la Jeunesse Africaine (AJA), Centre de Formation Professionnelle Technique

3) 勤務先住所 BD671 Bobo Dioulasso 主要都市 (Wagadougou) から 350 km  
Tel. 98-03-55 交通手段 (車) で 4.5 時間

4) 事業内容及び予算 アフリカ青年連盟 (NGO) により1997年に設立された溶接専門の職業訓練センター (他の部門も計画)。女性のみの全寮制センターで、広基数は2000名以上 訓練生は本年度70名選5日、40時間の授業を10か月受ける (終了時の試験により、さらに半年間の補修を行う場合もある)。現在訓練は、創設者の工業用機械製作工場の一角に設けられたアトリエで行われている。

1) 両陣営の目的 指導員は基礎的な溶接技術はあるが、指導経験が不足している。そのため、カリキュラムの作成と指導員の教授法のレベルアップへのサポートが望まれている。

2) 隊員の地位 (日本語) 訓練指導員 (現地公用語) Formateur

3) 期待される具体的な業務内容及び求められる技術の範囲 訓練指導員と共同で1年間の訓練のカリキュラムの作成を行い、18歳から25歳の女性に、1年間 (必要に応じてさらに半年間)、鉄製工業用機械の溶接のための一般及び高圧、エーク溶接の基礎的な技術を指導する。現在は、訓練指導員に技術及び指導経験が不足しているため、必要に応じて外部から経験豊富な人材に指導を補助を受けているが、将来的に指導員だけで訓練が行えるように、訓練指導員2名の技術及び実習指導のレベルアップを図る。具体的な溶接製品はコットン工場のサイロ、穀類集積用の鉄管、ボイラー釜など。溶接に用いる材料は...

4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・形式、設備等 (写真添付のこと) 溶接機4台、溶接用保護具 (マスク8、手袋10など)。鉄版切断機、鉄版ロール加工機なども利用可能。

訓練指導員2名	訓練指導員: ごく基礎的な技術はある。指導経験が不足
40歳: 経験6~7年、ブルキナ人	訓練生: 18~25歳程度の女性。初心者
27歳: 経験4年、ニジェール人	

8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) 現在外国の援助は入っていない。

条件 学歴、経験、資格、性別 経験2年あるいは高専卒  
(受入に不可欠な条件のみ記入)

生活 生活環境: 気候 ( 乾期 12月~5月 雨期 6月~9月 ) ・気温 (10~40 °C位)  
任地の人口 ( 40万人 ) ・日用品: 価格 ( 安い ) 、品質 ( 普通 )  
物資 ( 普通 )



# 青年海外協力隊受入希望調査表

事務局記入欄

記入日 平成12年 2月 7日

調査者氏名 荒谷 尚子

要請番号 ( 349 - 00006 )

国名	職種名	区分	受入希望人数	派遣希望時期
ホンデュラス	(日本語) 溶接 (職種コード 240)	新規	1人	12年 2次隊以降 絶対の場合 ○印で囲む
	(現地公用語) SOLDADURA	交代		

配属先概要	1) 配属先省庁名 (日本語) 文部省 (現地公用語) MINISTERIO DE EDUCACION
	2) 勤務先名 (日本語) Rep. ヴェネズエラ技術中高校 (現地公用語) INSTITUTO OFICIAL POLIVALENTE ` REPUBLICA DE VENEZUELA
	3) 勤務先住所 主要都市 (ラ・セイバ) から 40 Km アトランティダ県フティアパ市レンピーラ区 交通手段 ( バス ) 40分
	4) 事業内容及び予算 生徒数 431名 教員18名 金工科、家政科 (被服科のみ) 年間予算Lps.25,610.00(Lps.1≒7.5円)

要請概要	1) 要請理由 (目的) 北部沿岸地域の主要都市ラ・セイバ市に隣接する農漁村地帯にある同校は、フティアパ市唯一の技術校 (2年前までは普通校) である。同地域の若者が手に職を付け、実社会で技術を活かせるよう実践的で質の高い授業を実現することは農家の現金収入獲得、地域産業振興にもつながるが、授業内容、指導方法には改善の余地が大きいため、これらの改善するための協力要請が出された。	
	2) 隊員の地位 (日本語) 助言者 (現地公用語) ASESOR	
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 金工科の教員と授業を実施し、生徒が基礎的な知識と技術の習得を効果的に行えるよう、カリキュラム作成、実技指導、機材管理等幅広い範囲に協力する。溶接機等基本的な機材はあるが、材料等は生徒負担のため、手近に入手可能なものを工夫して指導出来る応用力が必要で、鉄パイプを細工した椅子枠、窓枠等の製作が出来るまでに指導する能力を要する。	
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・形式、設備 (写真添付のこと) 溶接機2台、テレビ、ビデオ、ラジカセ等	
要	5) カウンターパート (人数, 学歴, 経験, 地位, 年齢) 金工科教員2名 (30代) 教員経験5年	6) 指導対象者の技術レベル、年齢 金工科生徒 (14~17歳)
	7) 訓練すべき言語 (スペイン) 語	
8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置)		

条件	学歴、経験、資格、性別 (受入に不可欠な条件のみを記入)
生活	生活環境: 気候 ( 亜熱帯 乾季 12月~5月 雨期 6月~11月 ) ・気温 ( 10~25℃ ) 任地の人口 ( 1.5万人 ) ・日用品: 価格 ( 高い・普通・安い ) 、品質 ( 良い・普通・悪い ) 物資 ( 豊富・普通・欠乏 )

# 青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

記入日 平成12年 2月 7日  
調査者名 ニカラグア協力隊調整員

要請番号 (35800002)		区分	受入希望人数	派遣希望隊次
国名	職 種 名	新規 交替	1人	12年2次
ニカラグア	(日本語) 溶接 (職種コード 240) (現地公用語) Soldadura	2代目		絶対の場合 ○印で囲む
配属先概要	1) 配属先省庁名 (日本語) 技術庁 (現地公用語) Instituto Nacional Tecnológico (INATEC)			
	2) 勤務先名 (日本語) 西部地区技術学校 (旧名称 テオドロキン技術学校) (現地公用語) IRO(Instituto Regional Occidente)			
	3) 勤務先住所 Km 139 1/2 Contiguo		主要都市 (首都マナグア) から 140 km	
	al Centro de Salud Jose Rubi, El Viejo Dprt. Chinandega		交通手段 (バス) で 3 時間	
	4) 事業内容及び予算 技術庁所轄の技術学校。電気、自動車整備、工作機械、溶接、大工、洋裁、美術の7学科を有する。職員数34名うち教員は11名、生徒数約200名。通常の学生に対する授業の他、企業からの資金援助の見返りとしての社会人技術者対象の授業も行っている。年間予算4万5千ドル。			
要請概要	1) 要請理由 (目的) 学生 (特に社会人対象) の授業のレベル向上のために継続的な教員への理論および技術的協力が必要。また、本科実習場を実習のみではなく、不足している本科の運営資金を獲得するため、修理および製品生産ができるように改善するための協力と調整が必要であるため。			
	2) 隊員の地位 (日本語) 技術助言者		(現地公用語) Asesor Tecnico	
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 隊員は現地人教官とともに日々授業改善に取り組みながら、授業外の時間に教官に対して以下の協力活動を行なう。			
	①アーク溶接からMIG・TIG、ろう付にわたるまでの理論と技術的指導。			
	②運営資金獲得のためのプロジェクトへの協力、溶接科全体への適切な運営管理を行うための助言。 溶接に関する広く浅い一般知識があれば良い。それ意外に様々な製品生産および修理をする応用力が求められる。			
	4) 隊員が利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 (写真添付のこと) 1988年から95年の間にドイツの協力により必要最低限の機材、工具は設置されている。 アーク溶接機 (MILLER 250AC/DC 他) 21台、MIG 溶接機 2台、スポット溶接機 1台、せん断機 2台、パイプベンダー、高速カッター、ハンドソー等。 一覧表は別紙。			
	5) カウンターパート (人数、学歴、経験、地位、年齢)		6) 指導対象者の技術レベル、年齢	
	マルロンオルテヴィサ 28歳 技師 経験5年		学生 (16~20歳) および社会人技術者 約25名	
	マヌエル・コレア 25歳 技師 経験5年		初心者から一通りの技術を学んでいる者まで。ただし、技術レベルは低い。	
	7) 訓練すべき言語 (スペイン) 語			
	8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) 自動車整備科、溶接科および電気科に協力隊員が1名ずつ活動中。(2000年2月現在) 企業講習担当事務所にドイツ人専門科が活動している。			
条件	学歴、経験、資格、性別		実務経験2年	
	(受入に不可欠な条件のみ記入)			
生活	生活環境: ( 熱帯乾季 11月 ~ 4月 雨期 5月 ~ 10月 ) 気温 ( 30℃位 ) 任地の人口 ( 8 万人) 日用品: 価格 ( 高い・普通・安い ) 品質 ( 良い・普通・悪い ) 物資 ( 豊富・普通・欠乏 )			

① 募集資料用

青年海外協力隊派遣受入希望調査票

事務局記入

要請番号 ( 001 - 00010 )

記入日 平成 12 年 1 月 30 日  
調査者名 江崎 博信

国名	職種名	区分	受入希望人数	派遣希望時期
バングラデシュ	(日本語) 染色 (現地公用語) Dyeing (職種コード 263)	新規 交代 代目	1 人	12 年 2 次 絶対の場合 ○印で囲む

配属先 (1) 配属先省庁名 (日本語) 青年スポーツ省  
(現地公用語) Ministry of Youth and Sports  
(2) 勤務先名 (日本語) 青年開発局ラジシャヒ  
(現地公用語) Department of Youth Development, Rajshahi  
(3) 勤務先住所 Department of Youth Development, Syasthitula, 主要都市 ( ダッカ ) から 272 km  
Rajshahi 交通手段 ( バス ) で 6~7 時間  
(4) 事業内容及び予算 青年開発局は、地方青年男女の自営促進の為に、ドレスメーカー・養殖、最近ではコンピュータなど各種技術トレーニングを行っている。対象は 15 歳~30 歳までの青年層である。

要請理由 (1) 要請理由 (目的) ラジシャヒ DYD では、ドレスメーカー 4 ヶ月/コースの他、タイピング/6 ヶ月、セクレタリーサイエンス/12 ヶ月、ブロックプリント/6 ヶ月、養殖、コンピューター・RADIO/TV・空調冷蔵・電気各 4 ヶ月コースなどを行っている。その中でブロックプリントは前半 3 ヶ月ブロックプリント、後半 3 ヶ月パティックの合計 6 ヶ月コースで生徒は午前午後部各定員 30 名である。出来上がった製品は生徒自身へ販売したりして、同センターがひとつの販売店をも担っている。卒業生で自分の店を持っているものもいるなど、それぞれ市場で販売できるレベルにあるが、よりよい製品作り・生徒への指導の為に、インストラクター達への技術・指導方法の向上と指導内容の充実を図ることが隊員に求められている。

概要 (2) 隊員の地位 (日本語) インストラクター (現地公用語) Instructor  
(3) 期待される具体的業務内容及びもとめられる技術の範囲  
同配属先のトレーニングでは、DYD の 15 歳~30 歳の女性対象にトレーニングを行っている。トレーニング内容はブロックプリント、タイダイ、ろうけつ染となっており、それぞれを組み合わせた染めなども行っている。製品はサリー、サルワカミューズ、パンジャビなどの当国の伝統的衣装からベッドカバーなど多種にわたっている。同配属先では専任のインストラクターがおらず、管理者でもある Ms. SULTANA が兼任している。隊員はアドバイザーおよびマンパワーとして生徒たちへの直接技術移転が望まれている。特に製品はローカル市場で売買されるレベルに達するようトレーニングされるが、仕上げなどより一層の製品の質の向上のため、トレーニング自体のレベル向上が望まれている。なお、トレーニングで使われる生地などの原材料、糸、ボタンなどはすべて国内生産のものを扱っており、原材料入手は容易である。  
(4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備など (写真添付のこと)

(5) カウンターパート (人数、学歴、経験、地位、年齢) インストラクター 1 名 大学院修士卒業 32 歳	(6) 指導対象者の技術レベル、年齢 インストラクター 1 名。 生徒(初心者レベル)。
(7) 訓練すべき言語 ( ベンガル 語 )	
(8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) 現在のところ、無し。	

条件 学歴、経験、資格、性別 女性。  
(受入に不可欠な条件のみ記入)

生活 生活環境：気候 (亜熱帯モンスーン気候 乾期 11 月~2 月 雨季 7 月~10 月)・気温 (10~40 度位)  
任地の人口 (約 38 万人)・日用品：価格 (高→・普通・安→)、品質 (良→・普通・悪→)  
物資 (豊富・普通・欠乏)

①募集資料用

# 青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

記入日 平成11年 2月 1日

調査者名 村上直子、記入 川崎類整員

要請番号 (131-99005)

国名	職種名	区分	性別・人数	派遣希望時期
モロッコ国	(日本語) 製本 (職種コード274)	新設 交替 2代目	男 6	12年2次以降
	(現地公用語) Reliure		女 6 不問 1人	

配属先概要	1) 配属先省庁名 (日本語) 文化省 国立総合古文書図書館	
	(現地公用語) Ministère des Affaires Culturelle. Bibliotheque Generale et Archives	
	2) 勤務先名 (日本語) 製本課	
	(現地公用語) Service de la Reliure	
3) 住所	5.Avenue Ibn Batouta BP1003	主要都市 ( ラバト ) から 0, 0 km 交通手段 ( ) で 0 : 0 0 時間
	4) 事業内容及び予算: イスラム教に関する古文書、フランス植民地時代からの古書・政治文献・治政文書の保存と一般への公開が同図書館の事業である。近代以前の文献はほとんどアラブ文字で書かれており、美術的価値も高い。しかしながら国立図書館全体での年間予算は人件費・設備費合わせて約350万DH。修復・複製事業には外国からの機材供与があるが活用が不十分で、それを使っでの修復・保存作業も質が低い。	

要請概要	1) 要請理由 (目的): 同図書館では、隣接する国立大学生の利用を中心として、アラブ文字古文書・近代歴史文献・一般図書を開示している。他方それらの歴史的遺産の修復・保存も行っているが、隣接する修復センターにはドイツ・スペイン等の機材支援のみが大量に入り、実際の修復作業内容の質は低い。製本課には特に外国からの支援もなく、装丁のための材料にも事欠く予算状況ではあるが、豊富な経験を持った2名のカウンターパートと協力して、少ない予算を有効に利用し、少しでも効率良く修復・保存作業が行えるよう、作業管理を協同して行うべく、協力隊員の派遣を希望している。	
	2) 隊員の地位 (日本語) 製本技術者 (現地公用語) Technicien de Reliure	
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲: 放置されたままの古新聞・古文書や、修復された古文書を、主に手作業で一つ一つ製本して行く。閲覧に供しやすいようハードカバーを付けたり、閲覧資料の簡易補修も行っているが、製本の対象はほとんどが印刷物である。これらの作業は将来への保存も念頭において行われるべきだが、予算不足と粗悪な材料により十分な内容とはなっていない。この作業のために製本の実務経験、特に図書館製本の経験があることが望ましい。職員の一人名かかなりの経験を積んだ職人であるが、マンネリ化した作業のため、専門的作業については関心が薄く、多くの作業領域での協力活動が望まれる。	
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等 (写真添付のこと): 約40平米の作業場には手動押し切り機1台、手動裁断機1台、手動プレス機1台、手動耳出し用プレス機1台がある。将来、隊員支援経費で電動裁断機を購入予定。	
	5) カウンターパート (人数、学歴、経験、地位、年齢) 経理役: M. ELAISSI 予算上の責任者 技術者: 男性55歳 学歴不明 印刷経験28年 製本経験4年 技術者: 男性39歳 高卒程度 製本経験18年	6) 指導対象者の技術レベル、年齢: 経験豊富な技術者2名が協力活動対象者となる。  7) 訓練すべき言語: (フランス ) 語
8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置): 同製本課に関しては、現在まで特に外国の援助は受けていない。		

条件	学歴、経験、資格、性別 (受入に不可欠な条件のみ記入)	手作業による製本の実務経験
----	-----------------------------	---------------

生活	生活環境: 気候 (半乾燥気候 乾季 4月~10月 雨季 1月~3月) ・ 気温 (10~37℃位) 任地の人口 ( 71万人 ) ・ 日用品: 簡格 ( ) ・ 普通 ( ) ・ 品質 ( ) ・ 普通 ( ) 物資 (豊富・普通)
----	---

添削資料用

JICA



